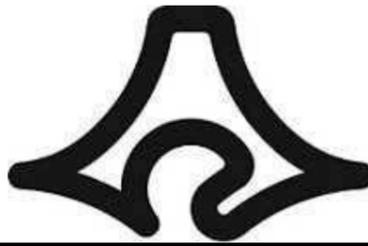


提供日 2024/02/07
タイトル 令和6年度 教育委員会事務局体制の見直し
担当 教育委員会 教育総務課
連絡先 人事班
TEL 054-221-3103



静岡県教育委員会では、「ふじのくに『有徳の人』づくり大綱」に基づき、一人ひとりの中にある「才」と「徳」を高めることを通じて、本県の未来を担う「有徳の人」の育成を進めている。

令和6年度は、誰一人取り残さない教育の実現を目指し、新たな時代を見据えた学びの変革や、個に応じた多様な学びの場の確保等に的確に対応できるよう、教育委員会事務局の定数の見直しを行う。

1 多様性を尊重する教育の実現

様々な価値観を認め、互いに支え合う教育を推進するとともに、多様な子どもたちを誰一人取り残さない教育の実現に向け、仮想空間を活用してオンラインで学びや交流ができるバーチャルスクールを設置するため、義務教育課の職員を増員する。

(義務教育課 + 2人)

2 学びを支える魅力ある学校づくりの推進

数学・英語等の習熟度別指導や、理科・地歴公民等における専門性を持った教員からの指導に関する配信機能を集中化した「遠隔授業配信センター」を開設し、小規模校とのネットワークを構築するため、高校教育課の職員を増員する。

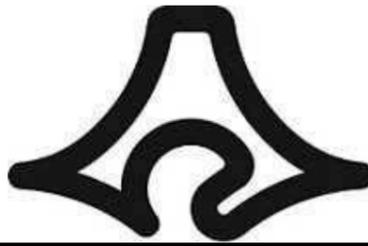
(高校教育課 + 1人)

3 生涯を通じた学びの機会の充実

誰もが心豊かな人生を送れるよう、生涯にわたって学び続けられる環境づくりを推進し、「新たな知の拠点」となる新県立中央図書館の整備に向けた体制を構築するため、新図書館整備課の職員を増員する。

(新図書館整備課 + 1人)

提供日 2024/02/07
タイトル 産学官連携でしずおか健幸惣菜弁当「アレ
(A.R.E.)」を販売開始
担当 健康福祉部 健康局健康増進課
連絡先 健康増進班
TEL 054-221-2779



○産学官連携で開発した「しずおか健幸惣菜弁当」を2月13日(火)から販売開始(名称は、当日発表!)
○県内老舗弁当店「天神屋」が、しずおか健幸惣菜パートナーに登録

(要旨)

○新しい健幸惣菜弁当の開発

望ましい食生活を実践するためには、一人ひとりの取組に加え、地域環境の影響も大きく、弁当・惣菜販売店などの民間企業と協働して食環境の向上を図ることが不可欠です。

県では、組み合わせることで、栄養バランスのとれた食事につながるおかずを「しずおか健幸惣菜」として基準を定め、この提供の拡大を図っています。

この取組に賛同の意向を示した株式会社天神屋が、静岡社会健康医学大学院大学溝田准教授(専門 ナッジ、ヘルスコミュニケーション等)の助言を受けながら基準を満たす弁当を開発しました。

○天神屋の「しずおか健幸惣菜パートナー登録」

県は、天神屋28店舗を「しずおか健幸惣菜パートナー」に登録したので、販売開始にあわせて登録証を交付します。

1 弁当概要

- 名称 当日発表
○販売 株式会社天神屋 県内30店舗
○価格 税込み753円 (税抜き698円)
○特徴 ・しずおか健幸惣菜の基準を満たしたお弁当
・おかずの種類が豊富で満足感抜群
・美味しく、栄養バランスも考慮された贅沢なお弁当
・行動経済学の視点も取り入れたお弁当

2 セレモニー概要(取材依頼)

- 日時 令和6年2月13日(火) 午前10時~午前10時30分
○場所 天神屋曲金店(静岡市駿河区曲金5丁目1-1)
○出席者 株式会社天神屋 執行役員 販売統括本部長 遠藤 直哉 氏
広報部 部長 北川 実里 氏
商品開発部 部長 中山 一仁 氏
公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学
准教授 溝田 友里 氏
静岡県健康福祉部健康局長 石川 哲史
○内容 ・(株)天神屋からの挨拶(開発の背景)
・溝田准教授からの挨拶(行動経済学の視点)
・名称のお披露目
・しずおか健幸惣菜パートナー登録証の交付
(静岡県健康福祉部健康局長)

3 しずおか健幸惣菜パートナー

エネルギー量、食塩相当量、野菜量、肉・魚・卵大豆製品量の各基準を満たす「しずおか健幸惣菜」を、積極的に販売・提供する県内の給食施設や弁当・惣菜店を「しずおか健幸惣菜パートナー」として県が登録している。天神屋28店舗を含め、2月7日現在156店舗の登録がある。

提供日 2024/02/07
 タイトル インフルエンザ施設別発生状況について【第98報】
 担当 健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
 連絡先 ふじのくに感染症管理センター
 TEL 055-978-7272



記者提供資料

発表日: 令和6年2月7日
 タイトル: インフルエンザ施設別発生状況について【第98報】
 担当: 健康福祉部 感染症対策課
 連絡先: ふじのくに感染症管理センター 055-928-7272

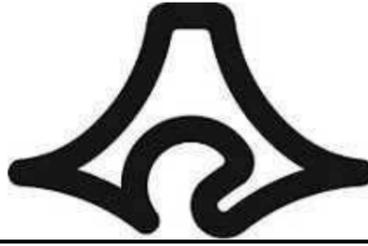
インフルエンザ施設別発生状況について【第98報(2月6日受付分)】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	熱海市	180	8	1	26	10	10	2月7日 ~ 2月
2	小学校	沼津市	868	31	1	27	6	6	2月6日 ~ 2月
3	小学校	沼津市	198	7	1	23	8	8	2月6日 ~ 2月
4	小学校	三島市	608	27	1	29	10	10	2月7日 ~ 2月
5	小学校	三島市	515	21	1	28	16	16	2月6日 ~ 2月
6	小学校	富士宮市	986	37	1	33	9	9	2月5日
7	小学校	静岡市駿河区	598	25	1	26	8	8	2月6日 ~ 2月
8	小学校	静岡市駿河区	497	21	1	25	5	5	2月6日 ~ 2月
					1	25	5	5	2月6日 ~ 2月
9	小学校	静岡市清水区	654	22	1	34	9	9	2月6日
10	小学校	静岡市清水区	409	16	1	25	7	3	2月6日 ~ 2月
11	小学校	静岡市清水区	570	20	1	33	15	12	2月6日 ~ 2月
12	中学校	島田市	534	20	1	31	16	13	2月6日 ~ 2月
13	小学校	焼津市	629	27	1	35	14	14	2月6日 ~ 2月
14	小学校	焼津市	308	13	1	25	8	8	2月6日 ~ 2月
15	小学校	藤枝市	454	18	1	34	8	8	2月6日
					1	34	7	7	2月6日
16	小学校	藤枝市	999	36	1	29	8	8	2月6日 ~ 2月
					1	30	6	6	2月6日 ~ 2月
17	小学校	藤枝市	763	28	1	31	9	9	2月6日 ~ 2月
					1	30	12	12	2月6日 ~ 2月
18	小学校	牧之原市	187	8	1	21	7	7	2月5日 ~ 2月
					1	27	6	6	2月5日
					1	35	6	5	2月5日
					1	34	8	4	2月5日
19	小学校	牧之原市	398	16	1	32	16	16	2月6日 ~ 2月
20	中学校	磐田市	783	27	1	34	10	10	2月6日 ~ 2月
21	中学校	磐田市	445	16	1	35	8	8	2月6日 ~ 2月
22	中学校	袋井市	828	32	1	33	8	8	2月7日 ~ 2月
23	小学校	磐田市	810	30	1	30	12	12	2月6日 ~ 2月
					1	30	10	5	1月31日 ~ 2月
24	小学校	磐田市	420	18	1	25	3	3	2月3日 ~ 2月
25	小学校	磐田市	569	22	1	27	8	8	2月6日 ~ 2月
					1	30	5	5	2月6日 ~ 2月
26	小学校	磐田市	447	19	1	24	5	5	2月2日 ~ 2月
27	小学校	磐田市	518	22	1	28	12	12	2月6日 ~ 2月
28	小学校	掛川市	557	21	1	34	7	7	2月6日 ~ 2月
					1	33	13	13	2月6日 ~ 2月
29	小学校	袋井市	950	40	1	35	13	13	2月6日 ~ 2月
30	小学校	袋井市	274	14	1	22	8	8	2月7日 ~ 2月
					1	34	21	21	2月6日 ~ 2月
31	小学校	袋井市	304	15	1	24	8	8	2月6日 ~ 2月
					1	26	6	6	2月6日 ~ 2月
					1	27	7	7	2月6日 ~ 2月
32	小学校	菊川市	447	19	1	35	15	15	2月6日 ~ 2月
33	こども園	磐田市	54	3	1	18	4	4	2月6日 ~ 2月
34	高等学校	浜松市中央区	1094	27	1	42	16	11	2月6日 ~ 2月
35	中学校	浜松市中央区	442	20	1	33	12	8	2月7日 ~ 2月
36	中学校	浜松市中央区	415	15	4	131	34	34	2月7日 ~ 2月
37	中学校	浜松市中央区	528	19	1	30	8	8	2月7日
38	中学校	浜松市中央区	700	24	1	34	11	7	2月7日 ~ 2月
39	中学校	浜松市浜名区	703	25	1	30	8	8	2月7日 ~ 2月
					1	31	12	12	2月7日 ~ 2月
					1	33	13	13	2月7日 ~ 2月
40	小学校	浜松市中央区	547	21	1	31	9	9	2月7日 ~ 2月
					1	31	7	7	2月7日 ~ 2月
41	小学校	浜松市中央区	1032	37	1	31	18	7	2月7日 ~ 2月
					1	31	13	11	2月7日 ~ 2月
42	小学校	浜松市中央区	588	24	1	32	14	14	2月7日 ~ 2月

本日合計	1高等学校、9中学校、31小学校、1こども園	62	1,866	597	551
本日までの累計(実数)	818施設	4,199	120,725	38,367	35,559
	(94高等学校、205中学校、414小学校、67幼稚園、9保育所、19こども園、10特別支援学校 0高等専門学校)				

- * 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- * 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。(したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。)
- * 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- * 発生報告については、全国一律に令和5年9月4日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- * 本報告は、インフルエンザ様疾患(「38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか1つ以上)」)を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。

提供日 2024/02/07
タイトル 県内初！緊急時における訪問介護事業所の連携協定の締結
担当 健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連絡先 支援審査班
TEL 054-221-3395



**県内初！浜松市内及び三島市内において
訪問介護事業所が緊急時における連携協定を締結します！！**

1 要 旨

災害等の影響により、訪問介護事業所が運営を縮小した場合等であっても、利用者に対して、必要なサービスを継続して円滑に提供できる体制を構築するため、県内では初めて浜松市内及び三島市内の訪問介護事業所が「緊急時における相互応援システム協定」を締結します。

協定締結にあたり、それぞれの地域において下記のとおり協定締結式を開催します。

2 『訪問介護事業所の緊急時における相互応援システム協定』の概要

(1) 目的

災害等の影響により、訪問介護事業所が運営を縮小した場合等に、事業所が連携してサービス提供を補完するシステムの構築

(2) 協定の特徴

- ・協定参加事業所は、平常時に予めトリアージ表を作成し、利用者の必要とするサービスの内容を整理
- ・利用者への事前説明及び同意書により、緊急時のシステム運用にあたって、利用者とサービスを代行する事業所との間の新たな契約の締結が不要

(3) 想定される効果

- ・訪問介護を必須とする利用者への切れ目のない支援
- ・訪問介護事業所の事業運営の継続

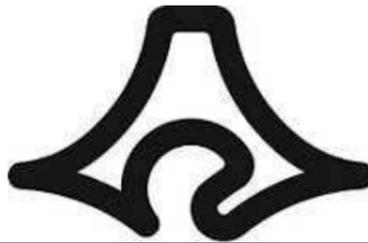
(4) 参加事業所

浜松市:10事業所 三島市:8事業所(令和6年2月7日時点)

3 協定締結式の開催

	浜松市	三島市
日時	2月13日(火) 午後1時30分から3時まで	2月16日(金) 午後1時30分から3時まで
場所	アクトシティ浜松 コンgressセンター 2階 22・23会議室 (浜松市中央区板屋町111-1)	三島市役所 本館 2階 第2会議室 (三島市北田町4-47)
参加者	・協定参加事業所 ・行政関係者 ・県ホームヘルパー連絡協議会 等	

提供日 2024/02/07
タイトル 能登半島地震被災地に本県から初めてDHEATを派遣します
担当 健康福祉部 政策管理局企画政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3357



(要旨)

厚生労働省からの要請により、静岡県（静岡市職員を含む）から令和6年能登半島地震被災地（石川県輪島市門前地区等）にDHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）を派遣します。
なお、静岡DHEATとしては初の派遣となります。

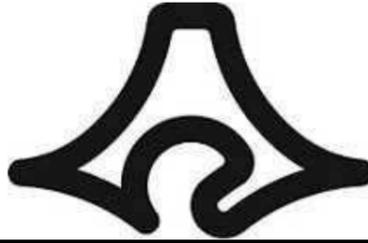
(概要)

- 活動場所：石川県輪島市門前地区 等
- 派遣チーム：第1陣 医師1名、保健師2名、事務1名
第2陣 医師1名、保健師2名、薬剤師1名
第3陣 医師1名、保健師2名（うち1名は静岡市職員）、
薬剤師1名（静岡市職員）
- 派遣期間：第1陣 令和6年2月11日（日）～2月17日（土）
第2陣 令和6年2月17日（土）～2月22日（木）
第3陣 令和6年2月22日（木）～2月29日（木）
- 活動内容
 - 輪島市門前地区における保健医療福祉活動のマネジメント機能支援
 - 被災情報等の収集及び分析評価、並びに対策の企画立案
 - 保健医療活動チームの受援調整及び対策会議等による総合指揮調整 等

(参考) 【DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）】

一定規模以上の災害が発生した際に、被災都道府県庁の保健医療福祉調整本部及び保健所が担う指揮・総合調整（マネジメント）機能等を支援するため、専門的な研修・訓練を受けた都道府県等の職員により構成される応援派遣チーム

提供日 2024/02/07
 タイトル 令和6年能登半島地震への対応(健康福祉部関連)【第23報】(2月7日10時00分現在)
 担当 健康福祉部 政策管理局企画政策課
 連絡先 企画班
 TEL 054-221-3357



下線部は第22報からの変更箇所

1 概要

令和6年1月1日午後4時10分に発災した「令和6年能登半島地震」への対応(健康福祉部関連:関係団体による対応を含む)については、以下のとおりである。

2 支援状況

(1) 医療

ア DHEAT(災害時健康危機管理支援チーム)派遣・活動状況

- ・厚生労働省の要請を受け、県が医師、保健師等(静岡市職員を含む)からなるDHEATを輪島市門前地区等へ派遣
- ・輪島市門前地区における保健医療福祉活動のマネジメント機能を支援する

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	2/11(日)～ 2/17(土)	4人	医師、保健師2人、事務で構成
第2陣	2/17(土)～ 2/22(木)	4人	医師、保健師2人、薬剤師で構成
第3陣	2/22(木)～ 2/29(木)	4人	医師、保健師2人(うち1名は静岡市職員)、薬剤師(静岡市職員)で構成

イ DMAT(災害派遣医療チーム)派遣・活動状況

- ・厚生労働省DMAT事務局の要請を受け、静岡DMATの出動に関する協定に基づき、県が県内DMAT指定病院に派遣を依頼し、DMATが活動中

活動日	活動場所等
1/3	能登医療圏活動拠点本部(公立能登総合病院内(七尾市))、七尾市内の避難所を巡回、患者搬送等
1/4・1/5	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市、志賀町内の病院等
1/6～1/8	能登医療圏活動拠点本部、七尾市、輪島市、珠洲市内の病院等
1/9～1/11	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市、穴水町内の病院等
1/12・1/13	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市内の病院等
1/14～1/15	能登医療圏活動拠点本部
1/17～1/20	輪島市保健医療福祉調整本部(輪島市役所内)、輪島市、金沢市内の避難施設等
1/21～1/27	輪島市、金沢市内の避難施設等
1/28～2/3	輪島市内の病院等
2/4～2/5	輪島市内の病院等、金沢市内の避難施設
2/6～	金沢市内の避難施設

区分	病院名	派遣人数	派遣期間
第1次隊 36人 (活動終了)	順天堂大学医学部附属静岡病院	5人	1/2～1/5
	静岡県立総合病院	5人	1/2～1/5
	静岡赤十字病院	6人	1/2～1/6
	中東遠総合医療センター	4人	1/2～1/5
	磐田市立総合病院	4人	1/2～1/6
	浜松医科大学医学部附属病院	6人	1/2～1/6
	聖隷浜松病院	6人	1/2～1/5
第2次隊 40人 (活動終了)	伊東市民病院	5人	1/6～1/10
	静岡県立総合病院	5人	1/5～1/8
	静岡市立静岡病院	5人	1/5～1/9
	静岡済生会総合病院	6人	1/5～1/9
	焼津市立総合病院	5人	1/5～1/9
	藤枝市立総合病院	5人	1/4～1/8
	浜松赤十字病院	5人	1/4～1/8
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/4～1/10

第3次隊 32人 (活動終了)	順天堂大学附属静岡病院	5人	1/8~1/12
	富士宮市立病院	4人	1/8~1/14
	静岡市立清水病院	5人	1/8~1/13
	島田市立総合医療センター	5人	1/8~1/14
	中東遠総合医療センター	4人	1/8~1/12
	磐田市立総合病院	4人	1/8~1/14
	聖隷浜松病院	5人	1/8~1/14
第4次隊 8人 (活動終了)	国際医療福祉大学熱海病院	4人	1/12~1/15
	静岡医療センター	4人	1/11~1/15
第5次隊 23人 (活動中・活動終了)	三島総合病院	5人	1/17~1/21
	富士市立中央病院	5人	1/17~1/21
	静岡市立清水病院	5人	1/17~1/21
	中東遠総合医療センター	4人	1/17~1/21
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/17~1/22
第6次隊 14人 (活動終了)	静岡市立静岡病院	5人	1/20~1/24
	総合病院聖隷浜松病院	5人	1/21~1/26
	沼津市立病院	4人	1/20~1/24
第7次隊 18人 (活動終了)	静岡医療センター	4人	1/23~1/27
	静岡済生会総合病院	6人	1/22~1/27
	浜松赤十字病院	4人	1/23~1/27
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/25~1/28
第8次隊 9人 (活動終了)	静岡赤十字病院	4人	1/26~1/30
	浜松医科大学医学部附属病院	5人	1/26~1/30
第9次隊 10人 (活動終了)	伊東市民病院	5人	1/29~2/2
	島田市立総合医療センター	5人	1/29~2/2
第10次隊 10人 (活動終了)	藤枝市立総合病院	5人	2/1~2/5
	浜松医療センター	5人	2/1~2/5
第11次隊 4人 (活動中) (3病院による混成チーム)	国際医療福祉大学熱海病院	2人	2/4~2/7
	沼津市立病院	1人	
	総合病院聖隷浜松病院	1人	
第12次隊 5人 (活動中)	焼津市立総合病院	5人	2/7~2/11
第13次隊 4人 (派遣決定) (3病院による混成チーム)	静岡県立総合病院	2人	2/11~2/13
	静岡済生会総合病院	1人	
	中東遠総合医療センター	1人	
第14次隊 4人 (派遣決定)	藤枝市立総合病院	4人	2/13~2/16
第15次隊 5人 (派遣決定)	静岡市立静岡病院	5人	2/16~2/19

※上記の他、1月2日からDMAT調整本部（県庁西館4階）でDMATが活動しており、11日からは、石川県庁や輪島市役所等に設置された保健医療福祉調整本部でDMATロジスティックチーム（主に、情報収集・分析、医療チームの調整など、本部活動を支援）が活動している

ウ 日本赤十字社静岡県支部による派遣

- ・日本赤十字社静岡県支部が医療救護班を派遣
- ・第1班 能登医療圏活動拠点本部の指示に従い活動
- 第2～4班 珠洲市保健医療福祉調整本部の指示に従い活動

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1班(静岡日赤)	1/8(月)~1/10(水)	7人	医師・看護師・
第2班(浜松日赤)	1/15(月)~1/17(水)	7人	薬剤師・事務員で構成
第3班(伊豆、裾野日赤)	1/24(水)~1/26(金)	6人	医師・看護師・ 事務員で構成
第4班(浜松、引佐日赤)	2/1(木)~2/3(土)	7人	医師・看護師・ 薬剤師・事務員で構成

- ・日本赤十字社静岡県支部が日赤災害医療コーディネーターチームを派遣
- ・日本赤十字社石川県支部災害対策本部の指示に従い活動

区分	派遣期間	派遣人数	活動場所	備考
第1班(浜松日赤)	1/12(金)~ 1/14(日)	3人	珠洲市健康増進	医師・看護師・

			センター	事務員で構成
第2班(静岡日赤)	2/2(金)~ 2/4(日)	5人	珠洲市健康増進 センター	医師・看護師・ 薬剤師・事務員 で構成

エ JMAT (日本医師会災害医療チーム) 派遣

- ・日本医師会の要請を受け、静岡県医師会が医療救護チームを石川県の被災地へ派遣。今後も新たな医療救護チームの派遣を予定。また、1月30日より2月2日までの間、石川県庁内JMAT調整本部に調整要員(静岡県医師会職員)を派遣
- ・長期にわたる支援を実施するため、23郡市医師会に新たなチームの登録を要請し、JMAT派遣の拡充を計画

派遣期間	派遣人数	活動概要
1/10(水)~1/12(金)	3人(医師1人、看護師2人)	能登総合病院、穴水町内の避難所のアセスメント
1/19(金)~1/21(日)	3人 (医師1人、看護師1人、事務員1人)	能登町内避難所にて診療活動および穴水町避難所にてアセスメント
1/27(土)~1/29(月)	6人 (医師2人、看護師2人、事務員2人)	穴水町にて避難所アセスメント、高齢者施設への往診、高齢者施設の情報収集 能登町にて診療所の診療支援
1/30(火)~2/2(金)	1人(静岡県医師会職員1人)	石川県庁内JMAT調整本部にて調整業務を支援
1/31(水)~2/3(土)	3人 (医師1人、薬剤師1人、事務員1人)	能登町の福祉避難所、介護施設等および診療所の発熱外来・訪問診療を支援
2/6(火)~2/8(木)	5人 (医師1人、看護師1人、薬剤師1人、救急救命士1人、事務員1人) [病院]	JMAT能登北部調整支部輪島市門前総合支所を拠点として、輪島市内の避難所にて健康チェック等を実施(2/6)
2/22(木)~2/25(日)	5人(医師2人、看護師1人、理学療法士1人、事務員1人)	JMAT能登北部調整支部を拠点として、穴水町および能登町、 輪島市 にて、診療所(発熱外来・訪問診療等)、避難所、介護施設等で活動予定
2/23(金)~2/25(日)	7人(医師1人、看護師2人、作業療法士1人、事務員3人)	
2/27(火)~2/29(木)	3人(医師1人、看護師1人、社会福祉士1人)	
3/1(金)~3/4(月)	3人(医師1人、看護師1人、事務員1人)	
3/2(土) ~3/4(月)	3人(医師1人、看護師1人、介護福祉士1人)	

オ DPAT (災害派遣精神医療チーム) 派遣・活動状況

- ・厚生労働省DPAT事務局の要請を受け、静岡DPATの出動に関する協定に基づき、県が県内DPAT指定病院に派遣を依頼し、DPATが活動
- ・石川県DPAT調整本部又は能登医療圏DPAT活動拠点本部の指示に従い活動
- ・2月以降、全国のDPAT派遣から徐々に石川県DPATに移行(石川県で対応できない事案が発生した場合は、再度、他県に派遣要請)

活動日	活動場所等
1/4	志賀町内の避難所等を巡回、地域支援に関する情報収集
1/5~1/9	能登医療圏DPAT活動拠点本部(公立能登総合病院内(七尾市))、七尾市、志賀町内の避難所等支援
1/10~1/12	能登医療圏DPAT活動拠点本部、珠洲市内の避難所等支援
1/13~1/17	石川県DPAT調整本部、能登医療圏DPAT活動拠点本部内の活動
1/18~1/22	能登医療圏DPAT活動拠点本部(1/18~能登中部保健福祉センター内(七尾市))、輪島市DPAT指揮所(輪島市役所内)の避難所等支援

区分	病院名	派遣人数	派遣期間
第1次隊(活動終了)	県立こころの医療センター	3人	1/3~1/8
第2次隊(活動終了)	沼津中央病院	3人	1/7~1/13
第3次隊(活動終了)	神経科浜松病院	3人	1/12~1/17
第4次隊(活動終了)	県立こころの医療センター	3人	1/18~1/22

カ ドクターヘリ派遣

- ・中部ブロック(※)の大規模災害時におけるドクターヘリ広域連携に関する基本協定に基づき、石川県の要請を受け、県がドクターヘリを派遣

派遣期間	基地病院	派遣機数

1/4～1/5	総合病院聖隷三方原病院	1機
1/17	総合病院聖隷三方原病院	1機

※中部ブロック8県（静岡、愛知、三重、長野、富山、石川、福井、岐阜）の知事及びドクターヘリ基地病院による協定

キ 災害支援ナース

・日本看護協会の派遣要請を受け、静岡県看護協会が災害支援ナースを派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1組	1/12～15	2人	派遣場所は珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、輪島市の病院、避難所等
第2組	1/15～18	4人	
第3組	1/18～21	6人	
第4組	1/21～24	6人	
第5組	1/24～27	2人	
第6組	1/27～30	6人	
第7組	1/30～2/2	2人	
第8組	2/2～5	4人	
第9組	2/5～8	4人	
第10組	2/8～11	2人	

ク 薬剤師及びモバイルファーマシー派遣

・日本薬剤師会の派遣要請を受け、静岡県薬剤師会が薬剤師及びモバイルファーマシー（移動調剤車）を派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1陣	1/13～1/17	3人	派遣地域は、穴水町、輪島市、珠洲市、能登町
第2陣	1/16～1/20	3人	
第3陣	1/19～1/23	3人	
第4陣	1/22～1/26	3人	

今後の支援内容・体制は現地ニーズを踏まえ検討

ケ JDAT（災害歯科支援チーム）派遣

・日本歯科医師会の派遣要請を受け、静岡県歯科医師会がJDATを派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1陣	2/4～2/8	4人	派遣地域は、珠洲市
第2陣	2/9～2/12	5人	

コ 臨床検査技師の派遣

・日本臨床衛生検査技師会の派遣要請を受け、静岡県臨床衛生検査技師会が臨床検査技師を派遣

日程	派遣人数	概要
2/3	10人	日本医師会が派遣するJMATに帯同し、輪島市内の避難所でDVT検診（超音波検査、血液検査等）

(2) 保健

ア 保健師派遣・活動状況

- ・厚生労働省の要請を受け、県保健師を穴水町へ派遣（1/6～2/5）
- ・2月29日まで応援延長要請があったため第7陣～第11陣を派遣
- ・第6陣から管理栄養士（県又は市町）1名を派遣
- ・第7陣から保健師2名のうち1名は県内市町保健師を派遣
- ・追加応援要請を受け、もう1チーム白山市へ派遣（1/31～3/31）

Aチーム（穴水町へ派遣：1/6～2/29）

活動日	活動場所等
1/7	穴水町役場にて情報収集、活動方針打合せ
1/8	穴水中学校にて聞き取り調査
1/9～	避難者、避難所の状況確認

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/6(土)～1/11(木)	4人	5名/班の1班体制 保健師3名、事務1名、運転手1名で構成 第6陣から 保健師2名、管理栄養士1名、事務1名、運転手1名で構成
第2陣	1/11(木)～1/16(火)	4人	
第3陣	1/16(火)～1/21(日)	5人	
第4陣	1/21(日)～1/26(金)	5人	
第5陣	1/26(金)～1/31(水)	5人	
第6陣	1/31(水)～2/5(月)	5人	
第7陣	2/5(月)～2/10(土)	5人	

第8陣	2/10(土)～2/15(木)	5人	派遣期間は、移動、引継期間を含む
第9陣	2/15(木)～2/20(火)	5人	
第10陣	2/20(火)～2/25(日)	5人	
第11陣	2/25(日)～2/29(木)	5人	

Bチーム（白山市へ派遣：1/31～3/31）

活動日	活動場所等
2/1	石川県中央保健福祉センター 集合

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/31(水)～2/ 5(月)	5人	5名/班の1班体制 保健師4名（うち2名は市町）、事務1名、 で構成 第7陣から保健師3名（うち2名は市町）、管理栄養士（県または市町）1名、事務1名で構成 派遣期間は、移動、引継期間を含む
第2陣	2/ 5(月)～2/10(土)	5人	
第3陣	2/10(土)～2/15(木)	5人	
第4陣	2/15(木)～2/20(火)	5人	
第5陣	2/20(火)～2/25(日)	5人	
第6陣	2/25(日)～3/ 1(金)	5人	
第7陣	3/ 1(金)～3/ 6(水)	5人	
第8陣	3/ 6(水)～3/11(月)	5人	
第9陣	3/11(月)～3/16(土)	5人	
第10陣	3/16(土)～3/21(木)	5人	
第11陣	3/21(木)～3/26(火)	5人	
第12陣	3/26(火)～3/31(日)	5人	

イ JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）派遣

- ・日本栄養士会の派遣要請を受け、静岡県栄養士会がJDA-DATを派遣

活動日	活動場所等
1/13～1/17	七尾市内、金沢市内の「特殊栄養食品ステーション」からの食品の分配、出入管理
1/13～1/17 1/24～1/28	金沢市内「いしかわスポーツセンター」（1.5次避難所）内の「施設避難者一時待機ステーション」入所者（要介護者）への食事管理、食事提供

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/13(土)～1/17(水)	3人	うち1名は県職員
第2陣	1/24(水)～1/28(日)	1人	
第3陣	2/ 7(水)～2/11(日)	3人	
第4陣	2/22(木)～2/26(月)	3人	

ウ JRAT（日本災害リハビリテーション支援チーム）派遣

- ・日本災害リハビリテーション支援協会の派遣要請を受け、静岡県災害リハビリテーション支援関連団体協議会がJRAT隊員を派遣。今後も新たなチームを派遣する予定
- ・第1陣以降は金沢市内「いしかわスポーツセンター」（1.5次避難所）へ移動する避難者のトリアージを実施

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/12(金)～1/15(月)	2人	医師、理学療法士
第2陣	1/25(木)～1/28(日)	2人	医師、理学療法士
第3陣	1/30(火)～2/ 2(金)	2人	医師、言語聴覚士
第4陣	2/ 1(木)～2/ 4(日)	3人	医師、作業療法士2人
第5陣	2/12(月)～2/15(木)	4人	理学療法士2人、言語聴覚士2人

(3) 福祉

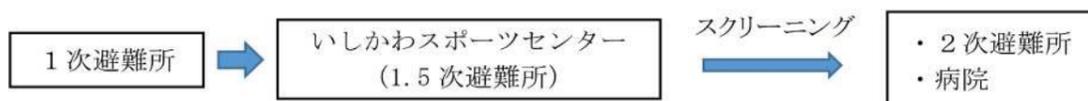
ア DWAT（災害派遣福祉チーム）派遣

- ・災害福祉支援ネットワーク中央センター（全国社会福祉協議会）から先遣隊及び1月10日～2月29日までの派遣要請を受け、災害時における福祉人材の派遣協力等に関する協定に基づき、県が静岡県災害福祉広域支援ネットワーク（事務局：静岡県社会福祉協議会）に派遣を依頼し、DWATが活動中
- ・先遣隊は金沢市内「いしかわスポーツセンター」（1.5次避難所）にて避難者（要配慮者）のスクリーニング等を実施
- ・第1陣～第10陣は、いしかわスポーツセンター及び七尾市内で活動を実施。1月20日以降は志賀町においても活動
- ・第11陣以降は七尾市又は志賀町避難所にて活動予定

区分	派遣期間	派遣人数	備考

先遣隊	1/ 8(月)～1/14(日)	1人	社会福祉士、介護支援専門員
第1陣	1/10(水)～1/13(土)	3人	3名/班の1班体制 社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、保育士、児童指導員、作業療法士、相談支援専門員等から構成 活動内容は、要配慮者のスクリーニング等
第2陣	1/12(金)～1/15(月)	3人	
第3陣	1/14(日)～1/17(水)	3人	
第4陣	1/16(火)～1/19(金)	3人	
第5陣	1/18(木)～1/21(日)	3人	
第6陣	1/20(土)～1/23(火)	3人	
第7陣	1/22(月)～1/25(木)	3人	
第8陣	1/24(水)～1/27(土)	3人	
第9陣	1/26(金)～1/29(月)	3人	
第10陣	1/28(日)～1/31(水)	3人	
第11陣	1/30(火)～2/ 2(金)	2人	2名/班の1班体制 社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、保育士、児童指導員、相談支援専門員等から構成 活動内容は、活動チームの管理、本部との調整等
第12陣	2/ 1(木)～2/ 4(日)	2人	
第13陣	2/ 3(土)～2/ 6(火)	2人	
第14陣	2/ 5(月)～2/ 8(木)	2人	
第15陣	2/ 7(水)～2/10(土)	2人	
第16陣	2/ 9(金)～2/12(月)	2人	
第17陣	2/11(日)～2/14(水)	2人	
第18陣	2/13(火)～2/16(金)	2人	
第19陣	2/15(木)～2/18(日)	2人	
第20陣	2/17(土)～2/20(火)	1人 (1人調整中)	
第21陣	2/19(月)～2/22(木)	2人	
第22陣	2/21(水)～2/24(土)	2人	
第23陣	2/23(金)～2/26(月)	2人	
第24陣	2/25(日)～2/28(水)	2人	
第25陣	2/27(火)～3/ 1(金)	1人 (1人調整中)	

(参考：要配慮者支援の流れ)



イ 全国老協災害派遣福祉チーム(全国老協DWA T)派遣

- ・全国老人福祉施設協議会の派遣要請を受け、静岡県老人福祉施設協議会が介護職員を被災地の高齢者施設へ派遣
(福井県老人福祉施設協議会からの派遣者との合同チーム)

派遣期間	派遣先	所属	派遣人数	備考
1/17(水)～21(日)	特別養護老人ホーム 長寿園(石川県珠洲市)	(福)慈恵会 西島寮	2人	介護職員

(4) 義援金等

ア 義援金の状況

- ・日本赤十字社及び共同募金会とも、被災県及び本社・中央で義援金の募集を開始
- ・来庁者向けに県庁内(本館1階食堂、本館2階県庁案内、東館2階県民サービスセンター前、東館2階喫茶びあ〜、東館16階食堂、西館3階健康福祉部部長室前)に募金箱を設置するとともに、職員に対し義援金への協力を呼びかける

団体名	支部等	受付期間	配分地域
日本赤十字社	石川県支部	1/4～12/27	石川県
	富山県支部	1/5～3/29	富山県
	新潟県支部	1/9～6/28	新潟県
	福井県支部	1/16～3/29	福井県
	本社	1/5～12/27	被災地全地域
共同募金会	石川県	1/4～12/27	石川県
	富山県	1/5～3/29	富山県
	新潟県	1/9～6/28	新潟県
	福井県	1/16～3/29	福井県
	中央	1/5～6/28	石川県、富山県、新潟県、福井県

イ 災害ボランティアサポート募金の状況

- ・中央共同募金会は、ボランティア・NPO 活動サポート募金 「ボラサポ・令和6年能登半島地震」への寄付募集及び助成受付を開始

募集共募	受付期間		受付方法/助成対象ほか
中央共同募金会	寄付	1/2～6/30	金融機関振込・クレジット決済
	助成	(第1回) 1/17～1/31	炊き出し、物品配布支援、生活支援活動等 ・短期活動助成(活動日数30日以内) ・中長期活動助成(活動日数31日以上)

※助成 第2回募集：2月中旬予定、第3回募集：4月以降を予定

ウ 静岡県ボランティア協会の状況

- ・ボランティアの活動を支援するため、「ボランティア活動支援金」の募集を開始

募集期間	受付方法
1/10(水)～6/30(日)	郵便振替

- ・今後の活動に向け、独自にボランティア支援募金を実施するとともに、避難所等で必要と思われる物資を収集し、要請に応じ速やかに送付できるよう準備中

エ 生活福祉資金の状況

- ・静岡県社協は、被災した世帯（災害救助法の適用となった地域等*において被災し、静岡県内へ避難した世帯のうち、今後1ヶ月程度以上居住予定のある世帯）への生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付の受付を開始

受付期間	受付場所
1/15(月)～未定	各市町社協窓口

*災害救助法適用地域以外で、被災したため特例措置が必要な地域として都道府県知事が設定した地域は以下のとおり（令和6年1月23日現在）

設定した都道府県	設定した地域
新潟県	阿賀野市、阿賀町、粟島浦村、魚沼市、小千谷市、刈羽村、新発田市、聖籠町、関川村、胎内市、田上町、津南町、十日町市、村上市、弥彦村、湯沢町
富山県	魚津市、入善町
石川県	野々市市、川北町
福井県	敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、越前市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町

- ・石川県社協からの要請を受けた全社協からの要請に基づき、静岡県社協等は生活福祉資金貸付事務対応職員を派遣

区分	派遣期間	派遣人数	派遣先
第1陣 (活動終了)	1/30(火)～2/2(金)	2人 (静岡県社協1人、 静岡市社協1人)	七尾市社協

オ 災害ボランティアセンターの状況

- ・全社協からの要請に基づき、静岡県社協等は中能登町災害ボランティアセンターに対する職員を派遣予定

派遣期間	派遣人数	備考
2/1(木)～2/5(月)	2人	静岡市社協2
2/13(火)～2/17(土)	6人	県社協1、静岡市社協1、浜松市社協1、市町社協3で構成
2/25(日)～2/29(木)	6人	

提供日 2024/02/07
タイトル 第22回富士山世界文化遺産学術委員会
担当 スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連絡先 交流・継承班
TEL 054-221-3746



第22回富士山世界文化遺産学術委員会

富士山世界文化遺産協議会に対し、学術的な見地から助言、報告を行う、第22回富士山世界文化遺産学術委員会を次のとおり開催しますので、お知らせします。

1 日時 令和6年2月13日(火) 午後3時から午後5時10分(予定)

2 会場 全国都市会館 3階 第2会議室
(東京都千代田区平河町2-4-2)

3 内容(予定)

(1) 報告事項

- ・来夏の富士山に係る取組について(入山規制等の報告)
- ・来訪者管理計画(指標・水準)の見直しについて
- ・「富士山登山鉄道構想」の進捗状況について
- ・富士宮口五合目来訪者施設整備事業の状況について
- ・令和4年度経過観察指標に係る年次報告書(案)について
- ・国道138号の拡幅に係る遺産影響評価(案)について

(2) 議事事項

- ・富士スバルラインの洞門整備に係る遺産影響評価書(案)について

4 委員の構成(50音順、敬称略、全13名)

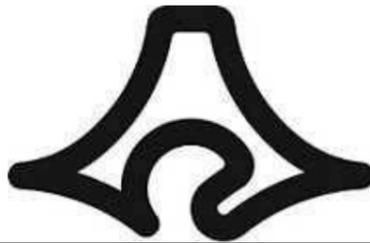
区分	氏名	現職等	分野
委員長	青柳 正規	富士山世界遺産国民会議理事長 多摩美術大学理事長、山梨県立美術館長	文化行政・美術史
副委員長	稲葉 信子	筑波大学名誉教授、放送大学客員教授	世界遺産・建築学
委員	岡田 保良	国土館大学客員教授	世界遺産・建築史
委員	加藤 峰夫	横浜国立大学名誉教授	公園利用
委員	北川 浩之	名古屋大学教授	環境・気候
委員	北村 眞一	山梨大学名誉教授	景観工学
委員	木下 剛	千葉大学大学院准教授	環境・農学
委員	木下 直之	東京大学名誉教授、静岡県立美術館長	美術史
委員	中田 節也	東京大学名誉教授 防災科学技術研究所火山研究推進センター長	火山学
委員	西村 幸夫	國學院大学教授	世界遺産・都市景観計画
委員	藤井 敏嗣	山梨県富士山科学研究所長	環境・防災
委員	堀内 眞	山梨郷土研究会常任理事	民俗学
委員	吉田 正人	筑波大学大学院教授	環境政策・世界遺産

5 会議の公開

本会議は公開で行います。



提供日 2024/02/07
タイトル 静岡県とハヤテ223株式会社との野球を通じたスポーツの振興等に関する連携協定締結式
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ政策課
連絡先 企画班 森
TEL 054-221-2504



1 要旨

県内初のプロ野球球団、くふうハヤテベンチャーズ静岡が、2024年シーズンからファーム・リーグに参加します。3月15日のちゅ〜るスタジアム清水での開幕戦を前に、野球を通じたスポーツの振興・地域活性化に向けて、県と球団との新たな連携協定を2月8日(木)に締結します。

県民の悲願であった66年ぶりとなるプロ野球球団の誕生を機に、県では球団と連携して、地域の活力向上を目指してまいります。

2 協定(案)内容

野球を通じたスポーツの振興等に寄与するため、相互に連携する。

- (1) スポーツの振興に関すること。
- (2) 青少年の育成・教育に対する支援に関すること。
- (3) 地域貢献に関すること。
- (4) 県政情報の発信に関すること。
- (5) その他、前各号に付随関連すること。

3 協定締結式

- (1) 日時 令和6年2月8日(木) 11:00 ~ 11:20
- (2) 会場 静岡県庁 東館2階
県民サービスセンター(しずおか情報ステージ)

(3) 次第

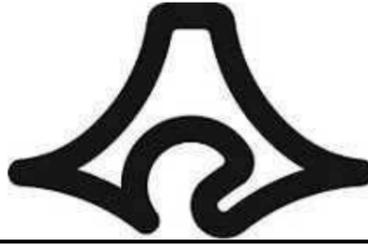
- ア 出席者紹介
- イ 挨拶
- ウ 協定書署名
- エ 記念撮影
- オ 質疑応答

(4) 出席者

《静岡県》
スポーツ・文化観光部長 村松 毅彦(むらまつ たけひこ)

《ハヤテ223株式会社(はやてふじさん かぶしきがいしゃ)》
くふうハヤテベンチャーズ静岡 球団社長 池田 省吾(いけだ しょうご)

提供日 2024/02/07
タイトル 静岡県地球温暖化防止県民会議を開催します
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課
連絡先 環境政策課
TEL 054-221-2208



静岡県地球温暖化防止県民会議を開催します

「第4次静岡県地球温暖化対策実行計画」(令和4年3月策定)に掲げた2030年度温室効果ガス排出削減目標46.6%(2013年度比)の達成に向けて、県民会議を開催します。計画の進捗評価や構成団体の脱炭素に関する活動の報告等を行います。

1 日時 令和6年2月13日(火)午後2時から3時15分まで(終了は予定)

2 会場 県庁別館9階 特別第1会議室(Web会議システムと併用)

3 出席者

静岡県地球温暖化防止県民会議委員 (敬称略)
会長 水谷 洋一 (静岡大学地域創造教育センター地域創造学環 教授)
委員 板倉 美奈子(静岡大学サステナビリティセンター 教授)
高畑 英治 (静岡県暮らし・環境部長)
ほか、産業部門、業務部門、行政等の団体、企業

4 議題(予定)

(1)第4次静岡県地球温暖化対策実行計画の進捗評価
(2)構成団体の活動報告

5 会議の公開

(1)傍聴定員 5人
(2)傍聴手続 傍聴受付は午後1時45分から先着順に行い、定員になり次第終了します。希望者は当日会場へお越しください。
(3)報道関係 傍聴席とは別で席を用意してありますので、当日開始時間(午後2時)までに会場にお越しください。

【参考】

○静岡県地球温暖化防止県民会議(平成18年12月設置)

・県の地球温暖化対策実行計画を効果的に推進するため、県民・事業者・行政等の各主体がそれぞれの役割を認識するとともに相互に連携し、取組を進める。
・産業部門、業務部門、家庭部門、行政等の団体、企業及び学識経験者により構成(34団体、学識経験者 2人)

提供日 2024/02/07
タイトル 【第15報】令和6年能登半島地震への本県の支援（2月7日現在）
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 危機報道官
TEL 054-221-2316



下線部は前回からの主な変更点

1 概要
令和6年能登半島地震より被災した地域への支援の概要は以下のとおりです。
（※ 派遣予定等は今後変わることがあります。）

2 本県の被災地への支援状況

(1) 人的支援

ア 消防

◎ 緊急消防援助隊…捜索及び救助活動

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	珠洲市	1月1日から1月5日	239人	第1陣静岡県大隊 68隊
第2陣		1月5日から1月8日	229人	第2陣静岡県大隊 66隊
第3陣		1月8日から1月11日	226人	第3陣静岡県大隊 68隊
第4陣		1月11日から1月14日	221人	第4陣静岡県大隊 67隊
第5陣		1月14日から1月17日	222人	第5陣静岡県大隊 67隊
第6陣		1月17日から1月21日	206人	第6陣静岡県大隊 64隊
第7陣		1月20日から1月21日	112人	第7陣静岡県大隊 33隊
計				1,455人

◎ 緊急消防援助隊 航空小隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月5日から1月6日	6人	浜松市消防局 1隊
第2陣		1月11日から1月14日	6人	
第3陣		1月17日から1月19日	6人	
計				18人

◎ 緊急消防援助隊 航空指揮支援隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	富山空港	1月10日から1月14日	3人	静岡県消防防災航空隊 1隊
第2陣		1月14日から1月17日	3人	
第3陣		1月21日から1月26日	3人	
計				9人

◎ 緊急消防援助隊 航空後方支援小隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	小松空港	1月19日から1月22日	3人	静岡市消防局 1隊
第2陣		1月22日から1月25日	3人	
第3陣		1月25日から1月28日	3人	
計				9人

イ 警察

◎ 広域緊急援助隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
警備部隊	珠洲市	1月1日から1月4日	66人	救出救助
交通部隊 (第1陣)	石川県内	1月20日から1月25日	24人	交通流入規制・警戒活動
交通部隊 (第2陣)		2月10日から2月14日	22人	
計				112人

◎ 広域警察航空隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月2日から1月3日	4人	上空からの情報収集活動
第2陣		1月26日から2月1日	4人	
計				8人

◎ 特別機動捜査隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月5日から1月11日	4人	防犯活動・警戒活動
第2陣		1月25日から1月31日	8人	
第3陣		2月9日から2月15日	8人	
計				20人

◎ 特別自動車警ら隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月12日から1月24日	7人	防犯・警戒活動
第2陣		1月23日から2月3日	6人	防犯・警戒活動、広報活動
第3陣		2月3日から2月14日	13人	
計				26人

◎ 特別生活安全部隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月19日から1月28日	3人	相談対応等
第2陣		1月30日から2月8日	3人	
計			6人	

◎ 緊急災害警備隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月24日から2月2日	81人	安否不明者の確認等

◎ 防犯カメラ設置隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月25日から1月31日	4人	犯罪捜査
第2陣		2月6日から2月12日	4人	
計			8人	

ウ 健康福祉

◎ 災害派遣医療チーム(DMAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1次隊	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月2日から1月6日	36人	順天堂大学医学部附属静岡病院、静岡県立総合病院、静岡赤十字病院、中東遠総合医療センター、磐田市立総合病院、浜松医科大学医学部附属病院、聖隷浜松病院
第2次隊		1月4日から1月10日	40人	伊東市民病院、静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡済生会総合病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、浜松赤十字病院、聖隷三方原病院
第3次隊		1月8日から1月14日	32人	順天堂大学医学部附属静岡病院、富士宮市立病院、静岡市立清水病院、島田市立総合医療センター、中東遠総合医療センター、磐田市立総合病院、聖隷浜松病院
第4次隊		1月11日から1月15日	8人	国際医療福祉大学熱海病院、国立病院機構静岡医療センター
第5次隊	輪島市保健医療福祉調整本部、輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月17日から1月22日	23人	三島総合病院、富士市立中央病院、静岡市立清水病院、中東遠総合医療センター、総合病院聖隷三方原病院
第6次隊	輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月20日から1月26日	14人	静岡市立静岡病院、総合病院聖隷浜松病院、沼津市立病院
第7次隊		1月22日から1月31日	18人	静岡医療センター、静岡済生会総合病院、浜松赤十字病院、総合病院聖隷三方原病院
第8次隊		1月26日から1月30日	9人	静岡赤十字病院、浜松医科大学医学部附属病院
第9次隊	輪島市内の病院等	1月29日から2月2日	10人	伊東市民病院、島田市立総合医療センター
第10次隊		2月1日から2月5日	10人	藤枝市立総合病院、浜松医療センター
第11次隊	輪島市内の病院等、金沢市内の避難施設	2月4日から2月7日	4人	国際医療福祉大学熱海病院、沼津市立病院、総合病院聖隷浜松病院
第12次隊	金沢市内の避難施設	2月7日から2月11日	5人	焼津市立総合病院
第13次隊		2月11日から2月13日	4人	静岡県立総合病院、静岡済生会総合病院、中東遠総合医療センター
第14次隊		2月13日から2月16日	4人	藤枝市立総合病院
第15次隊		2月16日から2月19日	5人	静岡市立静岡病院
計			222人	

◎ 日本赤十字社静岡県支部

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1班	能登医療圏活	1月8日から1月10日	7人	静岡赤十字病院

	動拠点 本部ほか			
第2班	珠洲市 保健医 療福祉 調整本 部ほか	1月15日から1月 17日	7人	浜松赤十字病院
第3班		1月24日から1月 26日	6人	伊豆赤十字病院、裾野赤十字病院
第4班		2月1日から2月3日	7人	浜松赤十字病院、引佐赤十字病院
計				27人

◎ 日赤災害医療コーディネートチーム

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1班	珠洲市 健康増 進セン ター	1月12日から1月 14日	3人	浜松赤十字病院 医師1名、看護師1名、事務員1名
第2班		2月2日から2月4日	5人	静岡赤十字病院 医師、看護師、薬剤師、事務員2名
計				8人

◎ 日本医師会災害医療チーム(JMAT)

活動期間	支援先	人数	内訳
1月10日から1月12日	能登総合病院・穴水町	3人	静岡県医師会 医師1名、看護師2名
1月19日から1月21日	能登町及び穴水町内避難所	3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、事務1名
1月27日から1月29日	能登総合病院を拠点として、穴水町内にて活動	6人	静岡県医師会 医師2名、看護師2名、事務2名
1月30日から2月2日	穴水町内避難所など	1人	静岡県医師会 事務1名
1月31日から2月3日	能登町内福祉避難所など	3人	静岡県医師会 医師1名、薬剤師1名、事務1名
2月6日から2月8日	能登町及び穴水町内の診療所、福祉避難所等で活動	5人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、薬剤師1名、救急救命士1名、事務1名
2月22日から2月25日		5人	静岡県医師会 医師2名、看護師1名、理学療法士1名、事務1名
2月23日から2月25日		7人	静岡県医師会 医師1名、看護師2名、作業療法士1人、事務員3人
2月27日から2月29日		3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、社会福祉士1名
3月1日から3月4日		3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、事務員1人
3月1日から3月4日		3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、介護福祉士1人
計			

◎ 災害派遣精神医療チーム(DPAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1次隊	能登医療圏 DPAT活動拠点 本部ほか	1月3日から1月8日	3人	静岡県立こころの医療センター
第2次隊		1月7日から1月13日	3人	沼津中央病院
第3次隊		1月12日から1月17日	3人	神経科浜松病院
第4次隊		1月18日から1月22日	3人	静岡県立こころの医療センター
計				12人

◎ ドクターヘリ

支援先	活動期間	機数	内訳
石川県内	1月4日から1月5日	1機	聖隷三方原病院ドクターヘリ
	1月17日	1機	
計			2機

◎ 災害支援ナース

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1組	珠洲市 ほか	1月12日から1月15日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
第2組		1月15日から1月18日	4人	静岡県看護協会 看護師 4人
第3組		1月18日から1月21日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
第4組		1月21日から1月24日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
第5組		1月24日から1月27日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
第6組		1月27日から1月30日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
第7組		1月30日から2月2日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
第8組		2月2日から2月5日	4人	静岡県看護協会 看護師 4人
第9組		2月5日から2月8日	4人	静岡県看護協会 看護師 4人
第10組		2月8日から2月11日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
計				38人

◎ 薬剤師・モバイルファーマシー派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町、 輪島市、 珠洲市、 能登町	1月13日から1月17日	3人	静岡県薬剤師会 薬剤師 3人 モバイルファーマシー(移動調剤車) 1台
第2陣		1月16日から1月20日	3人	
第3陣		1月19日から1月23日	3人	
第4陣		1月22日から1月26日	3人	
計				12人

◎ 災害歯科支援チーム(JDAT)派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	珠洲市	2月4日から2月8日	4人	静岡県歯科医師会
第2陣		2月9日から2月12日	5人	静岡県歯科医師会
計				9人

◎ 臨床検査技師の派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
臨床検査技師	輪島市	2月3日	10人	静岡県臨床衛生検査技師会 災害派遣臨床衛生検査技師 10人

◎ 保健師

・Aチーム(穴水町へ派遣:1月6日から2月29日)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月6日から1月11日	4人	4名/班の1班体制 保健師 3人 運転手 1人
第2陣		1月11日から1月16日	4人	
第3陣		1月16日から1月21日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第4陣		1月21日から1月26日	5人	
第5陣		1月26日から1月31日	5人	
第6陣		1月31日から2月5日	5人	5名/班の1班体制 保健師 2人 管理栄養士 1人 事務 1人 運転手 1人
第7陣		2月5日から2月10日	5人	
第8陣		2月10日から2月15日	5人	
第9陣		2月15日から2月20日	5人	
第10陣		2月20日から2月25日	5人	
第11陣		2月25日から2月29日	5人	
計				53人

・Bチーム(白山市へ派遣:1月31日から3月31日)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	白山市	1月31日から2月5日	5人	5名/班の1班体制 保健師 4人(うち2名は市町職員) 事務 1人
第2陣		2月5日から2月10日	5人	
第3陣		2月10日から2月15日	5人	
第4陣		2月15日から2月20日	5人	
第5陣		2月20日から2月25日	5人	
第6陣		2月25日から3月1日	5人	
第7陣		3月1日から3月6日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人(うち2名は市町職員) 管理栄養士 1人 事務 1人
第8陣		3月6日から3月11日	5人	
第9陣		3月11日から3月16日	5人	
第10陣		3月16日から3月21日	5人	
第11陣		3月21日から3月26日	5人	
第12陣		3月26日から3月31日	5人	
計				60人

◎ 日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	七尾市、金沢市	1月13日から1月17日	3人	静岡県栄養士会 栄養士 3人(うち県職員1名)
第2陣	石川県内	1月24日から1月28日	1人	静岡県栄養士会 栄養士 1人
第3陣		2月7日から2月11日	3人	静岡県栄養士会 栄養士 3人
第4陣		2月22日から2月26日	3人	静岡県栄養士会 栄養士 3人
計				10人

◎ 日本災害リハビリテーション支援チーム(JRAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣		1月12日から1月15日	2人	医師 1人、理学療法士 1人
第2陣		1月25日から1月28日	2人	

第3陣	石川県内	1月30日から2月2日	2人	医師 1人、言語聴覚士 1人
第4陣		2月1日から2月4日	3人	医師 1人、作業療法士 2人
第5陣		2月12日から2月15日	4人	理学療法士 2人、言語聴覚士 2人
計				13人

◎ 静岡県災害派遣福祉チーム(DWAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
先遣隊	金沢市	1月8日から1月14日	1人	社会福祉士・介護支援専門員
第1陣	金沢市・七尾市	1月10日から1月13日	3人	3名/班の1班体制 社会福祉士・介護支援専門員・介護福祉士、保育士、児童指導員、作業療法士、相談支援専門員等から構成
第2陣		1月12日から1月15日	3人	
第3陣		1月14日から1月17日	3人	
第4陣		1月16日から1月19日	3人	
第5陣		1月18日から1月21日	3人	
第6陣		1月20日から1月23日	3人	
第7陣		1月22日から1月25日	3人	
第8陣		1月24日から1月27日	3人	
第9陣		1月26日から1月29日	3人	
第10陣		1月28日から1月31日	3人	
第11陣	七尾市・志賀町	1月30日から2月2日	2人	2名/班の1班体制 社会福祉士・介護支援専門員・介護福祉士、保育士、児童指導員、相談支援専門員等から構成
第12陣		2月1日から2月4日	2人	
第13陣		2月3日から2月6日	2人	
第14陣		2月5日から2月8日	2人	
第15陣		2月7日から2月10日	2人	
第16陣		2月9日から2月12日	2人	
第17陣		2月11日から2月14日	2人	
第18陣		2月13日から2月16日	2人	
第19陣		2月15日から2月18日	2人	
第20陣		2月17日から2月20日	1人 (1人調整中)	
第21陣		2月19日から2月22日	2人	
第22陣		2月21日から2月24日	2人	
第23陣		2月23日から2月26日	2人	
第24陣		2月25日から2月28日	2人	
第25陣		2月17日から3月1日	1人 (1人調整中)	
計				59人

◎ 全国老協協災害派遣福祉チーム(老協DWAT)

支援先	活動期間	人数	内訳
特別養護老人ホーム長寿園(珠洲市)	1月17日から1月21日	2人	静岡県老人福祉施設協議会 介護職員 2人((福)慈恵会西島寮)

◎ 生活福祉資金貸付事務対応職員

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	七尾市社協	1月30日から2月2日	2人	静岡県社協 1人 静岡市社協 1人

◎ 能登町災害ボランティアセンターへの職員派遣

区分	活動期間	人数	内訳
第1陣	2月1日から2月5日	2人	静岡市社協 2人
第2陣	2月13日から2月17日	6人	県社協1人、静岡市社協1人、浜松市社協1人、市町社協3人
第3陣	2月25日から2月29日	6人	
計			14人

◎ 災害時健康危機管理支援チーム(静岡DHEAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	輪島市 門前地 区ほか	2月11日から2月17日	4人	医師1人、保健師2人、事務1人
第2陣		2月17日から2月22日	4人	医師1人、保健師2人、薬剤師1人
第3陣		2月22日から2月29日	4人	医師1人、保健師2人(うち1人は静岡市職員)、薬剤師1人(静岡市職員)
計				12人

エ 行政

◎ 災害マネジメント支援チーム…被災市町村の災害対応を支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月3日から1月10日	4人	県職員4人(総括支援員1人、支援員3人)
第2陣		1月6日から1月11日	2人	県職員2人
第3陣		1月10日から1月17日	4人	県職員4人(総括支援員1人、支援員3人)
第4陣		1月16日から1月22日	5人	県職員5人(総括支援員1人、支援員4人)
第5陣		1月21日から1月29日	5人	県職員4人、市職員1人(焼津市派遣)(総括支援員1人、支援員4人)
第6陣		1月28日から2月5日	5人	県職員4人、市職員1人(富士市派遣)(総括支援員1人、支援員4人)
第7陣		2月4日から2月12日	5人	県職員4人、市職員1人(熱海市派遣)(総括支援員1人、支援員4人)
計				30人

◎ 被災建築物の応急危険度判定支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣(県)	穴水町	1月6日から1月9日	6人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、沼津市)
第2陣(県)		1月10日から1月13日	6人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、焼津市、富士市、富士宮市)
第3陣(県)		1月14日から1月16日	4人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、沼津市、富士宮市)
第4陣(県)		1月17日から1月18日	4人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、焼津市、沼津市、富士宮市、富士市)
計				20人

◎ 応急仮設住宅の建設支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣(県)	石川県内	1月29日から2月4日	3人	県職員3人(建築、電気、機械の各1人)
第2陣(県)		2月5日から2月11日	3人	
計				6人

◎ 下水道管路被害の調査

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	中能登町	1月8日から1月11日	8人	県職員3人 市職員5人(沼津市、富士市、富士宮市、焼津市、袋井市) ※政令市による支援(支援先:かほく市)も別途実施
第2陣	かほく市	1月21日から1月28日	2人	県職員2人
第3陣	津幡町	1月21日から1月24日	4人	県職員4人
第4陣	かほく市	2月5日から2月10日	10人	グループ1:市町職員6人(三島市、函南町、沼津市、島田市) グループ2:県職員2人(※)、市職員2人(磐田市) ※全期間1月29日～2月17日のうち2月5～2月10日を担当
計				24人

◎ 漁港関係施設被害の調査

支援先	活動期間	人数	内訳
石川県内漁港	1月16日から1月22日	2人	県職員2人

◎ 住家被害認定調査等の支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月7日から1月15日	12人	県職員2人(1月7日～12日) 市職員10人(1月9日～15日) (伊東市、焼津市、藤枝市、御殿場市、西伊豆町 各2人)
第2陣		1月12日から1月22日	12人	県職員2人(1月12日～18日) 市職員10人(1月15日～22日) (沼津市、熱海市、湖西市、函南町、小山町 各2人)
第3陣		1月21日から1月29日	10人	市町職員10人 (三島市、菊川市、牧之原市、長泉町、川根本町 各2名)
第4陣		1月28日から2月5日	10人	市町職員10人 (御前崎市2人、沼津市、島田市、富士市、磐田市、袋井市、裾野市、東伊豆町、河津町各1人)
第5陣		2月4日から2月12日	10人	市町職員10人 (静岡市5人、伊東市、磐田市、湖西市、菊川市、牧之原市 各1人)
第6陣		2月11日から2月19日	10人	市町職員10人 (静岡市1人、焼津市、伊豆市各2人、富士市、藤枝市、袋井市、御前崎市、南伊豆町 各1人)
計				64人

◎ り災証明の交付

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月21日から1月29日	3人	市町職員3人(掛川市、伊豆市、吉田町)
第2陣		1月28日から2月5日	3人	市町職員3人(富士宮市、袋井市、東伊豆町)
第3陣		2月4日から2月12日	3人	町職員3人(東伊豆町、函南町、長泉町)
第4陣		2月11日から2月19日	3人	市職員3人(伊東市、湖西市、伊豆の国市)
計				12人

◎ 避難所運営業務(危機管理部)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月19日から1月26日	17人	県職員2人(1月19日～21日) 市町職員15人(焼津市3名、沼津市2名、富士宮市、御殿場市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、東伊豆町、清水町、吉田町 各1名)
第2陣		1月25日から2月1日	14人	県職員2人(1月25日～27日) 市町職員12人(磐田市、掛川市 各2名、三島市、富士市、藤枝市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、長泉町、川根本町 各1名)

第3陣	1月31日から2月7日	14人	県職員2人(1月31日～2月2日) 市町職員12人(熱海市、富士宮市、伊東市、富士市、焼津市、掛川市、下田市、伊豆の国市、牧之原市、函南町、小山町、川根本町 各1名)
第4陣	2月6日から2月13日	14人	県職員2人(2月6日～8日) 市町職員12人(熱海市、三島市、御殿場市、袋井市、下田市、湖西市、伊豆市、菊川市、牧之原市、東伊豆町、南伊豆町、小山町 各1名)
第5陣	2月12日から2月19日	14人	県職員2人(2月12日～14日) 市町職員12人(沼津市、富士宮市、伊東市、磐田市、掛川市、藤枝市、下田市、御前崎市、南伊豆町、清水町、長泉町、川根本町 各1人)
計			73人

◎ トイレトラック等派遣

支援先	活動期間	台数	内訳
穴水町	1月9日から当分の間	6台	トイレトラック(※) ・磐田市 1台(1月9日から) ・藤枝市 1台(1月10日から) ・島田市 1台(1月10日から) ・吉田町 1台(1月20日から) トイレトレーラー ・西伊豆町 1台(1月30日から) 多目的支援車(シャフトトラック)(※) ・藤枝市 1台(1月10日から) ※各市町職員が常駐
珠洲市	1月25日から当分の間	1台	トイレトレーラー ・富士市 1台(1月25日から)
計			7台

オ 教育

◎ 集団避難対応派遣…集団避難している生徒への支援・指導

支援先	活動期間	人数	内訳
白山ろく少年自然の家	2月19日から2月23日	2人	県職員(教員籍)2人
医王山スポーツセンター	2月23日から2月27日	1人	県職員(教員籍)1人
計			3人

(2) 物的支援

日付	手段	送付先	内 容
1月3日	陸輸	かほく市	サバイバルパン 170箱(4,080食) アルファ化米 66箱(3,300食)
1月6日	陸輸	七尾市、 中能登 町	水 6,900L ブルーシート 2,595枚 おむつ(大人用) 2,700袋 ウェットタオル 500個 (静岡県、静岡市、島田市、藤枝市が提供)
1月30日	陸輸	穴水町	○県提供 ・水 360L ○静岡県防災用品普及促進協議会提供 ・水 120L ・湯わかしBOX 100個 ・手羽先リゾット 2,950食 ・除菌等スプレー 100本 ・車載用USB給電装置 300台 ○県及び促進協議会提供 ・携帯トイレ 5,250枚

(※ 県トラック協会が輸送協力)

(3) 被災者受入れ

被災された方を対象に県営住宅の一部を一定期間無償で提供する。

ア 提供可能戸数

地域	戸数	内訳
東部	11戸	沼津市内2団地6戸、富士市内1団地5戸
中部	12戸	静岡市内1団地3戸、焼津市内1団地3戸、藤枝市内1団地2戸、 島田市内2団地4戸
西部	24戸	菊川市内1団地6戸、掛川市内1団地3戸、袋井市内1団地2戸、 磐田市内1団地6戸、浜松市内3団地5戸、湖西市内1団地2戸
計	47戸	

イ 入居戸数

1戸(島田市内1戸)

(4)被災者への相談対応

避難者からの相談受け体制

ア 県内に避難している被災者の相談窓口

相談窓口	場 所	連絡先
賀茂広域消費生活センター	下田市中531-1 下田総合庁舎6階	0558-24-2199
東部県民生活センター	沼津市大手町1-1-3 沼津産業ビル2階	055-951-8205
中部県民生活センター	静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル3階	054-202-6008
西部県民生活センター	浜松市中央区中央1-12-1 浜松総合庁舎3階	053-453-2199

イ 本県への避難を希望する被災者の相談窓口

名 称	場 所	連絡先
静岡県県民生活課	静岡市葵区追手町9-6 県民生活課内	054-221-2175

(5)静岡県税の申告・納付等の期限の延長

静岡県税賦課徴収条例に基づき、富山県及び石川県を、静岡県税に関する申告・納付等の期限を延長する地域に指定した。(令和6年1月30日告示)

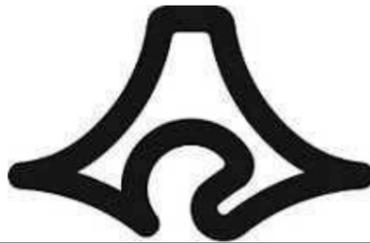
延長後の期限は未定。

対象:令和6年1月1日以降に期限が到来するもの

3 応援派遣職員の拠点

本県は、石川県穴水町の応援活動拠点として、能登空港ターミナルビル4階多目的ルームを確保し、応援職員の打合せや宿泊等に活用している。

提供日 2024/02/07
タイトル 新設住宅着工統計 令和5年計及び令和5年12月の主な動向
担当 暮らし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連絡先 計画班
TEL 054-221-3084



新設住宅着工統計 令和5年計及び 令和5年12月の主な動向

1. 令和5年計

<総戸数>

令和5年計の新設住宅着工戸数は、19,415戸(対前年増減比1.8%減)。前年と比較して、貸家・給与住宅・分譲住宅で増加したが、持家で減少したため全体で減少となった。

令和2年計に20千戸台まで減少し、令和3年計では21千戸台まで増加したが、令和4年計に19千戸台まで減少した。令和5年計では2年連続の19千戸台となった。(国土交通省建築工事届集計データをもとに、静岡県分の住宅関連データを抽出処理)

<利用関係別>

区分	戸数	前年戸数	対前年増減比
持家	8,956	9,955	△10.0%
民間資金	7,904	8,721	△9.4%
公的資金	1,052	1,234	△14.7%
うち機構融資 ※1	167	231	△27.7%
貸家	6,323	6,006	5.3%
民間資金	5,400	5,396	0.1%
公的資金	923	610	51.3%
給与住宅 ※2	195	116	68.1%
分譲住宅	3,941	3,699	6.5%
うちマンション	914	363	151.8%
合計	19,415	19,776	△1.8%

※1 住宅金融支援機構から融資を受けて建てた住宅

※2 会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建てた住宅

<地域別>

区分	戸数	前年戸数	対前年増減比
東部	5,555	5,896	△5.8%
中部	6,304	6,347	△0.7%
西部	7,556	7,533	0.3%
合計	19,415	19,776	△1.8%

<直近6ヶ年間の推移>

	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
年計着工戸数	23,405	22,198	20,397	21,271	19,776	19,415
対前年増減比	0.1%	△5.2%	△8.1%	4.3%	△7.0%	△1.8%

<資金別>

区分	戸数	前年戸数	対前年増減比
民間資金	16,979	17,537	△3.2%
公的資金	2,436	2,239	8.8%
うち機構融資	324	356	△9.0%
合計	19,415	19,776	△1.8%

<建築工法別>

区分	戸数	前年戸数	対前年増減比
在来工法	13,097	12,865	1.8%
プレハブ工法	3,575	3,916	△8.7%
枠組壁工法	2,743	2,995	△8.4%
合計	19,415	19,776	△1.8%

<構造別>

区分	戸数	前年戸数	対前年増減比
木造	12,288	13,510	△9.0%
非木造	7,127	6,266	13.7%
合計	19,415	19,776	△1.8%

<参考>

	戸数	前年戸数	対前年増減比
全国	819,623	859,529	△4.6%

2. 令和5年12月

<総戸数>

令和5年12月の新設住宅着工戸数は、1,512戸(対前年同月増減比9.9%減)。前年同月と比較して、給与住宅・分譲住宅で増加したが、持家・貸家で減少したため全体で減少となった。

<利用関係別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
持家	638	785	△18.7%
民間資金	567	687	△17.5%
公的資金	71	98	△27.6%
うち機構融資 ※1	6	16	△62.5%
貸家	480	599	△19.9%
民間資金	382	480	△20.4%
公的資金	98	119	△17.6%
給与住宅 ※2	14	8	75.0%
分譲住宅	380	286	32.9%
うちマンション	120	0	-
合計	1,512	1,678	△9.9%

<地域別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
東部	522	470	11.1%
中部	458	655	△30.1%
西部	532	553	△3.8%
合計	1,512	1,678	△9.9%

<直近6ヶ月間の推移>

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
前年着工戸数	1,852	1,730	1,566	1,641	1,685	1,678
直近着工戸数	1,712	2,028	1,575	1,412	1,452	1,512
対前年同月増減比	△7.6%	17.2%	0.6%	△14.0%	△13.8%	△9.9%

<資金別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
民間資金	1,312	1,406	△6.7%
公的資金	200	272	△26.5%
うち機構融資	15	39	△61.5%
合計	1,512	1,678	△9.9%

<建築工法別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
在来工法	966	1,163	△16.9%
プレハブ工法	269	272	△1.1%
枠組壁工法	277	243	14.0%
合計	1,512	1,678	△9.9%

<構造別>

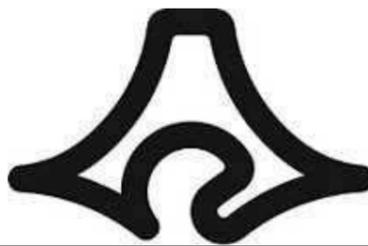
区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
木造	960	1,081	△11.2%
非木造	552	597	△7.5%
合計	1,512	1,678	△9.9%

<参考>

	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
全国	64,586	67,249	△4.0%

表グラフなどの資料については、下記のURLを御覧ください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kenchiku/garden/1015907.html>

提供日 2024/02/07
タイトル 静岡県海外技術研修員（中国）の研修修了式を開催します
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 海外交流班
TEL 054-221-3066



～静岡県海外技術研修員（中国）の研修修了式を開催します～

（要旨）

4年振りに再開した中国からの技術研修員受入事業の修了に当たり、研修員3人への修了証書の授与及び、研修員受入機関への感謝状の贈呈を行います。

（概要）

1 日程 令和6年2月14日（水）13時00分～13時30分

2 場所 県庁別館9階 特別第1会議室

3 研修員

No	氏名（よみがな）	性別	研修分野	研修員受入機関	派遣元（所属）
1	朱 一苗 （しゅ・いっぴょう）	女	医療	静岡県立総合病院	浙江省人民医院
2	王 蒙娜 （おう・もうな）	女	介護	静岡県健康福祉部 民間介護施設 ・インフィック（株） ・（福）駿府葵会 ・（医）アールアンドオー	浙江省民政庁
3	張 雪妍 （ちょう・せつけん）	女	経済	（一財）静岡経済研究所 静岡県立大学グローバル 地域センター	中国商務部国際貿易 経済合作研究院

4 応対者 出野勉副知事、研修員受入機関関係者 ほか

（参考）

- 本県では、昭和56年度から、浙江省人民政府及び中国商務部国際貿易経済合作研究院派遣の研修生を招聘し、県内関係機関、民間企業における研修を実施しており、令和元年度までに計276人の研修員を受け入れている。
- 今年度は、令和5年8月21日から10月17日まで日本語オンライン研修を、10月25日から令和6年2月27日まで各研修先での専門研修を行う予定となっている。

提供日 2024/02/07
タイトル 農林中央金庫と静岡県森林組合連合会から県産材の木製品が寄贈されます
担当 知事直轄組織 知事戦略局広聴広報課
連絡先 渡邊
TEL 054-221-2379



森林(もり)の香りの贈りものが届きます ～農林中央金庫と県森林組合連合会が県産材で作られた木製品を寄贈～

農林中央金庫の国産材利用活動の取り組みの一環として、静岡県へ、静岡県産材から作られた木製品が寄贈されます。寄贈される木製品は、静岡県森林組合連合会の協力で製作されたもので、静岡県では、多くの方が訪れる東館2階の県民サービスセンターに設置し、活用していきます。このたび木製品が完成し、静岡県に納品されるのに合わせ、寄贈式を行います。

1 寄贈式の概要

- (1)日 時 令和6年2月13日(火)午後3時30分から
- (2)場 所 静岡県庁東館2階 県民サービスセンター内しずおか情報ステージ
- (3)出席者 農林中央金庫名古屋支店 支店長 土田 智子
静岡県森林組合連合会 会長 中谷 多加二
静岡県知事戦略局長 鈴木利直
- (4)次 第 ・各団体代表あいさつ
・目録の贈呈
・記念撮影
- (5)寄贈品 ・木製司会台 1台
・木製イーゼル 10本
※いずれも天竜産のヒノキを使って製作されました。

2 寄贈の経緯

農林中央金庫では、国産材利用拡大に向けた取り組みの一環として、全国の森林組合等と連携し、全国各地の行政や学校等での「木育」や木製品寄贈活動を行っている。
令和5年6月、静岡県庁内の施設への木製品寄贈の申し出があり、「木材利用拡大につなげるため、多くの方の目に触れる場所へ設置したい」という農林中央金庫様の希望を尊重し、県民サービスセンターで受け入れることとした。
寄贈される木製品の種類については、農林中央金庫、静岡県森林組合連合会、静岡県の3者で協議し、県民サービスセンター内のしずおか情報ステージでの使用が増えている、司会台およびイーゼルとなった。
製作期間を経て令和6年2月、木製品が完成し、納品の運びとなった。



提供日 2024/02/08
タイトル 浜松工業高校生徒が6年連続で第三種電気主任技術者試験に合格し、国家資格を取得しました！
担当 教育委員会 浜松工業高等学校
連絡先 副校長 飯田
TEL 053-436-1101



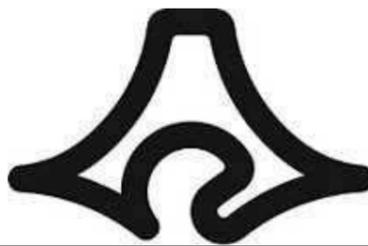
浜松工業高校生徒が6年連続で 第三種電気主任技術者試験に合格し、国家資格を取得しました！

令和5年に行われた第三種電気主任技術者試験（4年度下期：3月26日実施、5年度上期：8月20日実施）において、電気科と情報技術科の生徒計4名が合格しました。
本試験は、合格率が約10%と他の国家資格と比較して難易度が高い試験ですが、6年連続で本校から合格者を出しています。

- 1 取得した国家資格
第三種電気主任技術者
- 2 内容
電圧5万ボルト未満の事業用電気工作物の主任技術者。発電所や変電所、工場やビルなどに設置されている電気設備の保守・監督を行うための資格。
- 3 合格者
浜松工業高校生徒 電気科3年 3人（匂坂さん、細野さん、鳥居さん）
情報技術科3年 1人（松下さん）
- 4 取材可能日
・日時：令和6年2月15日（木）正午から
・場所：静岡県立浜松工業高等学校（浜松市中央区初生町1150）
※生徒の登校日が限られているため、取材可能日を設けておりますが、他の日程での取材をご希望の場合は、下記担当までお問い合わせください。
- 5 問い合わせ先
静岡県立浜松工業高等学校
電話：053-436-1101
FAX：053-437-9988
メール：ryutaro01.iida@edu.pref.shizuoka.jp
担当：電気科学科長 加藤 久智

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2024/02/08
タイトル 第3回静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画策定委員会の開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 053-221-3152



第3回静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画策定委員会の開催

「ふじのくに魅力ある学校づくり推進計画（静岡県立高等学校第三次長期計画）」で示されている県立高等学校の在り方について、近年の教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、令和5年4月に「静岡県立高等学校の在り方に関する基本方針」を策定しました。

この方針に基づき、令和5年度中に基本計画を策定するため準備を進めてきましたが、この度「静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画」（以下、基本計画）の最終案を協議する、今年度最後の策定委員会を開催します。

なお、基本計画は、本委員会の協議を経て、3月下旬の公表を予定しています。

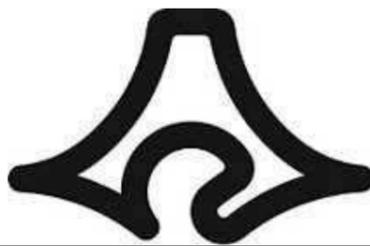
- 日時 令和6年2月15日（木）午前10時～正午
- 場所 県庁別館9階 特別第二会議室
（住所：静岡市葵区追手町9-6）
- 出席者 静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画策定委員
- 内容 （1）静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画（案）
（2）その他

<基本計画策定委員> (委員長以外50音順、敬称略)

氏名	役職
村山 功（委員長）	静岡大学大学院教育学研究科教授
河合 多真美	ヤマハ発動機株式会社人事総務本部法務・知財部 グローバル・コンプライアンス戦略グループマネージャー
川口 有美子	公立鳥取環境大学環境学部環境学科准教授
寺島 明彦	静岡県高等学校長協会副会長
永田 奈央美	静岡産業大学経営学部経営学科教授
三輪 高太郎	静岡県公立高等学校PTA連合会会長

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2024/02/08
タイトル 知事褒章授与対象者の高校生が決定
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班担当 平尾 順哉
TEL 054-221-3146



実学で高い実績の高校生6人に知事褒賞を授与！

令和5年度知事褒賞第2期の授与対象者となる高校生が決定しました。
県内の高等学校の職業教育、芸術及びスポーツの分野を主とする専門学科や総合学科に在籍する生徒のうち、特に学業及び技能に関する業績が優秀で、取組姿勢等が模範になると認められる者を表彰します。表彰を通して、他の生徒の励みになるとともに、職業教育、芸術及びスポーツの分野に対する理解の促進を図ります。

授与対象者には、各学校において、校長から褒状が授与されます。

1 知事褒賞授与対象者(第2期)

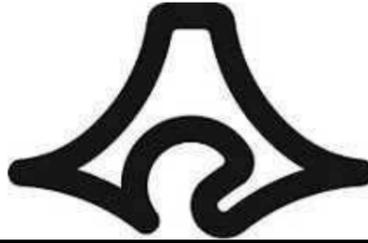
	学校名 (学科等)	学年	氏名	性別	学業に関連した顕著な業績
1	磐田農業高校 (農業・生産流通科)	3	山下さん	男	日本学校農業クラブ全国大会農業情報処理競技会最優秀等
2	田方農業高校 (農業・食品科学科)	3	立見さん	女	「アグリマイスター制度プラチナ」 「日本農業技術検定2級」等
3	田方農業高校 (農業・園芸デザイン科)	3	島田さん	女	「アグリマイスター制度プラチナ」 「全国高校生押し花コンテスト文部科学大臣賞受賞」等
4	静岡商業高校 (商業・情報処理科)	3	山田さん	女	「全商9種目1級合格」「応用情報技術者試験合格」等
5	清水南高校 (芸術・芸術科音楽専攻)	3	岩本さん	男	「国際チューバユーフォニアムカンファレンス2023 国際ソロコンペティション ヤングアーティスト部門優勝」等
6	沼津西高校 (芸術・芸術科書道専攻)	3	木村さん	男	第17回全国高校生大作書道展文部科学大臣賞受賞

2 選考の経緯

職業教育、芸術及びスポーツの分野を主とする専門学科や総合学科を設置している県内の公私立高等学校53校を対象に募集したところ、5校から6人の推薦がありました。
各学校から提出された推薦書類を厳正に審査し、上記の知事褒賞授与対象者を決定しました。

「有徳の人づくり」を進めています
静岡県教育委員会

提供日 2024/02/08
タイトル 令和6年度静岡県職員・警察官採用試験の実施予定
担当 人事委員会事務局 職員課
連絡先 職員班
TEL 054-221-2276



令和6年度静岡県職員・警察官採用試験の実施予定

静岡県では、多様化、複雑化する行政ニーズに対応するため、様々な資質・能力を持った人材を求めています。静岡県の未来を創る人材を採用するため、令和6年度の静岡県職員・警察官採用試験を次のとおり実施します。
※募集職種、採用予定者数等は、「詳細情報発表日」に公表します。

1 実施日程

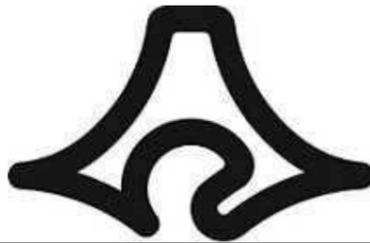
試験区分	詳細情報発表日	申込受付期間	第1次試験日	第2次試験日	最終合格発表日	
静岡県職員採用試験 (大学卒業程度) (早期試験)	1月24日(水) 【公表済】	3月1日(金) ~3月22日(金)	4月21日(日)	5月23日(木) ~5月31日(金)	6月中旬	
静岡県職員採用試験 (大学卒業程度)	5月10日(金)	5月10日(金) ~5月24日(金)	6月16日(日)	7月上旬 ~8月上旬	8月下旬	
静岡県職員採用試験 (短期大学卒業程度)		8月7日(水) ~8月28日(水)	9月29日(日)	10月中旬 ~10月下旬	11月上旬	
静岡県職員採用試験 (高等学校卒業程度)		5月29日(水) ~6月14日(金)	7月14日(日)	8月中旬 ~8月下旬	9月上旬	
静岡県職員採用試験 (職務経験者)		6月3日(月) ~6月21日(金)	9月22日(日)	10月中旬	11月上旬	
静岡県職員採用試験 (障害のある方)		8月1日(木) ~8月15日(木)	9月29日(日)	10月中旬 ~10月下旬	11月上旬	
静岡県職員採用試験 (就職氷河期世代)		3月1日(金)	3月1日(金) ~4月5日(金)	5月12日(日)	5月下旬 ~6月下旬	7月中旬
静岡県 警察官 採用試験	A(大卒) (第1回)	7月19日(金)	7月19日(金) ~8月23日(金)	9月22日(日)	10月上旬 ~11月下旬	12月上旬
	B(大卒以外) (第1回)					
静岡県 警察官 採用試験	A(大卒) (第2回)	7月19日(金)	7月19日(金) ~8月23日(金)	9月22日(日)	10月上旬 ~11月下旬	12月上旬
	B(大卒以外) (第2回)					

2 その他

静岡県職員採用情報ホームページで随時新しい情報を提供しています。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/saiyoinfo/employ/index.html>

提供日 2024/02/08
タイトル 学生が主体となって作成した企業情報誌の「活動報告会」を開催します
担当 経済産業部 就業支援局労働雇用政策課
連絡先 雇用推進班 原中
TEL 054-221-2573



学生が主体となって作成した企業情報誌の「活動報告会」を開催します

<事業概要>

県では、令和6年1月下旬に、県内企業の魅力を学生の視点で紹介した企業情報誌「Shizuoka Job Palette」を発行しました。この冊子は、大学生や専門学校生が、令和5年7月から3回の事前勉強会を実施した上で、夏休み期間に県内企業等10社を訪問取材して作成しました。また、執筆作業や冊子タイトルの考案も学生自身が行いました。この度、下記のとおり活動報告会を開催いたします。学生の本事業最後の活動となりますので、是非取材をお願いします。

<イベント概要>

日時	令和6年2月16日（金）13:00～15:45
会場	静岡音楽館AOI 7階講堂（静岡市葵区黒金町1-9）
参加者	学生、冊子に掲載されている企業の担当者等
実施方法	ハイブリッド（対面及びオンライン）
内容（予定）	13:00 主催者挨拶 13:10 冊子概要説明 13:20 これまでの活動の振り返り 13:35 学生広報サポーター任命式、学生感想発表 14:00 企業様から参加した感想や学生に向けてのメッセージ等 14:20 写真撮影 （以下、対面参加の企業様のみ参加） 14:40 休憩、席移動、アイスブレイク 14:50 学生との交流会1 15:10 学生との交流会2※学生入れ替え 15:30 まとめ 15:45 終了（16:00まで会場開放） ※スケジュールは変更となる可能性があります。

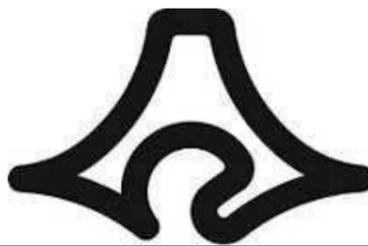
<取材について>

活動報告会の様子について、是非取材をお願いします。取材いただける場合は、**2月15日（木）まで**に下記連絡先へ御連絡ください。※公共交通機関を御利用いただくか、近隣の有料駐車場を御利用ください。

<問い合わせ先>

労働雇用政策課雇用推進班
電話：054-221-2573
Eメール：roudou-koyou@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2024/02/08
タイトル 「第5回Digital Future Fest ジュニアプロコンin静岡」最終審査会・授賞式の開催
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



「第5回 Digital Future Fest ジュニアプロコンin静岡」最終審査会・授賞式の開催

静岡県主催のプログラミングコンテストの最終審査会及び授賞式を3月10日(日)にグランシップで開催します。今大会は、過去最多の19社から企業協賛があり、受賞者には豪華賞品が授与されます。また、当日の会場での観覧者を募集していますので、是非会場にお越しください(申込方法は下記参照)。なお、ライブ配信も予定しており、当日特設サイト(<https://diff-shizuoka.jp>)から視聴可能です。

1 開催概要

区分	概要	
日時	令和6年3月10日(日)13:30~17:30(予定)	
会場	グランシップ 11階 会議ホール「風」(静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号)	
スケジュール	13:30 開会 13:40 最終審査プレゼンテーション(18作品) 16:00 審査 16:30 授賞式 17:30 閉会	
各賞	部門賞	プレゼンテーションを行う18作品が対象 (課題解決部門)と(エンタメ部門)の2部門から表彰 小学生/中学生/高校生(各:最優秀賞・優秀賞・準優秀賞)
	ルーキー賞	3作品表彰
	デジタルデザイン賞	3作品表彰
	企業賞	部門賞及びルーキー賞の作品から表彰。協賛企業数19社。 IAI賞、小糸賞、静岡銀行賞、TOKAIグループ賞、ヤマハ発動機賞、REVOX賞、脱炭素ワーク「SPOBY」賞、ジュニア・プログラミング検定賞、TIS賞、パーティーハード賞、マイナビ賞、ベネッセ賞、建設システム賞、ゲームカレッジLV.99賞、コサウェル賞、静岡朝日テレビカルチャー賞、静甲賞、アイワ不動産賞、novita賞
観覧申込方法	特設サイト(https://diff-shizuoka.jp)の専用フォームから事前申込	

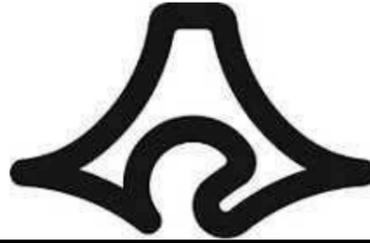
2 取材

- 取材を希望される方は、事前に御連絡の上、会場にお越しください。

3 当日連絡先

- 静岡県産業イノベーション推進課 山本(電話番号:090-3332-2064)

提供日 2024/02/08
タイトル マリンオープンイノベーションプロジェクト戦略推進
委員会を開催します
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



マリンオープンイノベーションプロジェクト 戦略推進委員会を開催します

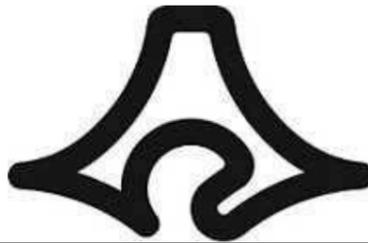
県は、駿河湾の特徴ある環境や、そこに生息する多様な海洋生物など魅力ある海洋資源を活用し、マリンバイオテクノロジーを核としたイノベーションを促進することによる多彩な産業の振興と創出を目指す「マリンオープンイノベーションプロジェクト」、通称「MaOIプロジェクト」を推進しています。
今年度のプロジェクトの進捗評価を行うとともに、令和6年度以降のプロジェクトの取組方針について審議を行う戦略推進委員会を2月15日（木）に開催します。

- 日時 令和6年2月15日（木）午前10時15分～12時00分
- 会場 ホテルアソシア静岡（静岡市葵区黒金町56番地）3階「葵」
- 出席者 MaOIプロジェクト戦略推進委員会委員、
静岡県経済産業部長 等
- 議事
(1) プロジェクト第1次戦略計画の進捗評価に関すること
(2) 令和6年度以降のプロジェクト取組方針の報告
- 取材・傍聴
・ 本委員会は、会場で取材・傍聴が可能です。
・ 傍聴を希望される方は、2月14日（水）午後5時までに事務局にご連絡の上、開始時刻までに会場にお越しください。
- 事務局（問い合わせ先）
産業イノベーション推進課 産業イノベーション推進班
TEL：054-221-2609 FAX：054-221-2698
Mail：sangyo-innovation@pref.shizuoka.lg.jp
- 参考

<MaOIプロジェクト戦略推進委員会の概要>

区分	内容
目的	MaOIプロジェクトを戦略的に推進・展開していくこと
役割	戦略計画の作成・進捗評価
構成	委員長1名、顧問2名、委員35名 (県内外のマリンバイオテクノロジー分野の研究者、産業界、金融機関、産業支援機関、地元自治体・団体等で構成)
委員長	橋本正洋 法政大学大学院政策創造研究科 教授

提供日 2024/02/08
タイトル 【当日取材希望】スタートアップ支援ネットワーク
「ふじのくに“SEAs”キックオフイベントの開催
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



スタートアップ支援ネットワーク「ふじのくに“SEAs”」を設立します

1 要旨

県では、昨年9月に策定した「静岡県スタートアップ支援戦略」に基づき、スタートアップ支援施策を始動しました。その一環として、スタートアップ支援に関わる様々なプレイヤーを結び、全県をカバーする総合的な支援体制を構築するため、スタートアップ支援ネットワーク「ふじのくに“SEAs”」を設立します。この会の設立を記念して、キックオフイベントを開催します。



2 キックオフイベントの概要

日時	2月15日（木） 15:00～17:00
場所	クーポール会館 5階（交流会は3階）
出席者	（主催者）森副知事、増田経済産業部長 ほか （来賓）鈴木静岡県議会副議長 （出席者）ふじのくに”SEAs”会員団体・企業 ほか （司会者）イノベーション拠点「SHIP」 プロデューサー兼コーディネーター 阪口 瀬理奈 氏 計 約100名程度
プログラム	15:00～15:05 主催者挨拶 15:05～15:15 静岡県スタートアップ支援戦略及び 「ふじのくに“SEAs”」説明 15:15～15:45 基調講演 「スタートアップの挑戦と支援の力」 株式会社ソーシャルインテリア代表取締役 町野健氏 15:45～16:05 ビジネスプランコンテストWAVESファイナリスト紹介 <3階に移動> 16:15～17:00 交流会

提供日 2024/02/08
 タイトル インフルエンザ施設別発生状況について【第99報】
 担当 健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
 連絡先 ふじのくに感染症管理センター
 TEL 055-928-7272



記者提供資料

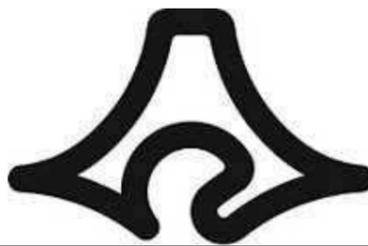
発表日: 令和6年2月8日
 タイトル: インフルエンザ施設別発生状況について【第99報】
 担当: 健康福祉部 感染症対策課
 連絡先: ふじのくに感染症管理センター 055-928-7272

インフルエンザ施設別発生状況について【第99報(2月7日受付分)】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	こども園	熱海市	74	3	1	30	12	12	2月6日 ~ 2月
2	小学校	静岡市葵区	629	24	1	27	10	10	2月7日 ~ 2月
3	小学校	静岡市駿河区	497	21	1	25	9	6	2月7日 ~ 2月
4	小学校	静岡市清水区	704	25	1	30	8	8	2月7日 ~ 2月
5	小学校	焼津市	837	27	1	30	9	9	2月7日 ~ 2月
6	小学校	焼津市	708	23	1	30	11	10	2月6日 ~ 2月
					1	30	7	7	2月6日 ~ 2月
					1	30	6	6	2月6日 ~ 2月
7	小学校	藤枝市	763	28	1	28	9	9	2月7日 ~ 2月
					1	32	10	10	2月7日 ~ 2月
8	小学校	牧之原市	398	16	1	32	9	9	2月8日 ~ 2月
9	高等学校	磐田市	395	10	1	41	7	7	2月7日 ~ 2月
10	中学校	湖西市	91	5	1	30	11	10	2月9日
11	中学校	菊川市	582	21	1	31	8	6	2月7日 ~ 2月
12	小学校	磐田市	832	32	1	34	11	10	2月6日 ~ 2月
					1	30	11	10	2月6日 ~ 2月
					1	29	11	11	2月6日 ~ 2月
					1	32	13	12	2月6日 ~ 2月
13	小学校	磐田市	494	22	1	28	5	5	2月6日 ~ 2月
					1	24	7	7	2月5日 ~ 2月
14	小学校	磐田市	518	22	1	28	6	6	2月7日 ~ 2月
15	小学校	湖西市	128	8	1	16	5	5	2月7日 ~ 2月
					1	18	6	6	2月7日 ~ 2月
16	小学校	御前崎市	600	26	1	30	8	8	2月7日 ~ 2月
17	高等学校	浜松市中央区	1094	27	1	41	15	10	2月7日
18	中学校	浜松市中央区	558	18	1	30	10	10	2月8日 ~ 2月
19	中学校	浜松市中央区	474	20	1	29	6	6	2月8日 ~ 2月
					1	28	9	9	2月8日 ~ 2月
20	中学校	浜松市浜名区	306	12	1	33	10	10	2月8日 ~ 2月
21	中学校	浜松市浜名区	418	18	1	27	7	7	2月8日 ~ 2月
22	小学校	浜松市中央区	486	23	1	24	7	5	2月7日 ~ 2月
本日合計	2高等学校、6中学校、13小学校、1こども園				31	907	273	256	
本日までの累計(実数)	820施設				4,230	121,632	38,640	35,815	
	(94高等学校、206中学校、414小学校、67幼稚園、9保育所、20こども園、10特別支援学校 0高等専門学校)								

* 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
 * 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。(したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。)
 * 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
 * 発生報告については、全国一律に令和5年9月4日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
 * 本報告は、インフルエンザ様疾患(「38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか1つ以上)」)を対象としています。
 ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。

提供日 2024/02/08
タイトル 令和5年度第3回静岡県救急・災害医療対策協議会を開催します。
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 地域医療班
TEL 054-221-2348



令和5年度第3回静岡県救急・災害医療対策協議会を開催します。

県では、救急医療体制及び災害医療体制の整備運営について協議するため、静岡県救急・災害医療対策協議会を設置しています。今回の協議会では、令和6年度からの第9次静岡県保健医療計画における「救急医療」、「災害時における医療」についての協議等を行います。

1 開催日時

令和6年2月15日（木） 午後3時～午後4時30分

2 会場

県庁西館4階第1会議室C（Web形式も併用して実施）

※取材を希望される場合は、会場へお越しください。

3 議題

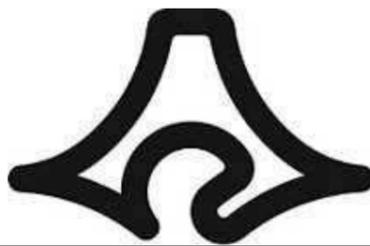
- ・第9次静岡県保健医療計画（救急医療、災害時における医療）について など

4 協議会の構成

会長 加陽 直実（一般社団法人静岡県医師会 副会長）

委員 医療関係者、行政関係者等18名

提供日 2024/02/08
タイトル 令和6年度「ふじのくに留学応援奨学金」奨学生募集
開始！学生の留学を産学官で応援します！
担当 スポーツ・文化観光部 総合教育局大学課
連絡先 大学・学術班
TEL 054-221-3749



静岡から世界へ!! 「ふじのくに」留学応援奨学金 令和6年度奨学生募集開始

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムは、令和6年2月8日（木）から、令和6年度「ふじのくに留学応援奨学金」奨学生を募集します。

「ふじのくに留学応援奨学金」とは？

県内企業の寄附及び静岡県への支援により、県内高等教育機関から留学する学生に返済不要の奨学金を支給する制度です。産学官が一体となり、「グローバル社会における持続可能な地域社会の担い手」の育成を目指します。

※本奨学金は、独立行政法人日本学生支援機構に採択された、静岡県版『～トビタテ！留学JAPAN～日本代表プログラム「地域人材コース」』（平成29年度～令和4年度）の後継事業です。

【奨学金の内容】※詳細は募集要項を御確認ください。

事項	内容
奨学金額	アジア地域への留学：55万円 上記以外への留学：70万円 (※一括支給・返済不要)
採択予定人数	5人程度
募集期間	令和6年4月24日（水）まで(在籍大学等からコンソーシアムへの提出期限) (参考) 一次審査：令和6年5月中旬 二次審査：令和6年6月8日（土）予定
応募要件	応募資格 コンソーシアムの会員校に在籍する日本人学生等であること
	留学計画 海外の教育機関における学修活動に加え、現地での実践活動（ボランティア、フィールドワーク等）を組み合わせた計画を自ら設計し、実施すること
	留学期間 3か月以上1年未満（6か月以上を推奨）の期間で、かつその開始日が令和6年6月24日（月）から令和7年3月31日（月）であること
	その他 事前オリエンテーション（6月）、事後報告会（2月）に参加すること
応募先	在籍大学等
応募締切	在籍大学等により異なる
お問合せ先	公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム 〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階 TEL：054-249-1818 HP： https://fujinokuni-consortium.or.jp



提供日 2024/02/08
タイトル 「災害対応力を強化する男女共同参画の視点」研修を実施します！
担当 暮らし・環境部 県民生活局男女共同参画課、危機管理部 危機情報課
連絡先 TEL 054-221-3363 (男女共同参画班)
TEL 054-221-3366 (情報班)



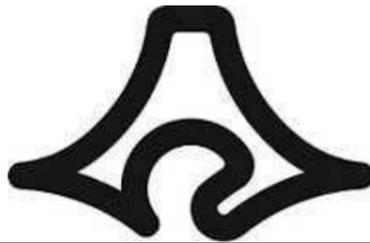
「災害対応力を強化する男女共同参画の視点」研修を実施します！

男女共同参画の推進による地域防災力の強化を図るため、自主防災組織関係者及び市町関係職員を対象に、地域防災への女性の参画促進と、その実践方法を考える研修会を開催します。

- 日時**
令和6年2月16日(金)午後1時30分から午後4時まで
- 場所**
県賀茂危機管理庁舎1階各班室(下田市敷根765-15)
- 参加者**
賀茂地域局管内6市町の自主防災連合組織の代表者、市町の防災担当・男女共同参画担当職員、女性防災リーダー等 計20名程度
- 内容**
(1)講義「防災になぜ男女共同参画の視点が必要か」
(2)地域で活躍する女性防災リーダーによる事例紹介
(3)ワークショップ「あざれあ防災カードゲーム」
- 当日の取材**
取材いただく場合は、上記2の開催場所までお越し下さい。
- その他**
本研修は、各地域局ごとに行っています。

日程	対象地域	開催場所
令和5年7月28日(金)	中部地域局管内	藤枝総合庁舎
令和5年9月14日(木)	西部地域局管内	中遠総合庁舎
令和5年11月2日(木)	東部地域局管内	東部総合庁舎
令和6年2月16日(金)	賀茂地域局管内	賀茂危機管理庁舎

提供日 2024/02/08
タイトル 省エネ住宅の新築やリフォームを解説！省エネ住宅普及講習会を開催します
担当 暮らし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連絡先 計画班
TEL 054-221-3084



静岡県住宅振興協議会 省エネ住宅普及講習会
「これからのスタンダード、省エネ住宅ってどんな家？」
を開催します！

住宅の取得やリフォームを検討されている方に向けて、省エネ住宅の基本的な知識を解説する講習会を、静岡県住宅振興協議会主催で開催します。
講習会では、省エネ住宅を新築及び改修する際のポイントに加え、普段の生活に取り入れていただける暮らし方の工夫も解説します。
親子で参加できる体験型セミナーも同時開催し、お子様にも住宅における「エコ」を学んでいただけるプログラムとなっています。

- 日時 令和6年3月2日（土）13:30～16:00
- 場所 浜松科学館 ホール（浜松市中央区北寺島町256番地の3）
- プログラム

	テーマ	講師
講演 14:15～15:15	これからのスタンダード、 省エネ住宅ってどんな家？	(一社) Forward to 1985 energy life 代表理事 辻裕介 氏
体験型セミナー 13:30～14:00 15:30～16:00	やってみよう！ 家族でとりくむエコライフ	静岡県地球温暖化防止活動推進 センター

- 参加費 無料

- 申込方法

インターネット又はFAXにてお申込みください。

(1) インターネット

以下のQRコードにアクセスし、登録フォームに必要事項を入力してください。



(2) FAX

ホームページ (URL:<https://shizuoka-sumai.com/archives/course/r5syouenejutakukousyuukai>) からチラシをダウンロードしていただき、裏面の申込書に記入の上、事務局 (FAX:054-221-3083) まで御送付ください。

- 主催 静岡県住宅振興協議会

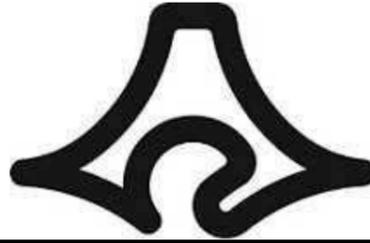
(静岡県住宅振興協議会は、住まいに関する情報の周知啓発により、県民の住生活並びに文化の向上と住宅産業並びに関連産業の振興に寄与することを目的に、昭和60年に設立し、静岡県を含む35の県内住宅関連団体で構成された協議会。)

<p>静岡県シニア向け消費者教育出前講座</p> <p>スマホ時代に 知っておきたい</p> <p>消費者トラブルにあわないための インターネットとの安全な付き合い方</p>	<p>カード教材</p> <p>あなたが「あやしい」と感じる場所はどこ？ 基本編(1~4)の表と裏をよく見て探してみよう</p>  <p>共同研究 株式会社カネパルキー/国立大学法人静岡大学 (2023年8月)</p>
<p>【2】ショッピングサイト利用前のチェックポイント</p> <p>注文確定前に「返品特約」を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返品は可能か ・返品の条件は何か (イメージが違う場合の返品対応などは事業者によって違います) ・送料の負担はあるのか ・連絡手段を示しているか <p><small>※「返品特約」の表示されていない商品、商品が届いた日を次の30日以内は送料由り返品できません。</small></p> <p>最終確認画面をスクリーンショットなどで保存</p>	<p>【6】定期購入になっていませんか？</p> <p>最終確認画面で必ず確認</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 1回限りか定期購入か 2 2回目以降の価格はいくらか 3 どうすれば解約できるのか <p><small>共同研究 オンライン「お話し」のつもりが定期購入！ ネット通販 最終確認1つのポイント</small></p>

(参考：消費者教育講師とは)

県では、消費者トラブルの未然防止、消費者市民社会の理念普及のため、平成29年度と令和4年度に消費者教育講師養成講座を行い、講座を修了した方々を人材バンクに登録し、地域や学校、職場等の消費者教育出前講座へ講師として派遣しています。現在、44名の方が講師として活動されています。

提供日 2024/02/08
タイトル シニア向け消費者教育講師人材養成講座（実践編）開催
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課
連絡先 消費者支援班
TEL 054-221-2257



シニア向け消費者教育講師人材養成講座（実践編）開催

県では、主にシニア世代を対象に、デジタル機器やサービスの安全・安心な使い方やインターネット上の消費者トラブルの対処法などを教える専門の講師を養成するための講座を開講しています。

講座は「知識編」（オンデマンド配信）と「実践編」（会場開催）の2部構成となっており、今回は、東・中・西部の各地区で行う「実践編」を開催します。

全カリキュラムの修了後、県民生活課長から修了証書の授与を行います。

1 開催概要（西部会場のみ）

（1）日時

令和6年2月17日（土） 午前10時00分～午後4時30分まで
（修了式：午後4時20分頃を予定）

（2）会場

アクトシティ浜松 研修交流センター405会議室
（静岡県浜松市中央区板屋町111-1）

（3）受講者

スマホ講座等での講師経験やデジタル関係の知識のある方 16名（※）
（※）上記は西部会場の参加予定人数。全体では33名が受講。

（4）内容

（午前）アイスブレイクと自己紹介、模擬講座
（午後）出前講座のポイント解説、出前講座の練習、グループワーク

<講座内容>

知識編（オンデマンド配信）	実践編（会場開催）
・配信期間：令和5年12月1日～ ・全6講座（1講座：約2時間） ・内容 消費者教育の基本とシニア世代の消費行動 シニア世代のデジタル機器・ネットサービス利用 デジタルを介した消費者トラブルとその対処法 シニア世代を対象にした教育啓発等	・県内3会場にて開催 東部会場（三島市） 2月4日（日） 中部会場（静岡市） 1月20日（土） 西部会場（浜松市） 2月17日（土）

2 講座修了後の活動について

本講座を修了した受講者は、県の消費者教育講師人材バンクに登録され、各県民生活センターを拠点に、各地域において開催する「シニア向けデジタル活用講座」へ講師として派遣します。

カード教材、動画教材等を使いながら、デジタルサービスとの賢い付き合い方を分かりやすく、かつ楽しく学べる講座となります。

3 その他

取材をしていただける場合は、2月16日（金）までに県民生活課（担当：辻）まで御連絡ください。

（参考：出前講座のイメージ）

提供日 2024/02/08
タイトル 遠州のイチオシを撮る！
Instagramを活用したフォトコンテスト「SNAP ENSHU」
の開催
担当 経営管理部 西部地域局地域課
連絡先 地域班 高橋、原田
TEL 0538-37-2209



遠州のイチオシを撮る！ Instagramを活用したフォトコンテスト「SNAP ENSHU」の開催

令和5年大河ドラマの放映により、県西部地域の歴史文化資源等が全国的に注目を集め、現在もその余韻が続いている状況を好機と捉え、Instagramを活用したユーザー投稿型のフォトコンテストを開催します。
コンテスト入選者には、遠州地域の特産品ギフトセットをプレゼントします。

1 フォトコンテスト概要

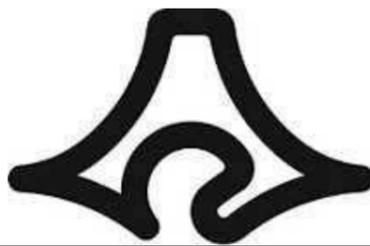
名称	SNAP ENSHU (スナップ エンシュウ)		
期間	令和6年2月10日(土) から 3月10日(日) まで		
募集作品	遠州地域(※)で撮影した、来訪者の増加に繋がるような遠州の魅力を感じられる写真※湖西市/浜松市/磐田市/袋井市/森町/掛川市/菊川市/御前崎市		
募集部門 (2部門)	部門名	対象	
	遠州の歴史文化部門	歴史文化資源(建造物・史跡・名勝・食文化など)	
	遠州の魅力部門	歴史文化資源以外(観光地・グルメ・イベントなど)	
応募方法	以下によりInstagramに写真を投稿する ・遠州地域で写真を撮影する(令和5年1月以降に撮影した写真も可) ・「#スナップエンシュウ」のハッシュタグをつける ・キャプションに撮影場所、撮影年月日を記載する ※1人何枚でも応募可能		
賞品	審査により部門ごとに入選作品を決定し、入選者には遠州地域の特産品ギフトセットをプレゼント		
	部門	賞区分	賞品
	遠州の歴史文化部門	最優秀賞(1名)	クラウンメロン・遠州夢咲牛(2万円相当)
		優秀賞(3名)	うなぎの蒲焼き(1万円相当)
		佳作(10名)	茶の庭 ギフトセット(5千円相当)
	遠州の魅力部門	最優秀賞(1名)	クラウンメロン・遠州夢咲牛(2万円相当)
優秀賞(3名)		うなぎの蒲焼き(1万円相当)	
佳作(10名)		長坂養蜂場ギフトセット(5千円相当)	

2 特設Webサイト

フォトコンテストの詳細は特設Webサイトを御確認ください
(URL) <https://snap-ensyu.com/>



提供日 2024/02/09
タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (2/2~2/8)
担当 経済産業部 農業局畜産振興課
連絡先 野生イノシシ対策班
TEL 054-221-2742



県内における豚熱の防疫対策に関する情報 (第527報)
<野生イノシシの豚熱検査結果 (2/2~2/8) 結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。
新たに検査結果が判明したのは、下表の85頭で、うち5頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。
陽性は、18番目 (590例目)、29番目 (593例目)、44番目 (591例目)、48番目 (592例目)、81番目 (594例目) です。

平成30年9月以降、14,341頭 (死亡382頭、捕獲13,959頭) の検査を実施し、594頭の陽性 (死亡170頭、捕獲424頭) を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	1月20日	伊東市岡	捕獲	成獣	♀	80	25	2月5日	陰性
2	1月24日	伊東市鎌田	捕獲	成獣	♂	90	30	2月5日	陰性
3	1月25日	島田市川根町葛籠	捕獲	成獣	♂	120	50	2月6日	陰性
4	1月27日	富士市比奈	捕獲	成獣	♂	120	60	2月6日	陰性
5	1月29日	藤枝市本郷	捕獲	成獣	♀	100	30	2月7日	陰性
6	1月30日	沼津市内浦重須	捕獲	成獣	♂	90	30	2月2日	陰性
7	1月30日	菊川市潮海寺	捕獲	成獣	♂	120	80	2月2日	陰性
8	1月30日	菊川市潮海寺	捕獲	成獣	♀	70	30	2月2日	陰性
9	1月30日	静岡市葵区北沼上	捕獲	成獣	♂	70	40	2月2日	陰性
10	1月30日	静岡市清水区中河内	捕獲	成獣	♀	130	80	2月2日	陰性
11	1月30日	伊東市湯川	捕獲	成獣	♂	120	80	2月5日	陰性
12	1月31日	浜松市天竜区佐久間町大井	捕獲	成獣	♂	110	35	2月2日	陰性
13	1月31日	伊豆市梅木	捕獲	成獣	♀	110	65	2月2日	陰性
14	1月31日	三島市玉沢	捕獲	成獣	♂	110	55	2月2日	陰性
15	1月31日	静岡市清水区中河内	捕獲	成獣	♂	110	50	2月2日	陰性
16	1月31日	静岡市葵区平野	捕獲	成獣	♀	120	60	2月2日	陰性
17	1月31日	浜松市浜名区引佐町田沢	捕獲	成獣	♂	110	30	2月5日	陰性
18	2月1日	松崎町道部	捕獲	幼獣	♀	40	15	2月5日	陽性
19	2月1日	富士宮市星山	捕獲	成獣	♂	不明	30	2月5日	陰性
20	2月1日	伊豆市上船原	捕獲	幼獣	♂	60	17	2月5日	陰性

<次ページへ続く>

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査 実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	2月1日	熱海市下多賀	捕獲	成獣	♀	120	40	2月5日	陰性
22	2月1日	掛川市上西之谷	捕獲	成獣	♀	不明	40	2月5日	陰性
23	2月1日	掛川市上西之谷	捕獲	成獣	♀	不明	50	2月5日	陰性
24	2月1日	浜松市浜名区滝沢町	捕獲	成獣	♂	150	83	2月5日	陰性
25	2月1日	熱海市下多賀	捕獲	成獣	♂	80	40	2月5日	陰性
26	2月1日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	100	40	2月5日	陰性
27	2月1日	浜松市浜名区四大地	捕獲	成獣	♂	100	50	2月5日	陰性
28	2月1日	伊豆市市山	捕獲	幼獣	♀	60	25	2月5日	陰性
29	2月1日	袋井市山崎	捕獲	成獣	♂	100	50	2月6日	陽性
30	2月1日	島田市伊太	捕獲	成獣	♀	130	70	2月6日	陰性
31	2月1日	伊豆の国市韮山山木	捕獲	成獣	♂	110	55	2月6日	陰性
32	2月1日	南伊豆町一條	捕獲	成獣	♀	100	30	2月6日	陰性
33	2月1日	東伊豆町白田	捕獲	成獣	♂	60	40	2月6日	陰性
34	2月1日	森町大鳥居	捕獲	成獣	♀	120	65	2月8日	陰性
35	2月2日	函南町桑原	捕獲	成獣	♀	90	45	2月6日	陰性
36	2月2日	御前崎市新野	捕獲	成獣	♂	170	120	2月6日	陰性
37	2月2日	浜松市浜名区鷺沢町	捕獲	成獣	♀	100	45	2月6日	陰性
38	2月2日	沼津市西浦江梨	捕獲	成獣	♂	120	70	2月6日	陰性
39	2月2日	東伊豆町大川	捕獲	成獣	♂	80	60	2月6日	陰性
40	2月2日	三島市谷田	捕獲	成獣	♀	110	65	2月6日	陰性
41	2月2日	静岡市葵区慈悲尾	捕獲	成獣	♂	120	90	2月6日	陰性
42	2月2日	小山町中日向	捕獲	成獣	♂	140	50	2月6日	陰性
43	2月2日	静岡市清水区宮加三	捕獲	成獣	♂	140	130	2月6日	陰性
44	2月2日	伊豆市上白岩	捕獲	成獣	♂	110	40	2月6日	陽性
45	2月2日	東伊豆町大川	捕獲	成獣	♂	70	56	2月6日	陰性
46	2月2日	浜松市浜名区滝沢町	捕獲	成獣	♂	105	29	2月7日	陰性
47	2月3日	松崎町雲見	捕獲	成獣	不明	70	35	2月6日	陰性
48	2月3日	沼津市井田	捕獲	成獣	♂	70	25	2月6日	陽性
49	2月3日	伊豆市柳瀬	捕獲	幼獣	♂	80	30	2月6日	陰性
50	2月3日	東伊豆町大川	捕獲	成獣	♂	110	90	2月6日	陰性
51	2月3日	下田市須原	捕獲	成獣	♂	100	55	2月6日	陰性
52	2月3日	下田市白浜	捕獲	成獣	♂	90	45	2月6日	陰性
53	2月3日	島田市身成	捕獲	成獣	♀	60	20	2月6日	陰性
54	2月3日	掛川市原里	捕獲	成獣	♂	120	75	2月6日	陰性
55	2月3日	島田市切山	捕獲	成獣	♂	95	40	2月6日	陰性
56	2月3日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	130	80	2月6日	陰性
57	2月3日	沼津市西浦平沢	捕獲	成獣	♂	130	100	2月6日	陰性
58	2月3日	伊豆市牧之郷	捕獲	成獣	♂	110	60	2月6日	陰性
59	2月3日	伊豆市冷川	捕獲	成獣	♂	120	80	2月6日	陰性
60	2月3日	伊豆の国市中	捕獲	成獣	♀	90	20	2月6日	陰性
61	2月3日	静岡市清水区馬走	捕獲	成獣	♂	120	60	2月7日	陰性
62	2月3日	森町三倉	捕獲	成獣	♂	135	45	2月8日	陰性
63	2月3日	熱海市桜木町	捕獲	成獣	♂	100	20	2月8日	陰性
64	2月3日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♀	140	60	2月8日	陰性
65	2月3日	森町鍛冶島	捕獲	成獣	♀	130	70	2月8日	陰性

<次ページへ続く>

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査 実施日	検査結果 (遺伝子検査)
66	2月3日	函南町丹那	捕獲	成獣	♀	90	40	2月8日	陰性
67	2月4日	富士市中之郷	捕獲	成獣	♀	125	80	2月6日	陰性
68	2月4日	伊豆の国市小坂	捕獲	成獣	♂	84	20	2月6日	陰性
69	2月4日	静岡市葵区新聞	捕獲	成獣	♂	85	30	2月6日	陰性
70	2月4日	菊川市潮海寺	捕獲	成獣	♂	80	25	2月6日	陰性
71	2月4日	裾野市茶畑	捕獲	成獣	♀	70	45	2月6日	陰性
72	2月4日	伊豆の国市田原野	捕獲	成獣	♂	115	70	2月6日	陰性
73	2月4日	浜松市天竜区上野	捕獲	成獣	♀	90	35	2月7日	陰性
74	2月4日	森町三倉	捕獲	成獣	♀	105	30	2月8日	陰性
75	2月4日	森町向天方	捕獲	成獣	♂	120	55	2月8日	陰性
76	2月5日	島田市千葉	捕獲	成獣	♀	110	80	2月7日	陰性
77	2月5日	浜松市天竜区石神	捕獲	成獣	♀	120	60	2月7日	陰性
78	2月5日	伊豆の国市小坂	捕獲	成獣	♂	109	43	2月8日	陰性
79	2月5日	小山町大御神	捕獲	成獣	♂	105	35	2月8日	陰性
80	2月5日	伊豆市市山	捕獲	成獣	♀	不明	54	2月8日	陰性
81	2月6日	三島市佐野	捕獲	成獣	♀	50	30	2月8日	陽性
82	2月6日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♀	85	25	2月8日	陰性
83	2月6日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♂	90	30	2月8日	陰性
84	2月6日	菊川市倉沢	捕獲	成獣	♂	100	30	2月8日	陰性
85	2月6日	掛川市平島	捕獲	成獣	♂	90	30	2月8日	陰性

*過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
(ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)

提供日 2024/02/09
タイトル ふじのくに先端医療総合特区地域協議会の開催～静岡・山梨両県が連携し、医療機器開発等を進めています～
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業集積班
TEL 054-221-2985



<ふじのくに先端医療総合特区地域協議会の開催>

ファルマバレープロジェクトで推進する「ふじのくに先端医療総合特区」は、令和3年度より山梨県の参画を得て、両県連携による様々な医療機器開発等の取組が進んでいます。

このたび、当該特区の令和5年度取組状況や今後の展開等について意見交換する協議会をオンラインで開催します。

1 概要

- (1) 日時 令和6年2月14日(水) 午後3時30分～午後5時
(2) 場所 オンライン
(事務局：静岡県医療健康産業研究開発センター
3階交流ホール(静岡県駿東郡長泉町下長窪1002-1))
(3) 出席者 地域協議会委員
(静岡県・山梨県、静岡県内12市町、山梨県内7市町、
両県の商工会議所・商工会・金融機関、研究機関等)

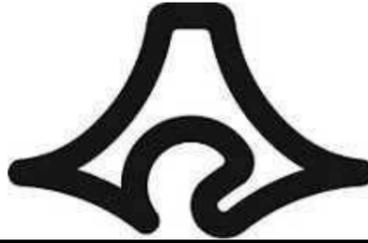
2 内容

- (1) 協議事項
・ふじのくに先端医療総合特別区域計画の一部変更(案)について
・令和5年度地域活性化総合特別区域評価書(案)について
(2) 報告事項
・山梨県の取組「メディカル・デバイス・コリドー推進計画2.1」
(山梨県産業労働部成長産業推進課)
・沼津信用金庫の取組「医療健康分野の取組紹介」
(沼津信用金庫営業統括部)

3 取材について

取材を希望される場合は、2月13日(火)午後5時までに新産業集積課まで御連絡の上、当日は、静岡県医療健康産業研究開発センターまでお越し下さい。

提供日 2024/02/09
タイトル 令和5年度 第2回静岡県産業成長戦略会議の開催
担当 経済産業部 政策管理局産業政策課
連絡先 産業成長戦略推進班
TEL 054-221-2650



令和5年度第2回静岡県産業成長戦略会議を開催します。

- 日時**
令和6年2月16日（金） 午前10時～午前11時30分
- 場所**
県庁別館9階 第1特別会議室
- 出席予定者**
知事、森副知事、教育長、関係部局長、県内経済界・金融界・産業支援機関等の代表者
- 内容**
第1回静岡県産業成長戦略会議（令和5年11月16日開催）での意見を踏まえ取りまとめた「静岡県産業成長戦略2024」について意見交換する。

※産業成長戦略会議

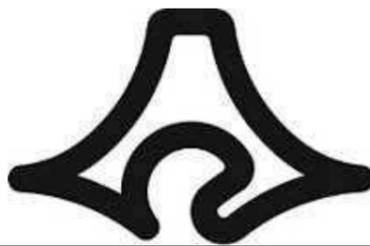
本県経済を持続的に発展させていくために、官民が連携して成長戦略を検討する会議。平成27年2月に「産業成長戦略」を取りまとめ、その後、社会経済情勢の変化に対応して、毎年度戦略の見直しを行っている。

※当日出席予定者（敬称略、順不同）

氏名	役職
柴田 久	一般社団法人 静岡県経営者協会 会長
岸田 裕之	一般社団法人 静岡県商工会議所連合会 会長
小栗 勝男	一般社団法人 静岡県ニュービジネス協議会 会長
斉藤 薫	浜松商工会議所 会頭
山内 致雄	静岡県中小企業団体中央会 会長
福島 豊	一般財団法人 静岡県銀行協会（八木会長代理）
平井 正大	一般社団法人 全国信用金庫協会（御室会長代理）
古橋 利広	公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構 理事長
馬瀬 和人	一般財団法人 静岡経済研究所 理事長

※公益財団法人 静岡県産業振興財団 中西 勝則 理事長は欠席

提供日 2024/02/09
タイトル 第3回森の力再生事業評価委員会を開催します。
担当 経済産業部 政策管理局産業政策課
連絡先 産業政策班
TEL 054-221-2635



1 要旨

「森林（もり）づくり県民税」を財源とした「森の力再生事業」の効果を検証・評価する「静岡県森の力再生事業評価委員会」を開催します。

令和5年度第3回評価委員会は、事業実施から3年目の箇所等について、検証・評価し、提言を取りまとめます。

2 評価委員会の概要

- 開催日時：令和6年2月14日（水）午後1時30分～午後4時
- 開催場所：静岡県産業経済会館特別会議室（静岡市葵区追手町44-1）
- 内容：
 - 報告：令和4年度評価委員会からの提言への対応報告
 - 議事：
 - 令和2年度整備箇所及び令和元年度以前の整備箇所のうち経過観察・再整備箇所の下層植生回復等の状況
 - 検証・評価結果及び提言（案）の検討

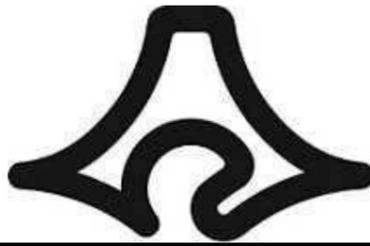
3 委員（敬称略）

所属	氏名
常葉大学大学院環境防災研究科教授	浅見 佳世
一般社団法人静岡県環境資源協会事務局長	井上 隆夫
きむら工房代表	木村 美穂
静岡県中小企業団体中央会	倉田 明紀
静岡大学教育学部教授	小南 陽亮
一般財団法人静岡経済研究所専務理事	恒友 仁
一般社団法人静岡県法人会連合会	豊田 和子
静岡大学農学部准教授	檜本 正明
静岡県消費者団体連盟	波多野 初枝
静岡県弁護士会	原田 健一

4 委員会の公開

- 傍聴定員 原則10人以内（多数の場合は抽選）
- 傍聴手続
傍聴を希望される方は、当日午後1時25分までに受付で氏名、住所を記入し、事務局の指示に従って入室してください。
来場に際しては、発熱又は風邪のような症状のある方は来場を控えていただくようお願いいたします。傍聴多数の場合は抽選になりますので御了承ください。

提供日 2024/02/09
タイトル 適塩（てきえん）キッズの育成事業～野菜を学ぶ食育教室を開催します～
担当 健康福祉部 健康局健康増進課
連絡先 地域支援班
TEL 054-221-2433



適塩（てきえん）キッズの育成事業 ～野菜を学ぶ食育教室を開催します～

県では今年度、高血圧対策として、適切な塩分量で野菜の味を楽しむ「適塩（てきえん）キッズの育成事業」に取り組んでいます。今回、事業の一環として牧之原市立地頭方小学校で、児童への食育教室を開催します。

- 1 実施日時 令和6年2月14日（水）
10：10～10：55 1年生を対象とした食育教室
（野菜について学びます）
- 2 会場 牧之原市立地頭方小学校（牧之原市地頭方981）
- 3 対象 小学1年生 21名
- 4 内容 やさいとなかよくなるう
- 5 その他 取材を希望される場合は前日までに連絡をお願いします。

【適塩キッズの育成事業とは】

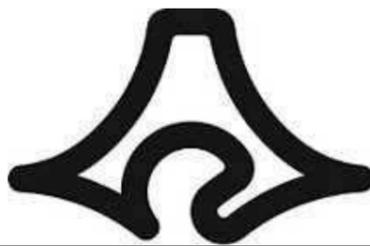
県では健康課題の1つである脳血管疾患の減少を目指し、高血圧対策に取り組んでいます。今年度は摂取量を減らす取組である「減塩」、野菜摂取量の増加などを通じて、塩を排出する「排塩」、血圧測定の習慣化など健康的な生活習慣を身に付ける「行動変容」の3つをテーマに事業展開しています。適塩キッズの育成事業では、子どもの頃からの食育推進として、子どもに対しては主に野菜摂取について、保護者に対しては減塩と野菜摂取の両方について働きかけを行います。

- 1 絵本の作成（令和6年3月発行予定）
子どもが野菜に親しみ、静岡県で生産されている野菜を知るとともに、薄味（適塩）で野菜本来の味を楽しむ内容
- 2 絵本を活用した健康教育（令和6年1月～2月：4校で実施）←今回実施
食育絵本の内容を踏まえ、野菜摂取の大切さを伝える健康教育を実施
- 3 学校給食試食会の開催（令和5年12月、令和6年1月：2校で実施）
家庭で取り組むことができる適塩について伝えると共に、適塩に配慮した給食を試食

【健康教育の様子 ※学校により実施内容は異なります】



提供日 2024/02/09
タイトル インフルエンザ施設別発生状況について【第100報】
担当 健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連絡先 ふじのくに感染症管理センター
TEL 055-928-7272



記者提供資料

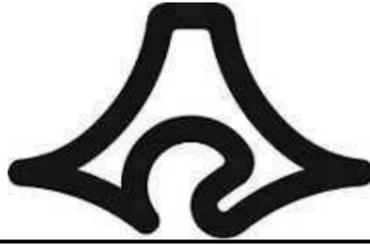
発表日:令和6年2月9日
タイトル:インフルエンザ施設別発生状況について【第100報】
担当:健康福祉部 感染症対策課
連絡先:ふじのくに感染症管理センター 055-928-7272

インフルエンザ施設別発生状況について【第100報(2月8日受付分)】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	熱海市	180	8	1	26	7	5	2月8日 ~ 2月
2	小学校	沼津市	492	21	1	26	11	11	2月8日 ~ 2月
3	小学校	駿東郡長泉町	834	30	1	33	6	6	2月9日
4	中学校	藤枝市	273	10	1	28	5	3	2月7日 ~ 2月
5	小学校	磐田市	832	32	1	32	15	12	2月7日 ~ 2月
6	小学校	磐田市	279	15	1	20	4	4	2月8日 ~ 2月
7	小学校	磐田市	494	22	1	24	6	6	2月7日 ~ 2月
8	小学校	袋井市	274	14	1	22	8	8	2月7日 ~ 2月
					1	25	6	6	2月8日 ~ 2月
					1	21	9	9	2月9日
9	中学校	浜松市中央区	558	18	1	31	7	7	2月9日
10	中学校	浜松市中央区	415	15	1	30	7	7	2月9日
11	中学校	浜松市中央区	700	24	1	33	9	9	2月9日
					1	34	7	7	2月9日
					1	34	5	5	2月9日
					1	34	6	6	2月9日
12	小学校	浜松市中央区	725	28	1	34	5	5	2月9日
13	小学校	浜松市中央区	588	24	1	33	14	13	2月9日
本日合計	4中学校、9小学校				19	547	147	139	
本日までの累計(実数)	820施設 (94高等学校、206中学校、414小学校、67幼稚園、9保育所、20こども園、10特別支援学校 0高等専門学校)				4,249	122,179	38,787	35,954	

* 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
* 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。(したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。)
* 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
* 発生報告については、全国一律に令和5年9月4日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
* 本報告は、インフルエンザ様疾患(「38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか1つ以上)」)を対象としています。
ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。

提供日 2024/02/09
タイトル 令和5年度第3回静岡県へき地医療支援計画推進会議
の開催
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 地域医療班
TEL 054-221-2543



令和5年度第3回静岡県へき地医療支援計画推進会議を開催します。

県では、へき地医療対策に係る各種事業に関する検討、協議を行うため、静岡県へき地医療支援計画推進会議を設置しています。

今回の会議では、令和6年度からの第9次静岡県保健医療計画における「へき地の医療」についての協議等を行います。

1 開催日時

令和6年2月16日（金） 午後3時～午後4時

2 開催方法

Web形式

取材を希望される場合は、県庁西館4階第一会議室Cにお越しください。

3 議題

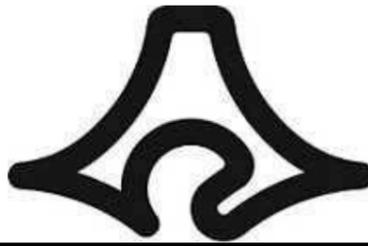
第9次静岡県保健医療計画（へき地の医療）について など

4 協議会の構成

会長 小野 宏志（一般社団法人静岡県医師会 理事）

委員 医療関係者、行政関係者等14人

提供日 2024/02/09
タイトル 静岡県依存症フォーラムの開催
担当 健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連絡先 精神保健福祉班
TEL 054-221-2920



静岡県依存症フォーラムの開催

(要旨)

静岡県では、依存症に関する正しい知識の普及啓発の一環として、広く県民を対象としたフォーラムを実施します。依存症当事者や御家族の体験談を聞くことができる貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

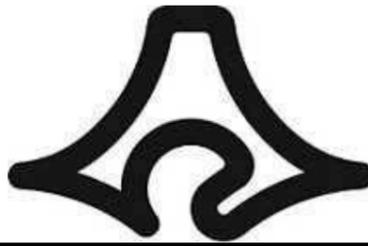
(概要)

- 日時・会場
令和6年2月23日(金)13:00~16:00(受付開始:12:30~)
静岡県産業経済会館 大会議室(静岡市葵区追手町44-1)
- 内容
 - ・依存症に関する静岡県の取組を説明します。
 - ・講師により「クロスアディクション(異なる依存症を併発している状態)」について講演いただきます。
 - ・依存症当事者や御家族をお招きし、「クロスアディクションへの気づきと回復」についてパネルディスカッションをしていただきます。
 - ・フォーラム終了後、希望者に対して個別相談会を実施します。
- 対象者
静岡県内在住・在勤の方
- 定員
100名(先着順)
- 参加費
無料
- 申込方法
県障害福祉課のホームページからチラシを確認し、WEBフォームにより申込みいただくか、チラシの参加申込書に必要事項を記載の上、下記の問い合わせ先にメール又はFAXしてください。

チラシURL: https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/023/787/tirasiforamu.pdf

- 問い合わせ先
静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課精神保健福祉班
電話番号:054-221-2920
FAX番号:054-221-3267
E-mail: seisin@pref.shizuoka.lg.jp
URL: <https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shogaifukushi/seishinhoken/1003021/1023787.html>

提供日 2024/02/09
タイトル 令和5年度母子保健功労者知事表彰式の開催
担当 健康福祉部 こども未来局こども家庭課
連絡先 母子保健班
TEL 054-221-2993



令和5年度
母子保健功労者知事表彰式を開催します。

1 概要

県では毎年、地域の母子保健事業並びに家族計画事業の推進に長年尽力した者を対象に、母子保健功労者知事表彰を行っています。この度、令和5年度の受賞者を決定したので、健康福祉部長から表彰状を授与します。

2 受賞者と主な功績（敬称略）

受賞者	重野 説子(しげの せつこ) (袋井市保健予防課 助産師)
主な功績	・昭和52年4月から昭和58年8月まで、湖西市立総合病院の助産師として、当時行政機関が中心となって開催していた母親学級を医療機関においても実施した。 ・平成29年4月から現在に至るまで、袋井市で妊産婦・新生児訪問に従事するとともに、両親学級や母乳育児に関する教室で、参加者への指導を行っている。 ・看護師、助産師、保健師、日本心理学会認定心理士の資格を生かして、妊産婦や新生児の支援を個別に応じた方法で支援している。

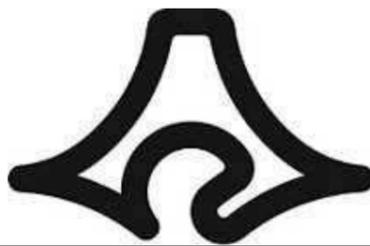
3 選考基準等

基準	母子保健事業又は家族計画事業に10年以上従事した者で、本事業の普及向上、改善及び意識高揚に顕著な功績があったと認められる者(年齢50歳以上)
被表彰者数	1名以内

4 表彰式

日時	2月14日(水)午後1時15分～午後1時30分
会場	県庁西館3階健康福祉部長室

提供日 2024/02/09
タイトル 令和5年度母子保健セミナーの開催
担当 健康福祉部 こども未来局こども家庭課
連絡先 母子保健班
TEL 054-221-2993



令和5年度 母子保健セミナー(母子保健指導者研修会)

1 開催目的
母子保健関係者の知識、意識の向上を図り、地域で安心して妊娠・出産・子育てができる体制整備のための連携強化を図る。
※令和5年度は母子保健指導者研修会と同時開催とする。

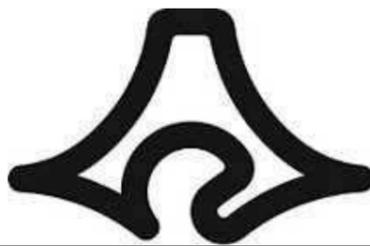
2 開催日時
令和6年2月14日(水) 午後2時から午後4時まで

時間	内容
14:00～ 14:05	開会
14:05～ 14:35	母子保健セミナー「両親学級について」 ・先駆的な取組事例発表(浜松市、富士市、藤枝市) ・講評
14:35～ 14:45	休憩
14:45～ 15:45	・専門家講師による講義 テーマ:「妊娠期の夫婦に行うペアレンティング教育について」 講師:清泉女学院大学看護学部助産学専攻科 准教授 石川 智恵 氏
15:45～ 16:00	質疑応答、閉会

3 開催場所
静岡県産業経済会館 第3会議室(静岡市葵区追手町44-1)

4 対象
市町母子保健担当職員、健康福祉センター母子保健担当職員等

提供日 2024/02/09
タイトル 元気なシニア世代の社会参加活動から始まるワクワクな静岡を～「静岡ミライ会議」を開催します～
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 高齢者支援班
TEL 054-221-2442



高齢者の社会参加活動を促進するため、「静岡ミライ会議」を開催します

(趣旨)

事例発表やワークショップを通じ、これからの自分自身の活動について楽しく考えてもらうことで、高齢者の社会参加活動を促進するため、事例発表・意見交換会を開催します。

- 日時
令和6年2月15日(木) 午後1時00分から午後5時00分まで
- 場所
掛川市生涯学習センター第4会議室(掛川市御所原17番1号)
- 参加対象者 県内にお住まいの方
- 申込方法
参加を希望される方は、下記URLまたは二次元バーコードから申し込みフォームにアクセスし、必要事項を御記入のうえ、お申し込みください。
※参加無料
<申し込みフォームURL>
<https://forms.gle/etjVmEEeB2iJ5ewY8>
- 定員 50名(申込者数が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。)



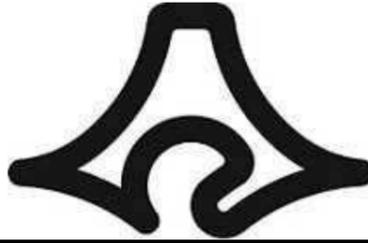
6 内容

事例発表	発表者	葛ヶ丘地区まちづくり協議会(掛川市) 茶ちゃ処(袋井市)
講話	講師	大妻女子大学非常勤講師・新宿こども食堂たんすまち代表 齋藤 宏子氏
ワークショップ	—	・静岡ミライ会議(静岡の未来を語る会議・発表会) ・ナッジを使ったアイデア会議

- 参加申し込みに関する問い合わせ先
静岡県壮年熟期活躍プロジェクト運営事務局(良い広告(株)静岡内)
電話 054-255-3824

※取材をしてくださる報道機関の方は、当日、会場にお越しください。

提供日 2024/02/09
タイトル 令和6年能登半島地震への対応について(健康福祉部関連)【第24報】(2月9日10時00分現在)
担当 健康福祉部 政策管理局企画政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3357



下線部は第23報からの変更箇所

1 概要

令和6年1月1日午後4時10分に発災した「令和6年能登半島地震」への対応(健康福祉部関連:関係団体による対応を含む)については、以下のとおりである。

2 支援状況

(1) 保健医療福祉

ア DHEAT(災害時健康危機管理支援チーム)派遣・活動状況

- 厚生労働省の要請を受け、県が医師、保健師等(静岡市職員を含む)からなるDHEATを輪島市門前地区等へ派遣
- 輪島市門前地区における保健医療福祉活動のマネジメント機能を支援する

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	2/11(日)～ 2/17(土)	4人	医師、保健師2人、事務で構成
第2陣	2/17(土)～ 2/22(木)	4人	医師、保健師2人、薬剤師で構成
第3陣	2/22(木)～ 2/29(木)	4人	医師、保健師2人(うち1名は静岡市職員)、薬剤師(静岡市職員)で構成

(2) 医療

ア DMAT(災害派遣医療チーム)派遣・活動状況

- 厚生労働省DMAT事務局の要請を受け、静岡DMATの出動に関する協定に基づき、県が県内DMAT指定病院に派遣を依頼し、DMATが活動中

活動日	活動場所等
1/3	能登医療圏活動拠点本部(公立能登総合病院内(七尾市))、七尾市内の避難所を巡回、患者搬送等
1/4・1/5	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市、志賀町内の病院等
1/6～1/8	能登医療圏活動拠点本部、七尾市、輪島市、珠洲市内の病院等
1/9～1/11	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市、穴水町内の病院等
1/12・1/13	能登医療圏活動拠点本部、輪島市、珠洲市内の病院等
1/14～1/15	能登医療圏活動拠点本部
1/17～1/20	輪島市保健医療福祉調整本部(輪島市役所内)、輪島市、金沢市内の避難施設等
1/21～1/27	輪島市、金沢市内の避難施設等
1/28～2/3	輪島市内の病院等
2/4～2/5	輪島市内の病院等、金沢市内の避難施設
2/6～	金沢市内の避難施設

区分	病院名	派遣人数	派遣期間
第1次隊 36人 (活動終了)	順天堂大学医学部附属静岡病院	5人	1/2～1/5
	静岡県立総合病院	5人	1/2～1/5
	静岡赤十字病院	6人	1/2～1/6
	中東遠総合医療センター	4人	1/2～1/5
	磐田市立総合病院	4人	1/2～1/6
	浜松医科大学医学部附属病院	6人	1/2～1/6
	聖隷浜松病院	6人	1/2～1/5
第2次隊 40人 (活動終了)	伊東市民病院	5人	1/6～1/10
	静岡県立総合病院	5人	1/5～1/8
	静岡市立静岡病院	5人	1/5～1/9
	静岡済生会総合病院	6人	1/5～1/9
	焼津市立総合病院	5人	1/5～1/9
	藤枝市立総合病院	5人	1/4～1/8
	浜松赤十字病院	5人	1/4～1/8
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/4～1/10

第3次隊 32人 (活動終了)	順天堂大学附属静岡病院	5人	1/8~1/12
	富士宮市立病院	4人	1/8~1/14
	静岡市立清水病院	5人	1/8~1/13
	島田市立総合医療センター	5人	1/8~1/14
	中東遠総合医療センター	4人	1/8~1/12
	磐田市立総合病院	4人	1/8~1/14
	聖隷浜松病院	5人	1/8~1/14
第4次隊 8人 (活動終了)	国際医療福祉大学熱海病院	4人	1/12~1/15
	静岡医療センター	4人	1/11~1/15
第5次隊 23人 (活動中・活動終了)	三島総合病院	5人	1/17~1/21
	富士市立中央病院	5人	1/17~1/21
	静岡市立清水病院	5人	1/17~1/21
	中東遠総合医療センター	4人	1/17~1/21
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/17~1/22
第6次隊 14人 (活動終了)	静岡市立静岡病院	5人	1/20~1/24
	総合病院聖隷浜松病院	5人	1/21~1/26
	沼津市立病院	4人	1/20~1/24
第7次隊 18人 (活動終了)	静岡医療センター	4人	1/23~1/27
	静岡済生会総合病院	6人	1/22~1/27
	浜松赤十字病院	4人	1/23~1/27
	総合病院聖隷三方原病院	4人	1/25~1/28
第8次隊 9人 (活動終了)	静岡赤十字病院	4人	1/26~1/30
	浜松医科大学医学部附属病院	5人	1/26~1/30
第9次隊 10人 (活動終了)	伊東市民病院	5人	1/29~2/2
	島田市立総合医療センター	5人	1/29~2/2
第10次隊 10人 (活動終了)	藤枝市立総合病院	5人	2/1~2/5
	浜松医療センター	5人	2/1~2/5
第11次隊 4人 (活動終了) (3病院による混成チーム)	国際医療福祉大学熱海病院	2人	2/4~2/7
	沼津市立病院	1人	
	総合病院聖隷浜松病院	1人	
第12次隊 5人 (活動中)	焼津市立総合病院	5人	2/7~2/11
第13次隊 4人 (派遣決定) (3病院による混成チーム)	静岡県立総合病院	2人	2/11~2/13
	静岡済生会総合病院	1人	
	中東遠総合医療センター	1人	
第14次隊 4人 (派遣決定)	藤枝市立総合病院	4人	2/13~2/16
第15次隊 5人 (派遣決定)	静岡市立静岡病院	5人	2/16~2/19

※上記の他、1月2日からDMAT調整本部（県庁西館4階）でDMATが活動しており、11日からは、石川県庁や輪島市役所等に設置された保健医療福祉調整本部でDMATロジスティックチーム（主に、情報収集・分析、医療チームの調整など、本部活動を支援）が活動している

イ 日本赤十字社静岡県支部による派遣

- ・日本赤十字社静岡県支部が医療救護班を派遣
- ・第1班 能登医療圏活動拠点本部の指示に従い活動
- 第2～4班 珠洲市保健医療福祉調整本部の指示に従い活動

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1班(静岡日赤)	1/8(月)~1/10(水)	7人	医師・看護師・ 薬剤師・事務員で構成
第2班(浜松日赤)	1/15(月)~1/17(水)	7人	
第3班(伊豆、裾野日赤)	1/24(水)~1/26(金)	6人	医師・看護師・ 事務員で構成
第4班(浜松、引佐日赤)	2/1(木)~2/3(土)	7人	医師・看護師・ 薬剤師・事務員で構成
第5班(伊豆、裾野日赤)	2/8(木)~2/10(土)	6人	医師・看護師・ 事務員で構成

- ・日本赤十字社静岡県支部が日赤災害医療コーディネーターチームを派遣
- ・日本赤十字社石川県支部災害対策本部の指示に従い活動

区分	派遣期間	派遣人数	活動場所	備考
----	------	------	------	----

第1班(浜松日赤)	1/12(金)～ 1/14(日)	3人	珠洲市健康増進 センター	医師・看護師・ 事務員で構成
第2班(静岡日赤)	2/2(金)～ 2/4(日)	5人	珠洲市健康増進 センター	医師・看護師・ 薬剤師・事務員 で構成

ウ JMAT (日本医師会災害医療チーム) 派遣

- ・日本医師会の要請を受け、静岡県医師会が医療救護チームを石川県の被災地へ派遣。今後も新たな医療救護チームの派遣を予定。また、1月30日より2月2日までの間、石川県庁内JMAT調整本部に調整要員(静岡県医師会職員)を派遣
- ・長期にわたる支援を実施するため、23郡市医師会に新たなチームの登録を要請し、JMAT派遣の拡充を計画

派遣期間	派遣人数	活動概要
1/10(水)～1/12(金)	3人(医師1人、看護師2人)	能登総合病院、穴水町内の避難所のアセスメント
1/19(金)～1/21(日)	3人 (医師1人、看護師1人、事務員1人)	能登町内避難所にて診療活動および穴水町避難所にてアセスメント
1/27(土)～1/29(月)	6人 (医師2人、看護師2人、事務員2人)	穴水町にて避難所アセスメント、高齢者施設への往診、高齢者施設の情報収集 能登町にて診療所の診療支援
1/30(火)～2/2(金)	1人(静岡県医師会職員1人)	石川県庁内JMAT調整本部にて調整業務を支援
1/31(水)～2/3(土)	3人 (医師1人、薬剤師1人、事務員1人)	能登町の福祉避難所、介護施設等および診療所の発熱外来・訪問診療を支援
2/6(火)～2/8(木)	5人 (医師1人、看護師1人、薬剤師1人、救急救命士1人、事務員1人) [病院]	JMAT能登北部調整支部輪島市門前総合支所を拠点として、輪島市内の避難所にて診療対応、発熱外来支援
2/22(木)～2/25(日)	5人(医師2人、看護師1人、理学療法士1人、事務員1人)	JMAT能登北部調整支部を拠点として、穴水町および能登町、輪島市にて、診療所(発熱外来・訪問診療等)、避難所、介護施設等で活動予定
2/23(金)～2/25(日)	7人(医師1人、看護師2人、作業療法士1人、事務員3人)	
2/27(火)～2/29(木)	3人(医師1人、看護師1人、社会福祉士1人)	
3/1(金)～3/4(月)	3人(医師1人、看護師1人、事務員1人)	
3/2(土)～3/4(月)	3人(医師1人、看護師1人、介護福祉士1人)	

エ DPAT (災害派遣精神医療チーム) 派遣・活動状況

- ・厚生労働省DPAT事務局の要請を受け、静岡DPATの出動に関する協定に基づき、県が県内DPAT指定病院に派遣を依頼し、DPATが活動
- ・石川県DPAT調整本部又は能登医療圏DPAT活動拠点本部の指示に従い活動
- ・2月以降、全国のDPAT派遣から徐々に石川県DPATに移行(石川県で対応できない事案が発生した場合は、再度、他県に派遣要請)

活動日	活動場所等
1/4	志賀町内の避難所等を巡回、地域支援に関する情報収集
1/5～1/9	能登医療圏DPAT活動拠点本部(公立能登総合病院内(七尾市))、七尾市、志賀町内の避難所等支援
1/10～1/12	能登医療圏DPAT活動拠点本部、珠洲市内の避難所等支援
1/13～1/17	石川県DPAT調整本部、能登医療圏DPAT活動拠点本部内の活動
1/18～1/22	能登医療圏DPAT活動拠点本部(1/18～能登中部保健福祉センター内(七尾市))、輪島市DPAT指揮所(輪島市役所内)の避難所等支援

区分	病院名	派遣人数	派遣期間
第1次隊(活動終了)	県立こころの医療センター	3人	1/3～1/8
第2次隊(活動終了)	沼津中央病院	3人	1/7～1/13
第3次隊(活動終了)	神経科浜松病院	3人	1/12～1/17
第4次隊(活動終了)	県立こころの医療センター	3人	1/18～1/22

オ ドクターヘリ派遣

- ・中部ブロック(※)の大規模災害時におけるドクターヘリ広域連携に関する基本協定に基づき、石川県の要請を受け、県がドクターヘリを派遣

--	--

派遣期間	基地病院	派遣機数
1/4～1/5	総合病院聖隷三方原病院	1機
1/17	総合病院聖隷三方原病院	1機

※中部ブロック8県（静岡、愛知、三重、長野、富山、石川、福井、岐阜）の知事及びドクターヘリ基地病院による協定

カ 災害支援ナース

・日本看護協会の派遣要請を受け、静岡県看護協会が災害支援ナースを派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1組	1/12～15	2人	派遣場所は珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、輪島市の病院、避難所等
第2組	1/15～18	4人	
第3組	1/18～21	6人	
第4組	1/21～24	6人	
第5組	1/24～27	2人	
第6組	1/27～30	6人	
第7組	1/30～2/2	2人	
第8組	2/2～5	4人	
第9組	2/5～8	4人	
第10組	2/8～11	2人	

キ 薬剤師及びモバイルファーマシー派遣

・日本薬剤師会の派遣要請を受け、静岡県薬剤師会が薬剤師及びモバイルファーマシー（移動調剤車）を派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1陣	1/13～1/17	3人	派遣地域は、穴水町、輪島市、珠洲市、能登町
第2陣	1/16～1/20	3人	
第3陣	1/19～1/23	3人	
第4陣	1/22～1/26	3人	

今後の支援内容・体制は現地ニーズを踏まえ検討

ク J D A T（災害歯科支援チーム）派遣

・日本歯科医師会の派遣要請を受け、静岡県歯科医師会がJ D A Tを派遣

区分	日程	派遣人数	備考
第1陣	2/4～2/8	4人	派遣地域は、珠洲市
第2陣	2/9～2/12	5人	

ケ 臨床検査技師の派遣

・日本臨床衛生検査技師会の派遣要請を受け、静岡県臨床衛生検査技師会が臨床検査技師を派遣

日程	派遣人数	概要
2/3	10人	日本医師会が派遣するJ M A Tに帯同し、輪島市内の避難所でD V T検診（超音波検査、血液検査等）

(2) 保健

ア 保健師派遣・活動状況

- ・厚生労働省の要請を受け、県保健師を穴水町へ派遣（1/6～2/5）
- ・2月29日まで応援延長要請があったため第7陣～第11陣を派遣
- ・第6陣から管理栄養士（県又は市町）1名を派遣
- ・第7陣から保健師2名のうち1名は県内市町保健師を派遣
- ・追加応援要請を受け、もう1チーム白山市へ派遣（1/31～3/31）

Aチーム（穴水町へ派遣：1/6～2/29）

活動日	活動場所等
1/7	穴水町役場にて情報収集、活動方針打合せ
1/8	穴水中学校にて聞き取り調査
1/9～	避難者、避難所の状況確認

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/6(土)～1/11(木)	4人	5名/班の1班体制 保健師3名、事務1名、運転手1名で構成
第2陣	1/11(木)～1/16(火)	4人	
第3陣	1/16(火)～1/21(日)	5人	
第4陣	1/21(日)～1/26(金)	5人	
第5陣	1/26(金)～1/31(水)	5人	
第6陣	1/31(水)～2/5(月)	5人	

第7陣	2/5(月)～2/10(土)	5人	名、事務1名、運転手1名で構成 派遣期間は、移動、引継期間を含む
第8陣	2/10(土)～2/15(木)	5人	
第9陣	2/15(木)～2/20(火)	5人	
第10陣	2/20(火)～2/25(日)	5人	
第11陣	2/25(日)～2/29(木)	5人	

Bチーム（白山市へ派遣：1/31～3/31）

活動日	活動場所等
2/1	石川県中央保健福祉センター 集合

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/31(水)～2/ 5(月)	5人	5名/班の1班体制 保健師4名（うち2名は市町）、事務1名、 で構成
第2陣	2/ 5(月)～2/10(土)	5人	
第3陣	2/10(土)～2/15(木)	5人	
第4陣	2/15(木)～2/20(火)	5人	
第5陣	2/20(火)～2/25(日)	5人	
第6陣	2/25(日)～3/ 1(金)	5人	第7陣から保健師3名（うち2名は市町）、管理栄養士（県または市町）1名、事務1名で構成
第7陣	3/ 1(金)～3/ 6(水)	5人	
第8陣	3/ 6(水)～3/11(月)	5人	派遣期間は、移動、引継期間を含む
第9陣	3/11(月)～3/16(土)	5人	
第10陣	3/16(土)～3/21(木)	5人	
第11陣	3/21(木)～3/26(火)	5人	
第12陣	3/26(火)～3/31(日)	5人	

イ JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）派遣

- ・日本栄養士会の派遣要請を受け、静岡県栄養士会がJDA-DATを派遣

活動日	活動場所等
1/13～1/17	七尾市内、金沢市内の「特殊栄養食品ステーション」からの食品の分配、出入管理
1/13～1/17 1/24～1/28 <u>2/ 7～2/11</u>	金沢市内「いしかわスポーツセンター」（1.5次避難所）内の「施設避難者一時待機ステーション」入所者（要介護者）への食事管理、食事提供
<u>2/ 7～2/11</u>	<u>七尾を拠点に能登地区の各避難所巡回</u>

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/13(土)～1/17(水)	3人	うち1名は県職員
第2陣	1/24(水)～1/28(日)	1人	
第3陣	2/ 7(水)～2/11(日)	3人	
第4陣	2/22(木)～2/26(月)	3人	

ウ JRAT（日本災害リハビリテーション支援チーム）派遣

- ・日本災害リハビリテーション支援協会の派遣要請を受け、静岡県災害リハビリテーション支援関連団体協議会がJRAT隊員を派遣。今後も新たなチームを派遣する予定
- ・第1陣以降は金沢市内「いしかわスポーツセンター」（1.5次避難所）へ移動する避難者のトリアージを実施

区分	派遣期間	派遣人数	備考
第1陣	1/12(金)～1/15(月)	2人	医師、理学療法士
第2陣	1/25(木)～1/28(日)	2人	医師、理学療法士
第3陣	1/30(火)～2/ 2(金)	2人	医師、言語聴覚士
第4陣	2/ 1(木)～2/ 4(日)	3人	医師、作業療法士2人
第5陣	2/12(月)～2/15(木)	<u>3人</u>	理学療法士 <u>1人</u> 、言語聴覚士2人
<u>第6陣</u>	<u>2/9(金)～2/12(月)</u>	<u>2人</u>	<u>理学療法士2人</u>
<u>第7陣</u>	<u>2/15(木)～2/18(日)</u>	<u>6人</u>	<u>医師、理学療法士3人、作業療法士、言語聴覚士</u>
<u>第8陣</u>	<u>2/19(月)～2/22(木)</u>	<u>4人</u>	<u>理学療法士2人、言語聴覚士2人</u>
<u>第9陣</u>	<u>2/22(木)～2/25(日)</u>	<u>6人</u>	<u>医師2人、理学療法士3人、言語聴覚士</u>

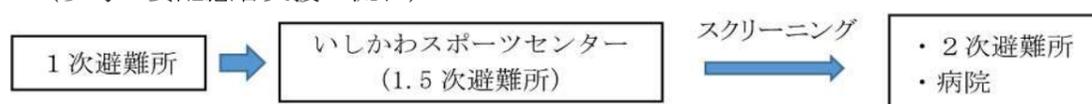
(3) 福祉

ア DWAT（災害派遣福祉チーム）派遣

- ・災害福祉支援ネットワーク中央センター（全国社会福祉協議会）から先遣隊及び1月10日～2月29日までの派遣要請を受け、災害時における福祉人材の派遣協力等に関する協定に基づき、県が静岡県災害福祉広域支援ネットワーク（事務局：静岡県社会福祉協議会）に派遣を依頼し、DWA Tが活動中
- ・先遣隊は金沢市内「いしかわスポーツセンター」（1.5次避難所）にて避難者（要配慮者）のスクリーニング等を実施
- ・第1陣～第10陣は、いしかわスポーツセンター及び七尾市内で活動を実施。1月20日以降は志賀町においても活動
- ・第11陣以降は七尾市又は志賀町避難所にて活動予定

区分	派遣期間	派遣人数	備考
先遣隊	1/ 8(月)～1/14(日)	1人	社会福祉士、介護支援専門員
第1陣	1/10(水)～1/13(土)	3人	3名/班の1班体制 社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、保育士、児童指導員、作業療法士、相談支援専門員等から構成 活動内容は、要配慮者のスクリーニング等
第2陣	1/12(金)～1/15(月)	3人	
第3陣	1/14(日)～1/17(水)	3人	
第4陣	1/16(火)～1/19(金)	3人	
第5陣	1/18(木)～1/21(日)	3人	
第6陣	1/20(土)～1/23(火)	3人	
第7陣	1/22(月)～1/25(木)	3人	
第8陣	1/24(水)～1/27(土)	3人	
第9陣	1/26(金)～1/29(月)	3人	
第10陣	1/28(日)～1/31(水)	3人	
第11陣	1/30(火)～2/ 2(金)	2人	2名/班の1班体制 社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、保育士、児童指導員、相談支援専門員等から構成 活動内容は、 <u>避難所内における避難者のアセスメント、相談コーナーの対応、健康体操の実施、近隣避難所の巡回、活動チームの管理、本部との調整等</u>
第12陣	2/ 1(木)～2/ 4(日)	2人	
第13陣	2/ 3(土)～2/ 6(火)	2人	
第14陣	2/ 5(月)～2/ 8(木)	2人	
第15陣	2/ 7(水)～2/10(土)	2人	
第16陣	2/ 9(金)～2/12(月)	2人	
第17陣	2/11(日)～2/14(水)	2人	
第18陣	2/13(火)～2/16(金)	2人	
第19陣	2/15(木)～2/18(日)	2人	
第20陣	2/17(土)～2/20(火)	2人	
第21陣	2/19(月)～2/22(木)	2人	
第22陣	2/21(水)～2/24(土)	2人	
第23陣	2/23(金)～2/26(月)	2人	
第24陣	2/25(日)～2/28(水)	2人	
第25陣	2/27(火)～3/ 1(金)	1人 (1人調整中)	

(参考：要配慮者支援の流れ)



イ 全国老協災害派遣福祉チーム(全国老協DWA T)派遣

- ・全国老人福祉施設協議会の派遣要請を受け、静岡県老人福祉施設協議会が介護職員を被災地の高齢者施設へ派遣
(福井県老人福祉施設協議会からの派遣者との合同チーム)

派遣期間	派遣先	所属	派遣人数	備考
1/17(水)～21(日)	特別養護老人ホーム 長寿園(石川県珠洲市)	(福)慈恵会 西島寮	2人	介護職員

(4) 義援金等

ア 義援金の状況

- ・日本赤十字社及び共同募金会とも、被災県及び本社・中央で義援金の募集を開始
- ・来庁者向けに県庁内（本館1階食堂、本館2階県庁案内、東館2階県民サービスセンター前、東館2階喫茶びあ〜、東館16階食堂、西館3階健康福祉部部長室前）に募金箱を設置するとともに、職員に対し義援金への協力を呼びかける

団体名	支部等	受付期間	配分地域
日本赤十字社	石川県支部	1/4～12/27	石川県
	富山県支部	1/5～3/29	富山県
	新潟県支部	1/9～6/28	新潟県
	福井県支部	1/16～3/29	福井県
	本社	1/5～12/27	被災地全地域

共同募金会	石川県	1/4～12/27	石川県
	富山県	1/5～3/29	富山県
	新潟県	1/9～6/28	新潟県
	福井県	1/16～3/29	福井県
	中央	1/5～6/28	石川県、富山県、新潟県、福井県

イ 災害ボランティアサポート募金の状況

- 中央共同募金会は、ボランティア・NPO 活動サポート募金「ボラサポ・令和6年能登半島地震」への寄付募集及び助成受付を開始

募集共募	受付期間		受付方法/助成対象ほか
中央共同募金会	寄付	1/2～6/30	金融機関振込・クレジット決済
	助成	(第1回) 1/17～1/31	炊き出し、物品配布支援、生活支援活動等 ・短期活動助成(活動日数30日以内) ・中長期活動助成(活動日数31日以上)

※助成 第2回募集：2月中旬予定、第3回募集：4月以降を予定

ウ 静岡県ボランティア協会の状況

- ボランティアの活動を支援するため、「ボランティア活動支援金」の募集を開始

募集期間	受付方法
1/10(水)～6/30(日)	郵便振替

- 今後の活動に向け、独自にボランティア支援募金を実施するとともに、避難所等で必要と思われる物資を収集し、要請に応じ速やかに送付できるよう準備中

エ 生活福祉資金の状況

- 静岡県社協は、被災した世帯(災害救助法の適用となった地域等*において被災し、静岡県内へ避難した世帯のうち、今後1ヶ月程度以上居住予定のある世帯)への生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸付の受付を開始

受付期間	受付場所
1/15(月)～未定	各市町社協窓口

*災害救助法適用地域以外で、被災したため特例措置が必要な地域として都道府県知事が設定した地域は以下のとおり(令和6年1月23日現在)

設定した都道府県	設定した地域
新潟県	阿賀野市、阿賀町、粟島浦村、魚沼市、小千谷市、刈羽村、新発田市、聖籠町、関川村、胎内市、田上町、津南町、十日町市、村上市、弥彦村、湯沢町
富山県	魚津市、入善町
石川県	野々市市、川北町
福井県	敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、越前市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町

- 石川県社協からの要請を受けた全社協からの要請に基づき、静岡県社協等は生活福祉資金貸付事務対応職員を派遣

区分	派遣期間	派遣人数	派遣先
第1陣 (活動終了)	1/30(火)～2/2(金)	2人 (静岡県社協1人、 静岡市社協1人)	七尾市社協

オ 災害ボランティアセンターの状況

- 全社協からの要請に基づき、静岡県社協等は中能登町災害ボランティアセンターに対する職員を派遣予定

派遣期間	派遣人数	備考
2/1(木)～2/5(月)	2人	静岡市社協2
2/13(火)～2/17(土)	6人	県社協1、静岡市社協1、浜松市社協1、市町社協3で構成
2/25(日)～2/29(木)	6人	

提供日 2024/02/09
タイトル 黄金KAIDOプロジェクトのシンボル「駿河湾フェリー」の装いを一新
担当 スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
一般社団法人ふじさん駿河湾フェリー
連絡先 TEL 観光振興班054-221-3696
駿河湾フェリー企画営業部054-340-5223



**黄金KAIDOプロジェクトのシンボル「駿河湾フェリー」の装いを一新
～3月26日（火）から金色の駿河湾フェリーに変わります～**

黄金KAIDOプロジェクトのシンボルとして、駿河湾フェリーを金色に塗装するとともに、船内装飾やサービスも改善し、国内外からの利用者の拡大や広域周遊の促進を図る。金色に新装した駿河湾フェリーの運航は、3月26日（火）に開始します。

1 目的

駿河湾フェリーを金色に塗装し、黄金KAIDOプロジェクトの視覚的な定番イメージに据えることで、「黄金KAIDO」の認知度を高めるとともに、観光需要の拡大や域内交流の促進、フェリー利用者の拡大を図る。

2 駿河湾フェリーにおいて見込まれる効果

- ・「金の船」というインパクトのあるコンテンツとすることで、国内外で駿河湾フェリーの知名度を向上させ、利用者の拡大を図る。
- ・船内装飾の改善や、付加価値の高い船内サービスを提供することにより、船そのものの魅力を高めるとともに、利用者の満足度向上を図る。

3 改装内容

区分	内容
外観	・現在の船体の青い部分を金色に変更 ・「TOI⇄SHIMIZU」の文字を「GOLD ROAD」に変更
船内	・貸切特別室（3階）を富裕層向けの高級客室に改装 ・その他の客室も、黄金KAIDOの船に相応しい雰囲気改装
時期	令和6年3月11日（月）～3月25日（月） 15日間 ※上記期間は運休
公開	3月26日（火）運航再開時に一般向けに公開 ※同日の運航再開前に、報道向けに内覧会を開催予定 （詳細な時間等は後日公表します）

【参考】一般社団法人ふじさん駿河湾フェリーによる新サービス及び記念キャンペーンの実施

項目	内容
【新サービス】 高付加価値商品の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・3F 貸切特別室において、高付加価値商品の提供を開始 ・フェリーでしか飲めない「臥龍梅スパークリング」(三和酒造)や、希少価値の高い「ガイアフロー」のウイスキー、高級ワイン等を提供 ・地元有名店「なすび」と連携した高級弁当を提供 ・室内におけるプロジェクションマッピングを上映 等
【新サービス】 トミヤコーヒーの導入	<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業であるトミヤコーヒーと連携し、駿河湾フェリーでしか味わえないオリジナルブレンド「223 ブレンド」を開発、船内にて提供を開始 ・併せて、「223 ブレンド」のドリップバッグの販売を開始 ※3月26日は、ホットコーヒーを無料で提供(何杯でも飲み放題) ※同日、記者の皆様にはドリップバッグをプレゼント
【キャンペーン】 3/26～28 限定! 運賃半額割引の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・全てのお客様を対象に、3月26日(火)～28日(木) 限定で運賃半額割引キャンペーンを実施

※上記の詳細は、今後記者提供及び駿河湾フェリー公式HPにてお知らせいたします。

【新サービス及び記念キャンペーンに関する問い合わせ先】

一般社団法人ふじさん駿河湾フェリー企画営業部 (Tel054-340-5223)

【改修後のイメージ】

(1) 船 体



(改修前)



(2) 船 内

1階 一般客室



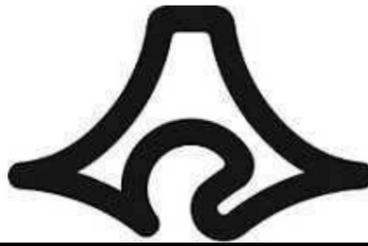
2階 オーシャンルーム



3階 貸切特別室



提供日 2024/02/09
タイトル デンソー女子卓球部OGによる卓球クリニック
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連絡先 競技スポーツ班
TEL 054-221-3177



ドリカムスタート事業 ～卓球クリニック～

県では、子どもたちがトップアスリート等から直接指導を受けられる「ドリカムスタート事業」を実施しています。
今回は、デンソー女子卓球部OGの西條かおり氏、森田彩音氏、道山有貴氏が、菊川市内中学生卓球部員を対象に指導します。

- 開催日 令和6年2月17日(土)
- 会場 菊川市立岳洋中学校体育館(菊川市下平川5430)
- 日程
開講式 13時00分～13時10分
クリニック 13時10分～15時45分
閉講式・写真撮影等 15時45分～16時00分
- 参加者 菊川立岳洋中学校・菊川西中学校卓球部員及び指導者 40名
- 講師
西條 かおり(さいじょう かおり)氏
・デンソー女子卓球部前監督
森田 彩音(もりた あやね)氏
・デンソー女子卓球部OG
・2021年全日本社会人選手権(女子ダブルス)準優勝
・菊川市出身
道山 有貴(みちやま ゆき)氏
・デンソー女子卓球部OG
・2017年全日本選手権(女子ダブルス)優勝
- その他
・取材希望の方は、2月15日(木)16時まで、別添「取材申込書」にてお申し込みください。中止の際には御連絡いたします。
・取材当日、社名が分かる腕章又は名札等を身に付けてください。
- 問い合わせ先
静岡県スポーツ・文化観光部 スポーツ局 スポーツ振興課(市川)
電話 054-221-3177 FAX 054-221-2980
当日連絡先 080-1580-8162

提供日 2024/02/09
タイトル 【第16報】令和6年能登半島地震への本県の支援について（2月9日現在）
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 危機報道官
TEL 054-221-2316



※下線部は前回からの主な変更点

1 概要
令和6年能登半島地震より被災した地域への支援の概要は以下のとおりです。
(※ 派遣予定等は今後変わることがあります。)
2月9日現在、本県からの派遣累積人数は、2,396人です。

2 本県の被災地への支援状況

(1) 人的支援

ア 消防

◎ 緊急消防援助隊…捜索及び救助活動

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	珠州市	1月1日から1月5日	239人	第1陣静岡県大隊 68隊
第2陣		1月5日から1月8日	229人	第2陣静岡県大隊 66隊
第3陣		1月8日から1月11日	226人	第3陣静岡県大隊 68隊
第4陣		1月11日から1月14日	221人	第4陣静岡県大隊 67隊
第5陣		1月14日から1月17日	222人	第5陣静岡県大隊 67隊
第6陣		1月17日から1月21日	206人	第6陣静岡県大隊 64隊
第7陣		1月20日から1月21日	112人	第7陣静岡県大隊 33隊
計				1,455人

◎ 緊急消防援助隊 航空小隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月5日から1月6日	6人	浜松市消防局 1隊
第2陣		1月11日から1月14日	6人	
第3陣		1月17日から1月19日	6人	
計				18人

◎ 緊急消防援助隊 航空指揮支援隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	富山空港	1月10日から1月14日	3人	静岡県消防防災航空隊 1隊
第2陣		1月14日から1月17日	3人	
第3陣		1月21日から1月26日	3人	
計				9人

◎ 緊急消防援助隊 航空後方支援小隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	小松空港	1月19日から1月22日	3人	静岡市消防局 1隊
第2陣		1月22日から1月25日	3人	
第3陣		1月25日から1月28日	3人	
計				9人

イ 警察

◎ 広域緊急援助隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
警備部隊 (第1陣)	珠洲市	1月1日から1月4日	66人	救出救助
警備部隊 (第2陣)	輪島市内	2月17日から2月26日	78人	安否不明者の搜索活動
交通部隊 (第1陣)	石川県内	1月20日から1月25日	24人	交通流入規制・警戒活動
交通部隊 (第2陣)		2月10日から2月14日	22人	
計				190人

◎ 広域警察航空隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月2日から1月3日	4人	上空からの情報収集活動
第2陣		1月26日から2月1日	4人	
計				8人

◎ 特別機動捜査部隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月5日から1月11日	4人	防犯活動・警戒活動
第2陣		1月25日から1月31日	8人	
第3陣		2月9日から2月15日	8人	
計				20人

◎ 特別自動車警ら部隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月12日から1月24日	7人	防犯・警戒活動、広報活動
第2陣		1月23日から2月3日	6人	
第3陣		2月3日から2月14日	13人	
第4陣		2月14日から2月25日	12人	
計				38人

◎ 特別生活安全部隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月19日から1月28日	3人	相談対応等
第2陣		1月30日から2月8日	3人	
計				6人

◎ 緊急災害警備隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月24日から2月2日	81人	安否不明者の確認等

◎ 防犯カメラ設置部隊

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	石川県内	1月25日から1月31日	4人	犯罪捜査
第2陣		2月6日から2月12日	4人	
計				8人

ウ 健康福祉

◎ 災害時健康危機管理支援チーム(静岡DHEAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	輪島市	2月11日から2月17日	4人	医師1人、保健師2人、事務1人
第2陣		2月17日から2月	4人	

第3陣	門前地区ほか	22日		医師1人、保健師2人、薬剤師1人
		2月22日から2月29日	4人	医師1人、保健師2人(うち1人は静岡市職員)、薬剤師1人(静岡市職員)
計				12人

◎ 災害派遣医療チーム(DMAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1次隊	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月2日から1月6日	36人	順天堂大学医学部附属静岡病院、静岡県立総合病院、静岡赤十字病院、中東遠総合医療センター、磐田市立総合病院、浜松医科大学医学部附属病院、聖隷浜松病院
第2次隊		1月4日から1月10日	40人	伊東市民病院、静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、静岡済生会総合病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、浜松赤十字病院、聖隷三方原病院
第3次隊		1月8日から1月14日	32人	順天堂大学医学部附属静岡病院、富士宮市立病院、静岡市立清水病院、島田市立総合医療センター、中東遠総合医療センター、磐田市立総合病院、聖隷浜松病院
第4次隊		1月11日から1月15日	8人	国際医療福祉大学熱海病院、国立病院機構静岡医療センター
第5次隊	輪島市保健医療福祉調整本部、輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月17日から1月22日	23人	三島総合病院、富士市立中央病院、静岡市立清水病院、中東遠総合医療センター、総合病院聖隷三方原病院
第6次隊	輪島市・金沢市内の避難施設ほか	1月20日から1月26日	14人	静岡市立静岡病院、総合病院聖隷浜松病院、沼津市立病院
第7次隊		1月22日から1月31日	18人	静岡医療センター、静岡済生会総合病院、浜松赤十字病院、総合病院聖隷三方原病院
第8次隊		1月26日から1月30日	9人	静岡赤十字病院、浜松医科大学医学部附属病院
第9次隊	輪島市内の病院等	1月29日から2月2日	10人	伊東市民病院、島田市立総合医療センター
第10次隊		2月1日から2月5日	10人	藤枝市立総合病院、浜松医療センター
第11次隊	輪島市内の病院等、金沢市内の避難施設	2月4日から2月7日	4人	国際医療福祉大学熱海病院、沼津市立病院、総合病院聖隷浜松病院
第12次隊	金沢市内の避難施設	2月7日から2月11日	5人	焼津市立総合病院
第13次隊		2月11日から2月13日	4人	静岡県立総合病院、静岡済生会総合病院、中東遠総合医療センター
第14次隊		2月13日から2月16日	4人	藤枝市立総合病院
第15次隊		2月16日から2月19日	5人	静岡市立静岡病院
計				222人

◎ 日本赤十字社静岡県支部

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1班	能登医療圏活動拠点本部ほか	1月8日から1月10日	7人	静岡赤十字病院
第2班		1月15日から1月17日	7人	浜松赤十字病院
第3班		1月24日から1月26日	6人	伊豆赤十字病院、裾野赤十字病院
第4班		2月1日から2月3日	7人	浜松赤十字病院、引佐赤十字病院
第5班		2月8日から2月10日	6人	伊豆赤十字病院、裾野赤十字病院
計				33人

◎ 日赤災害医療コーディネートチーム

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1班	珠洲市健康増進センター	1月12日から1月14日	3人	浜松赤十字病院 医師1名、看護師1名、事務員1名
第2班		2月2日から2月4日	5人	静岡赤十字病院 医師、看護師、薬剤師、事務員2名
計				8人

◎ 日本医師会災害医療チーム(JMAT)

活動期間	支援先	人数	内訳
1月10日から1月12日	能登総合病院・穴水町	3人	静岡県医師会 医師1名、看護師2名
1月19日から1月21日	能登町及び穴水町内避難所	3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、事務1名
1月27日から1月29日	能登総合病院を拠点として、穴水町内にて活動	6人	静岡県医師会 医師2名、看護師2名、事務2名
1月30日から2月2日	穴水町内避難所など	1人	静岡県医師会 事務1名
1月31日から2月3日	能登町内福祉避難所など	3人	静岡県医師会 医師1名、薬剤師1名、事務1名
2月6日から2月8日	能登町及び穴水町内の診療所、福祉避難所等で活動	5人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、薬剤師1名、救急救命士1名、事務1名
2月22日から2月25日		5人	静岡県医師会 医師2名、看護師1名、理学療法士1名、事務1名
2月23日から2月25日		7人	静岡県医師会 医師1名、看護師2名、作業療法士1人、事務員3人
2月27日から2月29日		3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、社会福祉士1名
3月1日から3月4日		3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、事務員1人
3月1日から3月4日		3人	静岡県医師会 医師1名、看護師1名、介護福祉士1人
計			42人

◎ 災害派遣精神医療チーム(DPAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1次隊	能登医療圏 DPAT活動拠点 本部ほか	1月3日から1月8日	3人	静岡県立こころの医療センター
第2次隊		1月7日から1月13日	3人	沼津中央病院
第3次隊		1月12日から1月17日	3人	神経科浜松病院
第4次隊		1月18日から1月22日	3人	静岡県立こころの医療センター
計				12人

◎ ドクターヘリ

支援先	活動期間	機数	内訳
石川県内	1月4日から1月5日	1機	聖隷三方原病院ドクターヘリ
	1月17日	1機	
計			2機

◎ 災害支援ナース

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1組	珠洲市 ほか	1月12日から1月15日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
第2組		1月15日から1月18日	4人	静岡県看護協会 看護師 4人
第3組		1月18日から1月21日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
第4組		1月21日から1月24日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
第5組		1月24日から1月27日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
第6組		1月27日から1月30日	6人	静岡県看護協会 看護師 6人
第7組		1月30日から2月2日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
第8組		2月2日から2月5日	4人	静岡県看護協会 看護師 4人
第9組		2月5日から2月8日	4人	静岡県看護協会 看護師 4人
第10組		2月8日から2月11日	2人	静岡県看護協会 看護師 2人
計				38人

◎ 薬剤師・モバイルファーマシー派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町、 輪島市、 珠洲市、 能登町	1月13日から1月17日	3人	静岡県薬剤師会 薬剤師 3人 モバイルファーマシー(移動調剤車) 1台
第2陣		1月16日から1月20日	3人	
第3陣		1月19日から1月23日	3人	
第4陣		1月22日から1月26日	3人	
計				12人

◎ 災害歯科支援チーム(JDAT)派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳

第1陣	珠洲市	2月4日から2月8日	4人	静岡県歯科医師会
第2陣		2月9日から2月12日	5人	静岡県歯科医師会
計			9人	

◎ 臨床検査技師の派遣

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
臨床検査技師	輪島市	2月3日	10人	静岡県臨床衛生検査技師会 災害派遣臨床衛生検査技師 10人

◎ 保健師

・Aチーム(穴水町へ派遣:1月6日から2月29日)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月6日から1月11日	4人	4名/班の1班体制 保健師 3人 運転手 1人
第2陣		1月11日から1月16日	4人	
第3陣		1月16日から1月21日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人 事務 1人 運転手 1人
第4陣		1月21日から1月26日	5人	
第5陣		1月26日から1月31日	5人	
第6陣		1月31日から2月5日	5人	5名/班の1班体制 保健師 2人 管理栄養士 1人 事務 1人 運転手 1人
第7陣		2月5日から2月10日	5人	
第8陣		2月10日から2月15日	5人	
第9陣		2月15日から2月20日	5人	
第10陣		2月20日から2月25日	5人	
第11陣		2月25日から2月29日	5人	
計			53人	

・Bチーム(白山市へ派遣:1月31日から3月31日)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	白山市	1月31日から2月5日	5人	5名/班の1班体制 保健師 4人(うち2名は市町職員) 事務 1人
第2陣		2月5日から2月10日	5人	
第3陣		2月10日から2月15日	5人	
第4陣		2月15日から2月20日	5人	
第5陣		2月20日から2月25日	5人	
第6陣		2月25日から3月1日	5人	5名/班の1班体制 保健師 3人(うち2名は市町職員) 管理栄養士 1人 事務 1人
第7陣		3月1日から3月6日	5人	
第8陣		3月6日から3月11日	5人	
第9陣		3月11日から3月16日	5人	
第10陣		3月16日から3月21日	5人	
第11陣		3月21日から3月26日	5人	
第12陣		3月26日から3月31日	5人	
計			60人	

◎ 日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	七尾市、金沢市	1月13日から1月17日	3人	静岡県栄養士会 栄養士 3人(うち県職員1名)
第2陣	金沢市	1月24日から1月28日	1人	静岡県栄養士会 栄養士 1人
第3陣	石川県内	2月7日から2月11日	3人	静岡県栄養士会 栄養士 3人
第4陣		2月22日から2月26日	3人	静岡県栄養士会 栄養士 3人
計			10人	

◎ 日本災害リハビリテーション支援チーム(JRAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣		1月12日から1月15日	2人	医師 1人、理学療法士 1人
第2陣		1月25日から1月28日	2人	
第3陣		1月30日から2月2日	2人	医師 1人、言語聴覚士 1人

		日		
第4陣	石川県内	2月1日から2月4日	3人	医師 1人、作業療法士 2人
第5陣		2月12日から2月15日	3人	理学療法士 1人、言語聴覚士 2人
第6陣		2月9日から2月12日	2人	理学療法士 2人
第7陣		2月15日から2月18日	6人	医師、理学療法士3人、作業療法士、言語聴覚士
第8陣		2月19日から2月22日	4人	理学療法士 2人、言語聴覚士 2人
第9陣		2月22日から2月25日	6人	医師2人、理学療法士3人、言語聴覚士
計				30人

◎ 静岡県災害派遣福祉チーム(DWAT)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
先遣隊	金沢市	1月8日から1月14日	1人	社会福祉士・介護支援専門員
第1陣	金沢市・七尾市	1月10日から1月13日	3人	3名/班の1班体制 社会福祉士・介護支援専門員・介護福祉士、保育士、児童指導員、作業療法士、相談支援専門員等から構成
第2陣		1月12日から1月15日	3人	
第3陣		1月14日から1月17日	3人	
第4陣		1月16日から1月19日	3人	
第5陣		1月18日から1月21日	3人	
第6陣		1月20日から1月23日	3人	
第7陣		1月22日から1月25日	3人	
第8陣		1月24日から1月27日	3人	
第9陣		1月26日から1月29日	3人	
第10陣		1月28日から1月31日	3人	
第11陣	七尾市・志賀町	1月30日から2月2日	2人	2名/班の1班体制 社会福祉士・介護支援専門員・介護福祉士、保育士、児童指導員、相談支援専門員等から構成
第12陣		2月1日から2月4日	2人	
第13陣		2月3日から2月6日	2人	
第14陣		2月5日から2月8日	2人	
第15陣		2月7日から2月10日	2人	
第16陣		2月9日から2月12日	2人	
第17陣		2月11日から2月14日	2人	
第18陣		2月13日から2月16日	2人	
第19陣		2月15日から2月18日	2人	
第20陣		2月17日から2月20日	1人 (1人調整中)	
第21陣		2月19日から2月22日	2人	
第22陣		2月21日から2月24日	2人	
第23陣		2月23日から2月26日	2人	
第24陣		2月25日から2月28日	2人	
第25陣		2月17日から3月1日	1人 (1人調整中)	
計				59人

◎ 全国老協災災害派遣福祉チーム(老協DWAT)

支援先	活動期間	人数	内訳
特別養護老人ホーム長寿園(珠洲市)	1月17日から1月21日	2人	静岡県老人福祉施設協議会 介護職員 2人((福)慈恵会西島寮)

◎ 生活福祉資金貸付事務対応職員

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	七尾市社協	1月30日から2月2日	2人	静岡県社協 1人 静岡市社協 1人

◎ 能登町災害ボランティアセンターへの職員派遣

区分	活動期間	人数	内訳

第1陣	2月1日から2月5日	2人	静岡市社協 2人
第2陣	2月13日から2月17日	6人	県社協1人、静岡市社協1人、浜松市社協1人、市町社協3人
第3陣	2月25日から2月29日	6人	
計		14人	

エ 行政

◎ 災害マネジメント支援チーム…被災市町村の災害対応を支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月3日から1月10日	4人	県職員4人(総括支援員1人、支援員3人)
第2陣		1月6日から1月11日	2人	県職員2人
第3陣		1月10日から1月17日	4人	県職員4人(総括支援員1人、支援員3人)
第4陣		1月16日から1月22日	5人	県職員5人(総括支援員1人、支援員4人)
第5陣		1月21日から1月29日	5人	県職員4人、市職員1人(焼津市派遣) (総括支援員1人、支援員4人)
第6陣		1月28日から2月5日	5人	県職員4人、市職員1人(富士市派遣) (総括支援員1人、支援員4人)
第7陣		2月4日から2月12日	5人	県職員4人、市職員1人(熱海市派遣) (総括支援員1人、支援員4人)
第8陣		2月11日から2月19日	5人	県職員4人、市職員1人(伊豆の国市派遣) (総括支援員1人、支援員4人)
第9陣		2月18日から2月26日	5人	県職員4人、町職員1人(東伊豆町派遣) (総括支援員1人、支援員4人)
第10陣		2月25日から3月4日	5人	県職員4人、市職員1人(三島市派遣) (総括支援員1人、支援員4人)
計		45人		

◎ 被災建築物の応急危険度判定支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣 (県)	穴水町	1月6日から1月9日	6人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、沼津市)
第2陣 (県)		1月10日から1月13日	6人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、焼津市、富士市、富士宮市)
第3陣 (県)		1月14日から1月16日	4人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、沼津市、富士宮市)
第4陣 (県)		1月17日から1月18日	4人	建築士等の県職員判定士 市職員による支援も別途実施 (静岡市、焼津市、沼津市、富士宮市、富士市)
計				20人

◎ 応急仮設住宅の建設支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣 (県)	石川県内	1月29日から2月4日	3人	県職員3人(建築、電気、機械の各1人)
第2陣 (県)		2月5日から2月11日	3人	
計				6人

◎ 下水道管路被害の調査

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	中能登町	1月8日から1月11日	8人	県職員3人 市職員5人(沼津市、富士市、富士宮市、焼津市、袋井市) ※政令市による支援(支援先:かほく市)も別途実施
第2陣	かほく市	1月21日から1月28日	2人	県職員2人
第3陣	津幡町	1月21日から1月24日	4人	県職員4人
第4陣	かほく市	2月5日から2月10日	10人	グループ1:市町職員6人(三島市、函南町、沼津市、島田市) グループ2:県職員2人(※)、市職員2人(磐田市) ※全期間1月29日～2月17日のうち2月5～2月10日を担当
第5陣	かほく市	2月19日から2月29日	4人	市職員4人(富士市)
計				28人

◎ 漁港関係施設被害の調査

支援先	活動期間	人数	内訳
石川県内漁港	1月16日から1月22日	2人	県職員2人

◎ 住家被害認定調査等の支援

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月7日から1月15日	12人	県職員2人(1月7日～12日) 市職員10人(1月9日～15日) (伊東市、焼津市、藤枝市、御殿場市、西伊豆町 各2人)
第2陣		1月12日から1月22日	12人	県職員2人(1月12日～18日) 市職員10人(1月15日～22日) (沼津市、熱海市、湖西市、函南町、小山町 各2人)
第3陣		1月21日から1月29日	10人	市町職員10人 (三島市、菊川市、牧之原市、長泉町、川根本町 各2名)
第4陣		1月28日から2月5日	10人	市町職員10人 (御前崎市2人、沼津市、島田市、富士市、磐田市、袋井市、裾野市、東伊豆町、河津町各1人)
第5陣		2月4日から2月12日	10人	市町職員10人 (静岡市5人、伊東市、磐田市、湖西市、菊川市、牧之原市 各1人)
第6陣		2月11日から2月19日	10人	市町職員10人 (静岡市1人、焼津市、伊豆市各2人、富士市、藤枝市、袋井市、御前崎市、南伊豆町 各1人)
計				64人

◎ り災証明の交付

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣		1月21日から1月	3人	市町職員3人(掛川市、伊豆市、吉田)

第2陣	穴水町	29日		町)
		1月28日から2月5日	3人	市町職員3人(富士宮市、袋井市、東伊豆町)
第3陣		2月4日から2月12日	3人	町職員3人(東伊豆町、函南町、長泉町)
第4陣		2月11日から2月19日	3人	市職員3人(伊東市、湖西市、伊豆の国市)
計				12人

◎ 避難所運營業務(危機管理部)

区分	支援先	活動期間	人数	内訳
第1陣	穴水町	1月19日から1月26日	17人	県職員2人(1月19日～21日) 市町職員15人(焼津市3名、沼津市2名、富士宮市、御殿場市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、東伊豆町、清水町、吉田町 各1名)
第2陣		1月25日から2月1日	14人	県職員2人(1月25日～27日) 市町職員12人(磐田市、掛川市 各2名、三島市、富士市、藤枝市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、長泉町、川根本町 各1名)

第3陣		1月31日から2月7日	14人	県職員2人(1月31日～2月2日) 市町職員12人(熱海市、富士宮市、伊東市、富士市、焼津市、掛川市、下田市、伊豆の国市、牧之原市、函南町、小山町、川根本町 各1名)
第4陣		2月6日から2月13日	14人	県職員2人(2月6日～8日) 市町職員12人(熱海市、三島市、御殿場市、袋井市、下田市、湖西市、伊豆市、菊川市、牧之原市、東伊豆町、南伊豆町、小山町 各1名)
第5陣		2月12日から2月19日	14人	県職員2人(2月12日～14日) 市町職員12人(沼津市、富士宮市、伊東市、磐田市、掛川市、藤枝市、下田市、御前崎市、南伊豆町、清水町、長泉町、川根本町 各1人)
計				73人

◎ トイレトラック等派遣

支援先	活動期間	台数	内訳
穴水町	1月9日から当分の間	6台	トイレトラック(※) ・磐田市 1台(1月9日から) ・藤枝市 1台(1月10日から) ・島田市 1台(1月10日から) ・吉田町 1台(1月20日から) トイレトレーラー ・西伊豆町 1台(1月30日から) 多目的支援車(シャフトトラック)(※) ・藤枝市 1台(1月10日から) ※各市町職員が常駐
珠洲市	1月25日から当分の間	1台	トイレトレーラー ・富士市 1台(1月25日から)
計			7台

オ 教育

◎ 集団避難対応派遣…集団避難している生徒への支援・指導

支援先	活動期間	人数	内訳
白山ろく少年自然の家	2月19日から2月23日	2人	県職員(教員籍)2人
医王山スポーツセンター	2月23日から2月27日	1人	県職員(教員籍)1人
計			3人

(2) 物的支援

日付	手段	送付先	内 容
1月3日	陸輸	かほく市	サバイバルパン 170箱(4,080食) アルファ化米 66箱(3,300食)
1月6日	陸輸	七尾市、 中能登 町	水 6,900L ブルーシート 2,595枚 おむつ(大人用) 2,700袋 ウェットタオル 500個 (静岡県、静岡市、島田市、藤枝市が提供)
1月30日	陸輸	穴水町	○県提供 ・水 360L ○静岡県防災用品普及促進協議会提供 ・水 120L ・湯わかしBOX 100個 ・手羽先リゾット 2,950食 ・除菌等スプレー 100本 ・車載用USB給電装置 300台 ○県及び促進協議会提供 ・携帯トイレ 5,250枚

(※ 県トラック協会が輸送協力)

(3) 被災者受入れ

被災された方を対象に県営住宅の一部を一定期間無償で提供する。

ア 提供可能戸数

地域	戸数	内訳
東部	11戸	沼津市内2団地6戸、富士市内1団地5戸
中部	12戸	静岡市内1団地3戸、焼津市内1団地3戸、藤枝市内1団地2戸、 島田市内2団地4戸
西部	24戸	菊川市内1団地6戸、掛川市内1団地3戸、袋井市内1団地2戸、 磐田市内1団地6戸、浜松市内3団地5戸、湖西市内1団地2戸
計	47戸	

イ 入居戸数

1戸(島田市内1戸)

(4)被災者への相談対応

避難者からの相談受け体制

ア 県内に避難している被災者の相談窓口

相談窓口	場 所	連絡先
賀茂広域消費生活センター	下田市中531-1 下田総合庁舎6階	0558-24-2199
東部県民生活センター	沼津市大手町1-1-3 沼津産業ビル2階	055-951-8205
中部県民生活センター	静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル3階	054-202-6008
西部県民生活センター	浜松市中央区中央1-12-1 浜松総合庁舎3階	053-453-2199

イ 本県への避難を希望する被災者の相談窓口

名 称	場 所	連絡先
静岡県県民生活課	静岡市葵区追手町9-6 県民生活課内	054-221-2175

(5)静岡県税の申告・納付等の期限の延長

静岡県税賦課徴収条例に基づき、富山県及び石川県を、静岡県税に関する申告・納付等の期限を延長する地域に指定した。(令和6年1月30日告示)

延長後の期限は未定。

対象:令和6年1月1日以降に期限が到来するもの

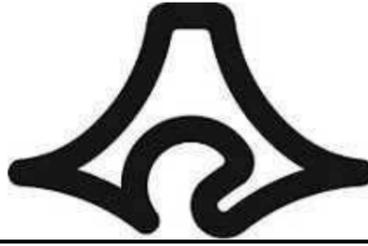
(6)建築確認申請などの手数料の減免

被災者が静岡県内において建築物の建築を行う場合、県受付分について、建築確認などの申請手数料の減免措置を実施している。

3 応援派遣職員の拠点

本県は、石川県穴水町の応援活動拠点として、能登空港ターミナルビル4階多目的ルームを確保し、応援職員の打合せや宿泊等に活用している。

提供日 2024/02/09
タイトル Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第4回）の結果
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施しました

1 要旨

本日（2月9日）、全国瞬時警報システム（Jアラート）の今年度4回目の全国一斉情報伝達試験を実施しました。試験では、県及び県内全35市町が試験情報を受信し、市町は防災行政無線等により住民へ情報伝達を実施しました。

2 実施日時

令和6年2月9日（金）午前11時00分

3 結果

以下のとおり受信確認及び住民への情報伝達を行った。

- 県及び市町における受信確認
県及び県内35市町は、内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報を正常に受信したことを確認した。
- 住民への情報伝達
県内35市町は、試験情報をJアラートと連動する防災行政無線の屋外スピーカーで情報伝達を実施したところ、沼津市及び島田市において一部不具合が生じた。
そのほかにも、下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達を行った

○沼津市

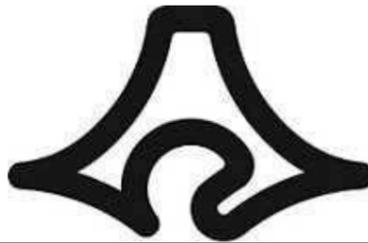
- 不具合の事象
防災行政無線による音声が発信されなかった。
- 対応
現在、原因について調査中

○島田市

- 不具合の事象
一部の地域において、防災行政無線による音声が発信されなかった。
- 対応
現在、原因について調査中

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又は そのほかの無線 (屋外スピーカー、戸別受信機等)	県内全35市町
FM放送を活用した同報系システム (屋内受信機)	静岡市、熱海市、伊東市
ケーブルテレビ網を活用した情報伝達システム（屋内受信機）	伊東市
登録制メール配信	沼津市、三島市、伊東市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、御殿場市、袋井市、 下田市、湖西市、伊豆の国市、東伊豆町、 南伊豆町、西伊豆町、函南町、清水町、 小山町
SNS (LINE)	三島市、伊東市、富士市、磐田市、焼津市、 袋井市、湖西市、伊豆の国市、東伊豆町、 西伊豆町、函南町、清水町
SNS (Facebook、X (旧Twitter))	伊東市、湖西市
テレビ・プッシュシステムによる 情報伝達	伊東市
防災アプリの活用	富士市、清水町
館内放送	三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
ホームページ	伊東市、掛川市、下田市、湖西市、 南伊豆町

提供日 2024/02/09
タイトル フィリピンコミュニティ向けの防災講座を実施します！
担当 知事直轄組織 地域外交局多文化共生課
連絡先 多文化共生班 平田
TEL 054-221-2178



フィリピンコミュニティ向けの防災講座を実施します！

1 概要

静岡県では、日本で起きやすい地震や風水害などについて、外国人住民に基礎的な知識を身につけてもらうため、やさしい日本語や外国語による防災講座を実施しています。今回、静岡県に住むフィリピン人を対象に、静岡県地震防災センターの見学と防災基礎講座を行います。

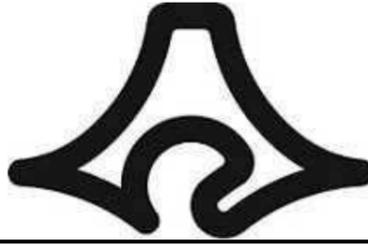
2 内容

区分	内容
項目	フィリピンコミュニティ向け防災講座
日時	2024年2月18日(日)10:00～11:30
場所	静岡県地震防災センター(静岡市葵区駒形通5-9-1)
対象者	県内在住のフィリピン人20名程度 ※当日は、在東京フィリピン大使館公使兼総領事も参加予定
内容	9:50～ 受付開始(3階小研修室) 10:00～ 防災講座開始(3階小研修室) 10:30～ 地震防災センター見学(1階地震コーナー) 11:30 終了、解散

3 その他

取材を希望する場合は、お手数ですが2/16(金)に当課まで連絡をお願いします。

提供日 2024/02/09
タイトル 台湾・屏東県でイベント出展 観光と県産品の双方をPR
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 海外交流班、静岡県台湾事務所
TEL 054-221-3066、010-886-2-2508-1515



台湾・屏東県でイベント出展 観光と県産品の双方をPR

静岡県台湾事務所(以下「当事務所」)が、2024年2月3日(土)～3月3日(日)の期間、台湾・屏東県で実施されている「屏東県熱帯農業博覧会」に静岡県のブースを出展しています。

屏東県熱帯農業博覧会は、屏東県政府が農業の振興を目的に主催しているイベントで、2022年には196万人の来場者を集めた屏東県最大規模のイベントの1つです。今年はイベント会場内に、屏東県と日本の交流や、日本の観光情報などを紹介する「日本館」が設けられ、日本の自治体・民間企業など約20の団体がブース出展を行っています。

屏東県には、日本人技師「鳥居信平」が1923年に築いた地下ダム「二峰圳(にほうしゅう)」があり、このダムは今でも屏東県の人々に飲用水・灌漑用水を提供し続け、「南台湾の宝」と言われています。鳥居信平が静岡県出身であることなどから、当事務所が屏東県からの招待を受け屏東熱帯農業博覧会に出展しています。屏東県は、静岡空港との間にチャーター便が運行されている高雄国際空港のある高雄市と隣接しているため、当事務所では今回のイベントに際し、チャーター便などの観光情報や、静岡県産果物を使ったジャムや防災食品などの県産品を紹介しています。また、当事務所のイメージキャラクター「富士岡くん(中国語名:富士岡仔)」も登場し、イベントを盛り上げています。

来場者からは、「静岡空港のチャーター便で富士山を見に行きたい」「静岡県の防災食品を買ってみたい」などの声が寄せられました。

当事務所では今後も、台湾各地において静岡の魅力をPRし、訪日旅行需要の更なる取込み及び県産品の販路拡大を目指してまいります。

提供日 2024/02/09
タイトル 令和5年度静岡県国土利用計画審議会の開催
担当 知事直轄組織 政策推進局総合政策課
連絡先 政策推進班
TEL 054-221-3201



本審議会は、国土利用計画法（昭和49年法律第49号）第38条第1項及び静岡県国土利用計画審議会条例（昭和49年条例第43号）に基づき設置し、静岡県国土利用計画や静岡県土地利用基本計画等について審議しております。
今回、「次期静岡県国土利用計画の策定」、「静岡県土地利用基本計画図の一部変更」について、下記により審議を行います。

記

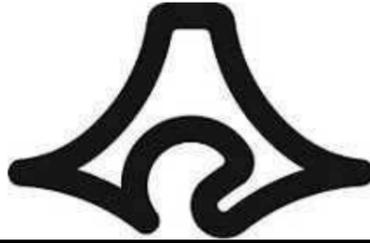
1 開催概要

- (1) 日時
令和6年2月14日（水）午後1時から午後3時まで
- (2) 会場
県庁本館4階特別会議室（静岡市葵区追手町9-6）
- (3) 議事
 - ア 審議事項
次期静岡県国土利用計画の策定について
静岡県土地利用基本計画図の一部変更について
 - イ 報告事項
森林地域の縮小に係る林地開発許可案件について
- (4) 出席者
静岡県国土利用計画審議会委員、静岡県政策推進担当部長等

2 会議の公開

- (1) 傍聴定員
10人
- (2) 傍聴手続
傍聴の受付は先着順に行い、定員になり次第終了します

提供日 2024/02/13
タイトル お口の健康について学びませんか？ 健康医療情報講演会参加者募集！
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課
連絡先 企画振興課
TEL 054-262-1246



**県立中央図書館で健康医療情報講演会「歯周病の予防と治療」
～ふじのくにの健康長寿にもつながる～を開催します。**

口腔内の健康を維持し、元気に生活していくための正しい知識や歯周病の予防法、日頃のセルフケアの方法等をお伝えします。

- 日時：令和6年2月25日（日）午後2時から4時まで ※受付開始午後1時30分
- 場所：静岡県立中央図書館3階 会議室（静岡市駿河区谷田53-1）
- 講師：吉田 直樹 氏（静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科教授）
- 定員：50人（要事前申込・先着順）
- 対象者：どなたでも
- 参加：無料
- 申込方法

(1) ふじのくに電子申請サービス



https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=10811

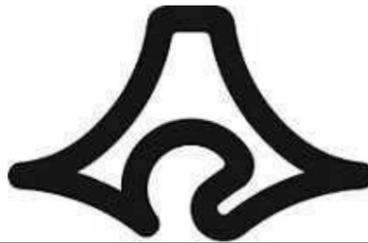
- 電話（054-262-1246）
- 来館（総合案内カウンターで申込）

※申込期限2月24日（土曜日）午後5時まで

8 お問い合わせ：静岡県立中央図書館企画振興課 電話：054-262-1246

「有徳の人づくり」を進めています
静岡県教育委員会

提供日 2024/02/13
 タイトル 県議会令和6年2月定例会議事日程
 担当 議会事務局 議事課
 連絡先 議会事務局 議事課
 TEL 054-221-2555

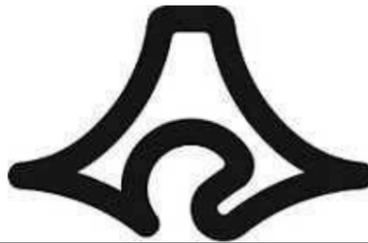


令和6年2月13日(火)の議会運営委員会において、令和6年2月定例会の会期、議事日程及び質問者が次のとおり決定されました。

- 1 会期 令和6年2月20日から3月18日まで 28日間
- 2 開議時刻 午前10時30分(ただし、2月20日は午後1時30分)
- 3 日程

月日	曜日	議事	備考
2月20日	火	開会 本会議 1 会議録署名議員の指名 2 諸般の報告 3 会期の決定 4 知事提出議案の審議(上程、説明) 5 諸般の報告 6 議員提出議案の審議 7 議員派遣の審議	議会運営委員会
21日	水	休会	
22日	木	休会	
23日	金	休会	
24日	土	休会	
25日	日	休会	
26日	月	休会	
27日	火	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:河原崎聖(自改)、田内浩之(ふ県)	議会運営委員会
28日	水	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:牧野正史(公明)、塚本大(無所属)、加畑毅(自改)	議会運営委員会
29日	木	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:河原崎全(自改)、松井優介(ふ県)、小沼秀朗(自改)	議会運営委員会
3月1日	金	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:加藤祐喜(自改)、鳥澤由克(自改)、飯田末夫(自改)	議会運営委員会
2日	土	休会	
3日	日	休会	
4日	月	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:大石健司(自改)、藤曲敬宏(自改) 沢田智文(ふ県)、鈴木利幸(自改)	議会運営委員会
5日	火	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:相坂撰治(自改)、山本彰彦(公明) 阿部卓也(ふ県)、中谷多加二(自改)	議会運営委員会
6日	水	休会	
7日	木	常任委員会	
8日	金	常任委員会	
9日	土	休会	
10日	日	休会	
11日	月	常任委員会	
12日	火	常任委員会	
13日	水	休会	
14日	木	休会	
15日	金	休会	議会運営委員会
16日	土	休会	
17日	日	休会	
18日	月	本会議 知事提出議案の審議 (上程、常任委員長報告、質疑、討論、採決) 閉会	議会運営委員会
知事提出議案 報		第1号~第85号 第1号~第5号	

提供日 2024/02/13
タイトル 静岡県議会全員協議会の開催
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555



県議会では、2月定例会開会日の午前中に全員協議会を開催し、知事提出予定議案等について関係部局長から説明を受けます。

■ 日 時 令和6年2月20日（火） 午前10時30分から

■ 場 所 静岡県庁本館 県議会議場

■ 出席予定者

県議会議員

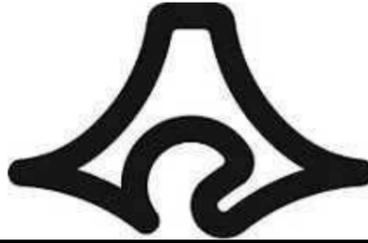
出野副知事
政策推進担当部長
デジタル戦略担当部長
地域外交担当部長
危機管理部長兼危機管理監代理
経営管理部長
くらし・環境部長
スポーツ・文化観光部長
健康福祉部長
経済産業部長
交通基盤部長
企業局長
がんセンター局長
教育長
警察本部長
(順番は説明順)

■ 内 容 知事提出予定議案等の説明

■ その他

- ・公開で行います。
- ・当日は、午後1時30分に県議会2月定例会を開会します。

提供日 2024/02/13
タイトル ~県と沿岸21市町が津波防災に関する意見交換を行います~
担当 交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連絡先 海岸企画班
TEL 054-221-2458



~県と沿岸21市町が津波防災に関する意見交換を行います~
「第8回静岡県津波防災地域づくり推進連絡会」を開催します

県では、県内の沿岸各市町とともに、津波防災地域づくりに関する法律に基づく津波災害警戒区域の指定や推進計画の策定などの取組を進めています。
今回、第8回連絡会を開催し、今年度の取組状況等について国、県、先進市からの情報提供や意見交換を行い、津波防災地域づくりの推進を図ります。

1 日時 令和6年2月14日（水）午前10時から午前12時00分まで（予定）

2 場所 静岡県庁別館5階危機管理センター（西）

3 内容 (1) 全国の津波防災地域づくりの取組状況
(説明：国土交通省水管理・国土保全局海岸室)
(2) 県内の津波防災地域づくりの取組状況
ア 津波防災地域づくりの取組状況
イ 立地適正化計画、事前復興に関する取組状況
ウ 建築物の耐震化に関する取組状況
エ 伊豆市の海と共に生きる観光防災まちづくり
オ 湖西市の津波防災地域づくり推進計画の検討

4 推進連絡会の構成

(会員)

県：交通基盤部：河川砂防局長、建設政策課長、河川企画課長、
港湾企画課長、道路企画課長、都市計画課長
くらし・環境部：建築安全推進課長
危機管理部：危機政策課長、危機情報課長
市町：沿岸21市町の津波防災地域づくり担当課長（危機管理担当課）

(アドバイザー（敬省略）)

氏名	所属・役職
牛山 素行	静岡大学防災総合センター 副センター長・教授
原田 賢治	静岡大学防災総合センター 准教授
福和 伸夫	名古屋大学 名誉教授、あいち・なごや強靱化共創センター長

(オブザーバー)

県：各土木事務所企画担当課長、各港湾出先事務所担当課長、
各地域局担当課長

5 傍聴

本会議は公開で行います。
傍聴を希望される方は、当日会場にて午前9時30分から受け付けます。
定員は10人程度（先着順）です。

6 取材

本会議の取材は自由です。午前9時45分までに受付へお越しください。

7 参考（「静岡県津波防災地域づくり推進連絡会」について）

県では平成28年3月に「静岡県津波防災地域づくり推進連絡会」を設置し、津波防災地域づくりに関する法律に基づく取組について、県と沿岸市町が取組の進捗状況や課題に対する解決策の検討状況等に関する情報共有や連絡調整を行うことで、県内の沿岸各市町における津波防災地域づくりの推進に取り組んでいます。

提供日 2024/02/13
タイトル 令和5年度茶業研究センター研究成果発表会を開催します
担当 経済産業部 農林技術研究所茶業研究センター茶生産技術科
連絡先 研究統括官
TEL 0548-27-2881



令和5年度茶業研究センター研究成果発表会を開催します

県茶業研究センターでは、研究の成果をみなさんに御紹介するための発表会を開催します。
この発表会では、脱炭素、未利用資源の活用など、持続可能な茶業へ転換していくための最新技術を紹介します。また、新たに整備したオープンイノベーションによる茶の新商品開発を促進する施設「ChaOIファクトリー」を紹介します。

1 日時

令和6年2月28日(水) 10時00分から11時30分

2 場所

掛川市生涯学習センター ホール(掛川市御所原17-1)

3 発表内容

県茶業振興計画では、本県茶業の目指す姿として「生産者の経営安定と持続可能な茶業の両立」を掲げています。
茶業研究センターでは、この実現のため、有機栽培やSDGsへの貢献などの課題解決に向けて研究に取り組んでおり、次の題目のとおりその成果を発表します。

- (1) 被覆栽培下で多発するカンザワハダニの効果的防除及び近年のハマキガ類発生予察情報
- (2) 未利用茶葉等の多用途加工技術の開発～茶渋等の未利用資源の機能性成分～
- (3) 茶の有機栽培で導入されている品種
- (4) 茶業における温室効果ガス削減の取組～石灰窒素を用いた施肥体系と茶園の炭素貯留効果～
- (5) こんなことができます！ChaOIファクトリー～新商品開発支援施設のご紹介～

※会場にて品種茶の試飲を実施予定

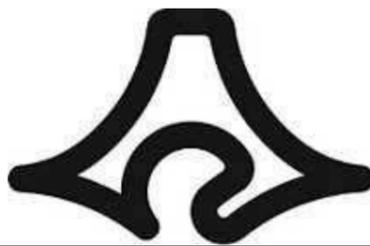
4 その他

参加予約不要、参加費無料。
同会場では、午後から令和5年度静岡県農協茶業者集会在開催されます。

5 問合せ

静岡県農林技術研究所茶業研究センター 0548-27-2881

提供日 2024/02/13
タイトル 首都圏量販店「ヤオコー」で第2回「頂フェア」開催！
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



首都圏量販店「ヤオコー」で第2回「頂フェア」開催します！

(要旨)

- 県は、県産品のブランド力の向上と供給力拡大を目指し、JA静岡経済連と連携し、首都圏量販店「ヤオコー」の旗艦店舗において、第2回「頂フェア」を開催します。

(概要)

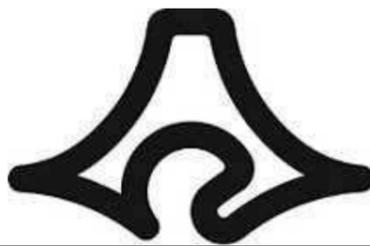
1 第1回「頂フェア」の開催概要

区分	内容
開催日	令和6年2月17日(土)、18日(日)
店舗	ヤオコー旗艦店10店舗 埼玉県(蕨錦町店、和光丸山台店、川越南古谷店、川越的場店、浦和パルク店)、千葉県(南流山店、新浦安店)、東京都(青梅今寺店、東大和店)、神奈川県(小田原ダイナシティ店)
販売品目	頂(しずおか食セレクション)を中心に販売。 いちご、みかん、新玉ねぎ、レタス、セルリー、ミニトマト、大玉トマト、アメーラトマト、芽キャベツ、砂糖えんどう等 ※販売品目は予告なく変更となる可能性があります。
「頂」のPR	・富士山オブジェの展示等、売り場を総合演出 ・頂のボード、紹介動画、小POP、レシピカード、販促員を店舗に設置 ・購入者景品として頂マークが入ったマグネットを配布

2 参考((株)ヤオコーの概要)

事業内容	スーパーマーケット事業
創業・会社設立	明治23年・昭和32年7月
店舗数<連結>	199店舗(令和5年3月末時点)

提供日 2024/02/13
タイトル 【バイ・山の洲(やまのくに)】新潟県のスーパーマーケットで「静岡県産品フェア」を開催！
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



【バイ・山の洲(やまのくに)】新潟県のスーパーマーケットで「静岡県産品フェア」を開催！

(要旨)

「バイ・山の洲(やまのくに)」の取組の一環で、新潟県の食品スーパーマーケットと連携して、県産農林水産品・加工品を販売する静岡県産品フェアを開催します。

1 フェアの概要

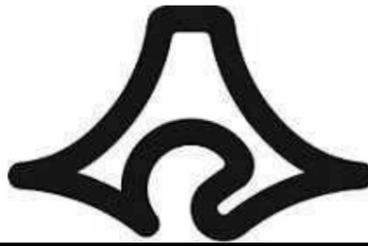
区分	内容
開催日	令和6年2月17日(土)～19日(月)の3日間
開催場所	食品スーパーマーケット「ウオロク」43店舗(新潟県内)
内容	○静岡県産品の販売(24商品を予定) ・農林水産品(旬のみかんやレタス等) ・県産品を活用し新開発した惣菜商品(静岡県産釜揚げしらす入り彩りちらし) ・当該スーパーマーケットと県内事業者との商談会成約商品(プリンセスパプリカ(※)、焼津かつお入りコロッケ、かつおふりかけ等) ※「頂(いただき)(しずおか食セレクション)」認定商品 ○店頭での知事動画メッセージの放映 ○旗艦店(新潟市内の新津店)での県職員による県産品PR

2 参考(株式会社ウオロク)

設立	1962年11月
本社所在地	新潟県新潟市中央区鏡2丁目14番13号
事業内容	食品全般、日用雑貨、衣料品、医薬品、酒類等の販売



提供日 2024/02/13
タイトル 食中毒警報（ノロウイルス食中毒 第2号）の発表
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3358



—危機管理情報—

食中毒警報（ノロウイルス食中毒 第2号）の発表

- 発表日時 令和6年2月13日 午後4時00分
- 適用項目 ウ 県内で同一の病因物質による食中毒が連続して発生している場合で、特に注意喚起が必要と判断される場合
 - 令和6年1月17日～2月6日にかけて、県内で、ノロウイルス食中毒が4件※連続して発生しました。発生の主な原因は、感染している調理従事者から汚染された食品を喫食したことによるものです。
(※ 1月17日(小山町)、1月20日(浜松市)、1月25日(掛川市)、2月6日(藤枝市))
食品取扱施設及び一般家庭に注意を促すため、食中毒警報(ノロウイルス食中毒 第2号)を発表します。
- 有効期間 令和6年2月13日から令和6年2月19日

<注意事項>

ノロウイルスは食品中では増えず、人の腸管内で増えます。感染すると、吐物やふん便中にウイルスが排泄されるので、次の事項に注意が必要です。

- 食品への二次汚染を防ぐため、調理前、トイレの後は石鹸でよく手を洗い、ウイルスを洗い流す。
- 加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱調理する(85℃以上で1分間以上の加熱)。特に、カキなどの二枚貝の調理時に注意する(85～90℃で少なくとも90秒間の加熱)。
- 下痢やおう吐等の症状がある場合は、食品を直接取扱う作業を控える。

<参考>

○食中毒警報の発表基準

以下のいずれかの条件に該当した場合に発表する。

- 気温30℃以上が10時間以上継続する場合、又は予測される場合
- 県内の感染症発生動向調査における定点当たりの「感染性胃腸炎」報告症例数が概ね20人以上となった場合
- 県内で同一の病因物質による食中毒が連続して発生している場合で、特に注意喚起が必要と判断される場合
- その他発表者が必要と判断した場合

提供日 2024/02/13
タイトル 令和5年度第2回静岡県国民健康保険運営協議会の開催
担当 健康福祉部 健康局国民健康保険課
連絡先 事業運営班
TEL 054-221-2333



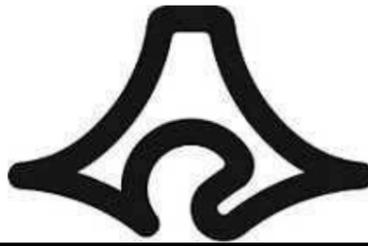
令和5年度第2回静岡県国民健康保険運営協議会を開催します

令和5年度第2回静岡県国民健康保険運営協議会（会長 東野定律 静岡県立大学経営情報学部 教授）を以下のとおり開催します。
国民健康保険の安定的な財政運営や、事務の共同化・効率化の取組などを定めた「静岡県国民健康保険運営方針」の改定及び県全体の保険給付費等の見込みをもとにした、市町ごとの令和6年度国民健康保険事業費納付金の算定等について、審議していただきます。

- 日時
令和6年2月19日（月）午後1時15分から2時45分まで（1時間30分程度）
- 場所
静岡県庁別館7階 第二会議室A
（静岡市葵区追手町9-6）
- 内容
静岡県国民健康保険運営方針の改定
令和6年度国民健康保険事業費納付金の算定 など
- 出席者
(1) 委員（11人）
ア 被保険者代表（国保の加入者である県民）3人
イ 保険医又は保険薬剤師代表（医師、歯科医師、薬剤師）3人
ウ 公益代表（大学教員等の国保制度に専門知識のある者）3人
エ 被用者保険等保険者代表（企業の従業員等が加入する健康保険団体代表）2人
(2) 県
健康福祉部健康局長 ほか
- 傍聴（報道関係者を除く。）
(1) 定員
5人
(2) 手続
・傍聴を希望される方は、当日午後0時30分から1時00分までに受付で手続（氏名、住所、連絡先の記入）を行ってください。
・傍聴は先着順としますので、定員になり次第受付を終了します。
・発熱又は風邪のような症状のある方は来場をお控えください。

※ 報道関係者席は別に用意します。

提供日 2024/02/13
タイトル 「健康づくり活動に関する知事褒賞」褒状授与式を開催します！
担当 健康福祉部 健康局健康増進課
連絡先 健康増進班
TEL 054-221-2975



令和5年度「健康づくり活動に関する知事褒賞」 褒状授与式を開催します！

静岡県では、健康づくりに積極的に取り組む企業・事業所等を増やすため、平成24年度に「健康づくり活動に関する知事褒賞」制度を創設しました。

本褒賞では、従業員等の健康増進に関する活動に積極的に取り組み、今後もその活動が期待できる団体を表彰しています。第12回目の今回は、7団体の表彰を決定し、下記により褒状授与式を開催します。

1 日時 令和6年2月21日（水）午後4時00分～午後4時30分

2 場所 静岡県庁 別館9階 特別第一会議室

3 出席者

ア 被表彰団体代表者

イ 来賓 静岡産業大学総合研究所 所長 大坪 檀 氏（選考委員）
浜松医科大学医学部看護学科 教授 渡井 いずみ 氏（選考委員）
（一社）静岡県経営者協会 専務理事 鈴木 良則 氏（選考委員）

ウ 知事、健康福祉部長、健康福祉部部長代理、健康福祉部理事 ほか

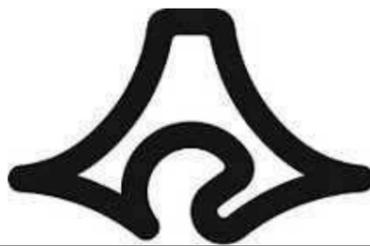
4 知事褒賞被表彰者団体（敬称略、五十音順）

	団体名	所在地	業種
1	株式会社赤阪鐵工所	焼津市	船用機器製造業
2	株式会社キャタラー	掛川市	製造業
3	株式会社山田工務店	焼津市	建設業
4	株式会社リハライフサポート	静岡市駿河区	コンサル業
5	袋井商工会議所	袋井市	経済団体
6	フジセーレック株式会社	袋井市	運送業
7	丸尾興商株式会社	島田市	卸売業

（参考）表彰基準

1	従業員の特定健診等の健康診断の促進や健康増進のための必要な対策が講じられていること。
2	健康増進法に基づく受動喫煙対策を講じた上で、更に自主的に受動喫煙対策や禁煙対策を実施していること。
3	従業員又はその家族、並びに地域住民等を対象とした健康づくりに関する活動の実績と結果が素晴らしいこと。

提供日 2024/02/13
タイトル インフルエンザ施設別発生状況について【第101報】
担当 健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連絡先 ふじのくに感染症管理センター
TEL 055-928-7272



記者提供資料

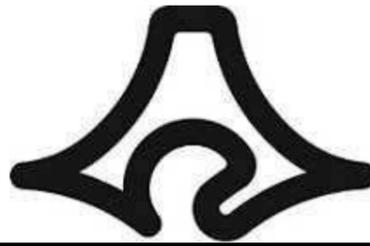
発表日: 令和6年2月13日
タイトル: インフルエンザ施設別発生状況について【第101報】
担当: 健康福祉部 感染症対策課
連絡先: ふじのくに感染症管理センター 055-928-7272

インフルエンザ施設別発生状況について【第101報(2月9日受付分)】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	焼津市	308	13	1	27	10	8	2月9日
2	小学校	藤枝市	758	26	1	31	11	8	2月9日 ~ 2月1
3	こども園	藤枝市	180	10	1	22	8	8	2月6日 ~ 2月
4	高等学校	掛川市	983	24	1	41	12	12	2月7日 ~ 2月
5	高等学校	湖西市	430	12	1	38	12	11	2月6日 ~ 2月
6	小学校	磐田市	629	27	1	28	10	10	2月9日
7	小学校	磐田市	569	22	1	34	8	8	2月9日 ~ 2月1
8	小学校	袋井市	594	25	1	29	11	10	2月8日 ~ 2月
本日合計	2高等学校、5小学校、1こども園				8	250	82	75	
本日までの累計(実数)	821施設 (94高等学校、206中学校、414小学校、67幼稚園、9保育所、21こども園、10特別支援学校 0高等専門学校)				4,257	122,429	38,869	36,029	

- * 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- * 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。(したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。)
- * 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- * 発生報告については、全国一律に令和5年9月4日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- * 本報告は、インフルエンザ様疾患(「38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか1つ以上)」)を対象としています。
ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。

提供日 2024/02/13
タイトル 令和5年度第3回静岡県循環器病対策推進協議会の開催
担当 健康福祉部 医療局疾病対策課
連絡先 がん対策班
TEL 054-221-2921



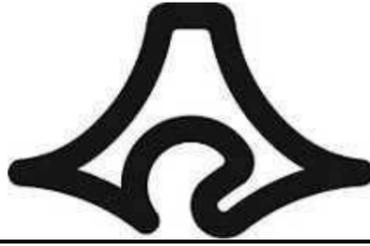
令和5年度第3回静岡県循環器病対策推進協議会を開催します。

県では、循環器病対策基本法（平成30年法律第105号）に基づき、循環器病（脳卒中、心血管疾患等）対策の推進に関する計画である静岡県循環器病対策推進計画の策定、推進等に当たり、必要な事項を検討するため、静岡県循環器病対策推進協議会を設置しています。

令和6年度から令和11年度までの6年計画である第2次静岡県循環器病対策推進計画を策定するため、以下のとおり同協議会を開催します。

- 日時
令和6年2月19日（月） 午後3時30分から5時まで
- 場所（オンライン形式を併用）
もくせい会館（静岡県職員会館）富士ホール
静岡市葵区鷹匠3-6-1
- 議題
(1) 第2次静岡県循環器病対策推進計画案について
(2) 第9次静岡県保健医療計画案について
(3) 令和6年度の循環器病対策推進事業等について
- 静岡県循環器病対策推進協議会
(1) 構成
会長 小野 宏志（一般社団法人静岡県医師会 理事）
副会長 海野 直樹（公益社団法人静岡県病院協会 参与）
委員 計19人（会長、副会長含む）
(2) その他
専門的な事項を協議するため、「脳卒中部会」及び「心血管疾患部会」を設置
- 静岡県循環器病対策推進計画の概要
(1) 計画の位置付け
・循環器病対策基本法に基づく、県の循環器病対策を推進するための計画
・総合計画の分野別計画
(2) 第2次計画の期間
令和6年度から令和11年度までの6年間

提供日 2024/02/13
タイトル 令和5年度第3回静岡県周産期・小児医療協議会を開催します。
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 地域医療班
TEL 054-221-2350



令和5年度第3回静岡県周産期・小児医療協議会を開催します。

県では、周産期医療体制及び小児医療体制の整備運営について協議するため、静岡県周産期・小児医療協議会を設置しています。

今回の協議会では、令和6年度からの第9次静岡県保健医療計画における「周産期医療」、「小児医療(小児救急医療を含む。)」についての協議等を行います。

1 開催日時

令和6年2月20日(火) 午後6時～午後7時30分

2 会場

県庁別館7階第2会議室B(Web形式も併用して実施)

※取材を希望される場合は、会場へお越しください。

3 議題

・第9次静岡県保健医療計画(周産期医療、小児医療(小児救急医療を含む。))について など

4 協議会の構成

会長 齋藤 昌一(一般社団法人静岡県医師会 副会長)

委員 医療関係者、行政関係者等16名

提供日 2024/02/13

タイトル 【取材依頼】こだわりの生き方・老い方実現のために「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）ノート活用推進県民セミナー」を開催

担当 健康福祉部 医療局医療政策課

連絡先 医療企画班

TEL 054-221-2417



こだわりの生き方・老い方実現のために「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）ノート活用推進県民セミナー」を開催

県と県医師会は、自らが望む人生の最終段階における医療やケアの方針を関係者で共有する「ACP」について、広く理解していただくため、「ACPノート活用推進県民セミナー」を開催します。

1 開催概要

- (1) 日時 令和6年2月23日（金・祝） 13:30～15:30
- (2) 会場 ホテルグランヒルズ静岡 4階 クリスタルルーム（WEB併用実施）
（静岡市駿河区南町18-1）
- (3) 主催 静岡県、一般社団法人静岡県医師会
- (4) プログラム

【基調講演】

演題: 本人も家族もみんなが安心。こんな時に役立つACPノート
～多くの方を看取った医師からのメッセージ～

講師: 公益財団法人伊豆保健医療センター 地域ケア部長 北澤 彰浩 氏

【ご家族の体験談】

演題: “最期まで父らしく”を支えたACPノート
～県の作成した『生きかた死にかた-私のこだわり覚え』を活用して～

報告者: 小原 智永 氏

【シンポジウム】

テーマ: 最期までその人らしくあるために
～本人のできること、家族のできること～

シンポジスト

- ・公益財団法人伊豆保健医療センター 地域ケア部長 北澤 彰浩 氏
- ・小原 智永 氏
- ・袋井市立聖隷袋井市民病院 リハビリテーション科 主任医長
袋井市 在宅医療・介護連携推進に関するWGリーダー 望月亮 氏
- ・静岡県 健康福祉部 医療局 医療政策課長 藤森 修

2 その他

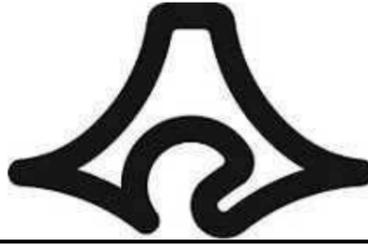
- (1) 取材いただける場合、2月21日（水）までに医療政策課（054-221-2417）まで御連絡ください。
- (2) 参加者の募集は2月9日（金）をもって終了しました。

「ACP」とは…

「人生会議」の愛称で呼ばれることもあり、人生の最終段階における医療やケアについて、本人が、家族や医療・ケアチームと事前に繰り返し話し合うプロセスのことです。

ACPノートは、最後まで自分らしく歩むために、大切にしたいことや、望んでいることなどをまとめた覚え書きになります。エンディングノートなど、色々な名前と呼ばれています。

提供日 2024/02/13
タイトル 令和5年度「愛の援聴週間」啓発事業を実施します
担当 健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連絡先 身体障害福祉班
TEL 054-221-2367



令和5年度「愛の援聴週間」啓発事業を実施します

静岡県では、3月3日（耳の日）から9日までを「愛の援聴週間」と定めており、聴覚に障害のある人に対する理解を深めるため啓発活動を実施しています。

今年度の「愛の援聴週間」では、聴覚に障害のある人を講師に迎え、以下のとおり開催します。

1 概要

【中部地区】

日時：令和6年2月21日（水）11時～正午
会場：牧之原警察署
（牧之原市細江2737番地）
対象者：牧之原警察署警察官及び警察職員
内容：講演、手話実技等

【西部地区】

日時：令和6年2月22日（木）10時30分～11時30分
会場：菊川警察署
（菊川市加茂5889番地）
対象者：菊川警察署警察官及び警察職員
内容：講演、手話実技等

2 主催

静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課

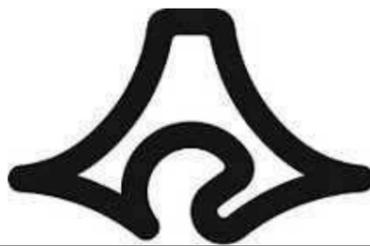
3 留意事項

当日の取材の際には、前日までに静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課身体障害福祉班（電話054-221-2367 FAX054-221-3267）まで御連絡ください。

4 その他

「愛の援聴週間」を啓発するため、2月19日から3月11日まで、県庁本館正面入口に啓発用看板を掲出します。

提供日 2024/02/13
タイトル 県庁西館で「ふじのくに福産品ウインターフェア」を開催します！
担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連絡先 就労・施設班
TEL 054-221-3619



県庁西館で「ふじのくに福産品ウインターフェア」を開催します！

県では、障害のある人の工賃向上を図るため、「ふじのくに福産品（※）ウインターフェア」を開催します。2日間で計34事業所・団体等が出展し、食品や雑貨等の多彩なふじのくに福産品を販売します。一般の方も来場・購入できます。ぜひ、お越しください。

※「ふじのくに福産品」とは、静岡県内の障害福祉事業所で働く障害のある人が作る製品の愛称。作る人も買う人もともに「しあわせ」になるようにとの思いが込められています。

【概要】

- 開催日時 令和6年2月19日（月）・20日（火）11時から15時まで
（知事視察予定時間：2月19日（月）12時45分から13時まで）
- 会場 県庁西館4階第1会議室A・B・C
- 内容
(1) 展示販売する主なふじのくに福産品

区分	ふじのくに福産品	販売事業所
食品	あしくぼパン・焼き菓子	喫茶びあ〜（庁舎内喫茶）
	クッキー・ラスク	静岡県社会就労センター協議会（静岡市）
	クレープ・コーヒージェリー	BLOOM STAR WORKS（静岡市）
	アイスコーヒー・カフェラテ	キャンパス（静岡市）
	たい焼き・栗蒸し羊羹	テラス・ひだまり（静岡市）
農福	野菜チップス・さつまいもクッキー	えんぜる（静岡市）
	お茶・ヤーコンジャム	やまっこの家（静岡市）
	レタスタっぷりバーガー	ステップ・ワン（御殿場市）
	椎茸メンチバーガー	ミストラル（三島市）
雑貨	手すきハガキ・しおり	天竜厚生会アクシア藤枝（藤枝市）
	ストラップ・アクセサリー	ラポール安倍川 みろく（静岡市）
	マット（手織製品）	ウイン作業所（静岡市）
	クラフトハンドバッグ	Sea Drops（富士宮市）

- 近隣特別支援学校の活動紹介コーナー
県立中央特別支援学校の活動紹介。
作業学習において製作される、作品の展示及び一部販売。

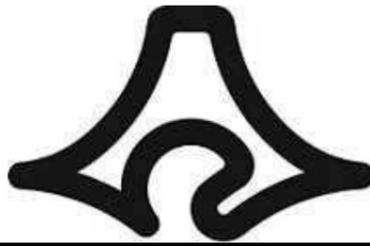
- お問合せ先
静岡県健康福祉部障害者支援局障害者政策課就労・施設班
電話番号：054-221-3619

提供日 2024/02/13

タイトル 「(仮称)医科大学院大学の設置に向けた基本構想」
の知事への提言

担当 健康福祉部 政策管理局企画政策課

連絡先 企画班
TEL 054-221-2803



「(仮称)医科大学院大学の設置に向けた基本構想」の知事への提言

県内の医療水準の向上と更なる医師確保に向け、医療・教育関係者等による(仮称)医科大学院大学準備委員会において、医学系の大学院大学(医学部を持たずに医学の博士課程を置く大学院)について検討をお願いしてきました。7回にわたる委員会での議論を通じて、(仮称)医科大学院大学の必要性やコンセプト、目指す方向性をお示しいただいた「(仮称)医科大学院大学の設置に向けた基本構想」を、準備委員会委員長から知事に提言いただきます。

1 日時 令和6年2月19日(月)午後3時30分から午後4時まで

2 場所 静岡県庁東館5階 知事室

3 出席予定者

(仮称)医科大学院大学準備委員会

田中 一成 委員長(静岡県立病院機構理事長)

宮地 良樹 委員(静岡社会健康医学大学院大学理事長兼学長)

伊藤 裕 委員(静岡社会健康医学大学院大学副理事長(将来構想担当))

4 基本構想の構成

1: (仮称)医科大学院大学設置の必要性

2: (仮称)医科大学院大学設置のコンセプト(趣旨、特徴)

3: (仮称)医科大学院大学が目指す方向性
(基本理念、基本方針、養成する人材像等)

5 参考

(仮称)医科大学院大学準備委員会委員名簿(敬称略・委員50音順)

主な役職等	氏名
静岡県立病院機構 理事長	田中 一成【委員長】
慶應義塾大学 名誉教授/予防医療センター 特任教授 静岡社会健康医学大学院大学 副理事長(将来構想担当)	伊藤 裕
京都大学理事・副学長(プロボスト)	岩井 一宏
静岡社会健康医学大学院大学 理事(教育研究担当)兼副学長	浦野 哲盟
静岡県立大学 特別顧問	木苗 直秀
静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 院長	小西 靖彦
一般社団法人静岡県医師会 副会長	齋藤 昌一
株式会社しずおかファイナンシャルグループ 代表取締役会長	中西 勝則
静岡社会健康医学大学院大学 理事長兼学長	宮地 良樹
浜松医科大学 理事(企画・評価担当)兼副学長	渡邊 裕司
聖隷クリストファー大学 看護学部 教授 一般社団法人静岡県訪問看護ステーション協議会 会長	渡邊 昌子

提供日 2024/02/13
タイトル ふじのくに芸術祭 春の祭典～2023年の芸術祭の表彰と
2024年の芸術祭の開幕イベントを行います～
担当 スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連絡先 文化振興班
TEL 054-221-3109



ふじのくに芸術祭 春の祭典
～2023年の芸術祭の表彰と2024年の芸術祭の開幕イベントを行います～

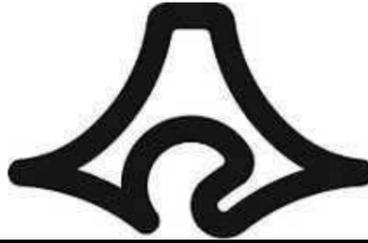
ふじのくに芸術祭（静岡県芸術祭）は、半世紀以上の歴史をもつ県内最大の総合芸術祭です。今年度、ふじのくに芸術祭2023は、「東アジア文化都市2023静岡県」のコア事業として、県内各地で美術・書道・写真の展覧会や文芸・合唱・演劇コンクール、舞踊公演等を開催してきました。

春の祭典では、県民公募の最高位である「静岡県芸術祭賞」の各部門の受賞者をはじめ、2023年芸術祭における受賞者を称える授賞式、2024年芸術祭の開会宣言、記念演奏などを行います。

- 日時 令和6年2月18日（日） 午後2時から午後3時30分まで
- 会場 グランシップ中ホール・大地（静岡市駿河区東静岡二丁目3-1）
- 主催等 主催者：静岡県、静岡県教育委員会、静岡県文化協会
共催者：公益財団法人静岡県文化財団
- 内容
 - オープニング「KARASAWA DANCE CREWによるダンスパフォーマンス」
障害のある人、ない人が一体となったダンスパフォーマンスにより、式典の開幕を盛り上げます。
 - ふじのくに芸術祭2023授賞式・「ふあいんだー」作品公募展授賞式
美術、文学、音楽・舞台部門において、各部門の最高位にあたる静岡県芸術祭賞、県内報道機関15社による後援者賞等の賞状授与及び東アジア文化都市記念「ふあいんだー」作品公募展の受賞者への賞状授与を行います。
 - ふじのくに芸術祭2024（第64回静岡県芸術祭）開会宣言
2024年芸術祭の開会宣言を行い、ふじのくに芸術祭2024がスタートします。
 - 記念演奏（静岡県演奏家協会）
静岡県アマチュアオーケストラ連盟が2024年芸術祭の開幕を祝う記念演奏を行います。

※会場ロビーでは、芸術祭賞・後援者賞受賞作品、「ふあいんだー」作品公募展入賞作品を展示します。
- 出席者 受賞者及び県内で文化芸術活動に携わる関係者 計250名（予定）
- 問合せ先 静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化政策課文化振興班
TEL：054-221-3109 FAX：054-221-2827

提供日 2024/02/13
タイトル 伊豆市 柿木川の水質調査の結果
担当 暮らし・環境部 環境局生活環境課
連絡先 大気水質班
TEL 054-221-2253



1 要旨

宗教学法人平和寺本山敷地内(伊豆市大平柿木)から流出した廃棄物混じりの土砂による、柿木川の水質への影響の有無を確認するため、県においてカドミウム、鉛、ふっ素を測定したところ、全ての調査項目が環境基準に適合していた。

2 調査の概要

採水日	令和5年11月15日(水)
調査地点	柿木川への土砂流出地点の下流 ^{※1} 、小尻梨橋、柿木第一砂防ダム上流、小白ヶ沢橋及び柿木橋(別紙参照(No.2~6))
調査項目	カドミウム、鉛、ふっ素及び浮遊物質(SS) ^{※2}
調査結果	全ての調査項目が環境基準に適合(別表のとおり)

※1 柿木川への土砂流出地点の上流(No.1)においては、水量が少ないため採水できず

※2 濁りの状況を確認するために測定

3 今後の対応

引き続き、伊豆市と県で毎月交互に水質調査を実施する。

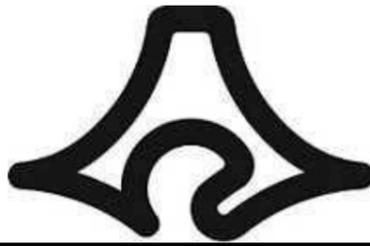
【参考】

ア 令和5年10月11日(水)に伊豆市が実施した水質調査

調査地点	柿木川への土砂流出地点の上流、柿木川への土砂流出地点の下流、小尻梨橋、柿木第一砂防ダム上流、小白ヶ沢橋及び柿木橋(別紙参照(No.1~6))
調査項目	小尻梨橋:水質汚濁に係る環境基準のうち人の健康の保護に関する27項目及び生活環境の保全に関する項目5項目 その他:水質汚濁に係る環境基準のうち人の健康の保護に関する4項目及び生活環境の保全に関する項目5項目
調査結果	全ての調査項目が環境基準に適合

イ 上記の他、これまでに県(令和2年9月以降の奇数月)及び伊豆市(令和2年10月以降の偶数月)で毎月交互に実施した水質調査では、いずれも全ての調査項目が環境基準に適合。

提供日 2024/02/13
タイトル マックスバリュ東海株式会社から「ふじさんネットワーク」へ寄付～感謝状贈呈式を行います～
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 暮らし・環境部 環境局自然保護課
TEL 054-221-3498



マックスバリュ東海株式会社から「ふじさんネットワーク」へ寄付
～感謝状贈呈式を行います～

マックスバリュ東海株式会社から、官民協働で富士山の環境保全に取り組んでいる「ふじさんネットワーク」(事務局 静岡県自然保護課内)に対し、御寄付をいただきましたので、ふじさんネットワーク会長から、感謝状の贈呈式を行います。

- 日時 令和6年2月14日(水)午前10時から10時30分まで
- 場所 静岡県庁西館6階 環境局内
- 出席者 マックスバリュ東海株式会社
長谷川 晋 経営企画本部戦略部広報・IR・社会貢献Gマネージャー
ふじさんネットワーク 増澤 武弘 会長
- 内容

(1) 寄付額 539,653円(令和5年度寄付)

(2) その他

マックスバリュ東海株式会社から「ふじさんネットワーク」への御寄付は、平成15年度から通算20回目となります。

(3) 寄付金の使途例

○情報誌「ふじさんネットワーク」の作成

・ネットワークの中で特に活発・指導的な活動を行っている方へのインタビュー記事や、ネットワークの各種活動を写真入りで分かりやすく紹介。

【情報誌URL】<http://www.fujisan-net.gr.jp/pdf/index.htm>

○「富士山学習」のための学習リーフレット「富士山からの挑戦状」の作成

・ふじのくにの子どもたちに富士山への親しみや興味を喚起し、富士山の自然を守り、大切に作る心を育てるための電子書籍リーフレット。

※電子書籍ポータルサイト「Shizuoka e books」に掲載中。

◎ふじさんネットワークの概要

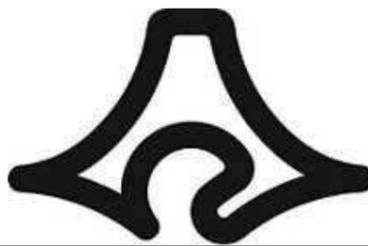
設立年月日 平成11年10月23日

会長 増澤 武弘(特定非営利活動法人 静岡自然環境研究会理事長、静岡大学客員教授)

会員数 565団体・個人(令和6年1月31日現在)

目的 県民をはじめ、事業者、行政等が一体となって、富士山憲章の周知定着を図るとともに、総合的な環境保全活動を推進する。

提供日 2024/02/13
タイトル 第3回静岡県行政経営推進委員会の開催
担当 経営管理部 行政経営局行政経営課
連絡先 行政経営班
TEL 054-221-2911



第3回静岡県行政経営推進委員会を開催します

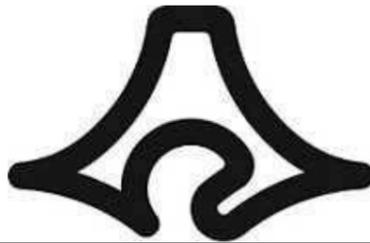
本県の行政経営を推進するため、外部有識者で構成する「静岡県行政経営推進委員会」を開催します。今回は、令和5年度行政経営推進委員会意見書（案）について、議論を行います。

（概要）

- 日時 令和6年2月14日（水）午後1時30分から午後4時まで
- 会場 県庁別館2階第1会議室CD
- 出席者 静岡県行政経営推進委員会委員 ほか
- 内容 令和5年度行政経営推進委員会意見書（案） ほか
- 会議の公開
(1)傍聴定員 5人（定員になり次第終了）
(2)傍聴手続き 行政経営課あて、電話又はメールにて住所、氏名、連絡先を御連絡ください。
電話：054-221-2911
メールアドレス：gyoukei@pref.shizuoka.lg.jp
- 行政経営推進委員会委員（8人、五十音順・敬称略）

氏名	役職
大坪 檀	学校法人新静岡学園学園長、静岡産業大学総合研究所長
小野 晃司	サゴーエンタプライズ株式会社代表取締役社長
金川 幸司	静岡県立大学名誉教授
佐藤 克昭	佐藤経済研究所長、元浜松学院大学教授
鈴木 智子	一般社団法人静岡県出版会代表理事
平澤 文江	一般社団法人静岡県地域女性団体連絡協議会副会長
山田 潤	焼津水産化学工業株式会社代表取締役社長
吉村 峰仙	吉村峰仙公認会計士・税理士事務所代表

提供日 2024/02/13
タイトル 「被災者支援コーディネーター育成研修 展開編及び理解促進編」の実施
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 情報班 伊藤
TEL 054-221-3366



「被災者支援コーディネーター育成研修 展開編及び理解促進編」を実施します！

1 概要

被災者支援は、被災者の多様な要望に対し、様々な機関が連携して、被災者に寄り添った支援を行うことが必要であることから、地域や分野により支援の漏れや偏りがないようコーディネーションできる能力を有する人材が不可欠です。

このため、県において、被災者支援コーディネーター育成研修をこれまでに8回実施してきました。

今回、最後の研修として、受講生向けに「展開編」を、市町及び市町社会福祉協議会職員向けに「理解促進編」を実施します。

2 日時

令和6年2月16日(金)10時～16時30分

「展開編」 10時～12時

「理解促進編」 13時～16時30分

3 場所

静岡市黒金町49番地 パルシェ7階第1、2会議室

4 受講者

「展開編」 19名(12市町)

「理解促進編」 市町及び市町社会福祉協議会職員

5 研修内容

「展開編」

これまでの8回の研修を通じて学んだこと、気付いたこと、今後のステップアップなどについて報告

「理解促進編」

能登半島地震での当該研修受講生との連携した活動事例や、今後受講生との連携についての展望の発表

提供日 2024/02/13
タイトル 在名古屋米国領事館マシュー・センザー首席領事が川
勝知事を表敬訪問します
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 地域外交戦略班
TEL 054-221-3254



在名古屋米国領事館マシュー・センザー首席領事が 川勝知事を表敬訪問します

(要旨)

マシュー・センザー首席領事が、静岡県と米国との交流促進を目的に来静し、知事を表敬訪問します。

(概要)

1 日時 令和6年2月15日(木)10時30分～11時00分(30分間)

2 場所 知事室(県庁東館5階)

3 訪問者(敬称略)

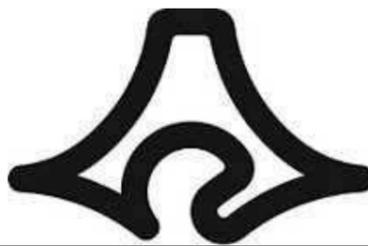
氏名	役職
マシュー・センザー	首席領事
大場 健一	政治経済担当

4 言語 英語

<その他>

マシュー・センザー首席領事は、令和4年5月10日以来、2度目の知事表敬となります。
表敬終了後、午後には静岡市長等を訪問する予定です。

提供日 2024/02/14
タイトル 県議会特別委員会の報告書の議長への提出（取材案内）
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 政策調査課
TEL 054-221-2559



令和5年度に設置された2つの特別委員会の調査が終了したため、各特別委員会の委員長から議長へ、知事への提言等を取りまとめた報告書を提出します。（取材案内）

1 特別委員会名等

委員会名	調査事項
地域公共交通対策特別委員会	活力ある地域社会を目指す公共交通に関する事項
子どもの孤立対策特別委員会	困難を抱える子ども・若者の支援に関する事項

2 日時

令和6年2月20日（火）午前10時から（15分程度）

3 場所

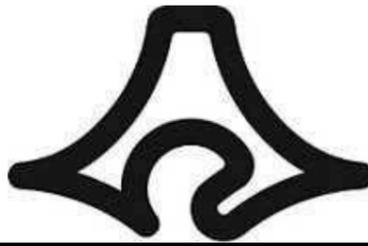
県議会議長室（県庁本館3階）

4 出席者

- ・正副議長
- ・地域公共交通対策特別委員会
委員長 宮沢正美 副委員長 坪内秀樹 阿部卓也
- ・子どもの孤立対策特別委員会
委員長 鳥澤由克 副委員長 佐地茂人 鈴木啓嗣

※取材を御希望される社は、当日、直接、議長室にお越しください。

提供日 2024/02/14
タイトル 西部地区貿易懇談会の開催
担当 交通基盤部 港湾局港湾振興課
連絡先 港湾物流促進班
TEL 054-221-3779



「西部地区貿易懇談会」を開催します

清水港ポートセールス実行委員会（静岡県、静岡市、清水港利用促進協会）では、清水港の利用拡大及び定期航路の拡充を推進するため、県西部地域の荷主企業等を対象に「西部地区貿易懇談会」を浜松市内で開催します。
今回のセミナーでは、清水港の概要説明のほか、「2024年日本経済の展望」をテーマに、東京大学伊藤元重名誉教授よりご講演いただきます。

1 開催日時

令和6年2月20日(火) 17時～20時

2 会場

グランドホテル浜松（浜松市中央区東伊場1-3-1）

3 参加者

荷主企業等 400名程度

4 内容

(1) 講演会 17時～18時30分

次第	備考
主催者挨拶	清水港利用促進協会会長 山田 英夫
来賓挨拶・紹介	
清水港概要説明	清水港管理局長 齋藤 昌昭
講演	演題：「2024年日本経済の展望」 講師：東京大学名誉教授 伊藤 元重 氏

(2) 懇談会 18時40分～20時

次第	備考
主催者挨拶	静岡県知事 川勝 平太
来賓挨拶	浜松市長 中野 祐介
乾杯	静岡市長 難波 喬司
中締め挨拶	清水港利用促進協会副会長 小島 泰樹

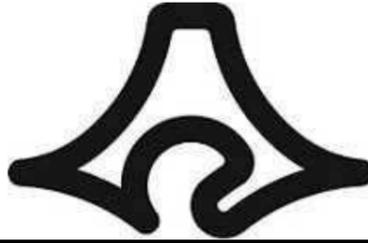
5 その他

- 取材を希望される際は、前日(2月19日(月))までに以下へ御連絡ください。
静岡県交通基盤部港湾局港湾振興課
電話：054-221-3779 メール：kouwan_shinko@pref.shizuoka.lg.jp

6 本件に関するお問い合わせ

清水港利用促進協会（静岡商工会議所清水事務所内）
TEL：054-353-3403（平日 9時～17時）

提供日 2024/02/14
タイトル 令和5年度第2回社会インフラ長寿命化検討委員会の開催
担当 交通基盤部 政策管理局建設政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3190



令和5年度第2回社会インフラ長寿命化検討委員会の開催
～社会インフラの老朽化対策の新たな方向性について、意見交換します～

静岡県では、平成25年に策定した「社会資本長寿命化行動方針」に基づき、道路、河川等の社会インフラの老朽化対策を進めてきました。

現行動方針に基づく取組の進捗や昨今のDX分野の急速な進展等の社会情勢の変化等を踏まえ、新たな行動方針を策定するため、「社会インフラ長寿命化検討委員会」を開催します。

- 1 日時 令和6年2月20日（火） 午後1時30分～午後3時30分
- 2 会場 静岡県庁別館8階第1会議室A
- 3 内容
 - 1 これまでの委員会の振り返り
 - 2 「社会インフラ長寿命化行動方針」について
 - 3 各施設の取組状況について
 - 4 今後の予定

4 委員

- ・委員は、下表のとおり、学識経験者と行政委員をもって組織しています。

委員 五十音順 敬称略

委員長（学識経験者）	斉藤 成彦 （山梨大学 教授）
委員（学識経験者）	岩波 光保 （東京工業大学 教授）
	谷倉 泉 （一般社団法人 日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 技師長）
委員（行政）	交通基盤部理事（土木技術担当）
	交通基盤部参事（防災技術担当）

5 会議の傍聴等について

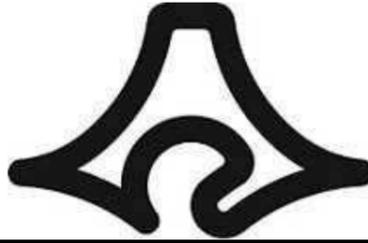
傍聴を希望される方は、当日会場にて午後1時から受付します。

【傍聴定員 5名程度（先着順）】

6 取材について

本会議は公開で行います。取材を希望する場合は、当日受付までお越しくください。

提供日 2024/02/14
タイトル 「森林由来のJークレジット活用に向けた交流会」の開催
担当 経済産業部 森林・林業局森林計画課
連絡先 森林計画課
TEL 054-221-2613



「森林由来のJークレジット活用に向けた交流会」の開催

県は、2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、カーボンクレジットの創出拡大に取り組んでいます。このたび、森林由来のJークレジットの創出者と購入者の連携を強化し、制度の普及促進やクレジットの需要に繋げるため、交流会を開催します。

1 **開催日** 令和6年2月21日（水）13：00～17：00 ※開場11：00

2 **会場** アゴラ静岡8階、7階（静岡市葵区追手町1番13号）

3 内容

（1）セミナー会場（8階「ユーフォニア」）

時間	内容	登壇者等
13：05～13：20	G X実現に向けた基本方針と国の動向等について	経済産業省 関東経済産業局 カーボンニュートラル推進課
13：20～13：50	【特別講演】 Jークレジット制度における森林管理プロジェクト	元Jークレジット制度運営委員会委員 元日本大学教授 丸山 温 氏
14：00～15：00	令和5年度の取組事例発表	静岡県森林計画課、御殿場市企画課、 有限会社天竜フォレスター、 静銀経営コンサルティング株式会社、 渡辺林業株式会社

（2）交流会場（7階会議室）

時間	内容
11：00～17：00	参加団体、企業等によるプロモーションブース

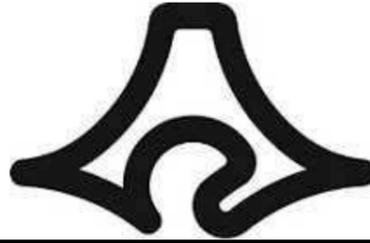
<県ホームページURL>

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/ringyo/shinrinkeikaku/1058941.html>

4 **参加者** 林業関係者、金融機関、民間企業、市町等

5 **その他** 取材を希望される方は、直接現地までお越しください。

提供日 2024/02/14
タイトル 令和5年度第3回ふじのくに健康増進計画推進協議会
の開催
担当 健康福祉部 健康局健康政策課
連絡先 健康企画班
TEL 054-221-2404



令和5年度第3回ふじのくに健康増進計画推進協議会を開催します！

県の健康づくりの基本計画である「第3次ふじのくに健康増進計画」の推進に関わる関係者が一堂に会し「令和5年度ふじのくに健康増進計画推進協議会」を開催します。

次期健康増進計画の最終案について、協議します。

【概要】

- 1 日時
令和6年2月16日（金）午後2時～午後4時
- 2 会場
もくせい会館 富士ホール（静岡市葵区鷹匠3-6-1）
- 3 内容

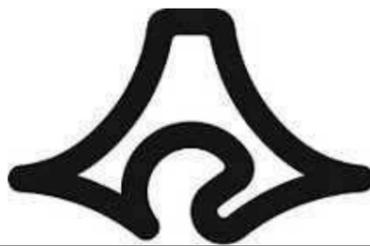
【協議事項】

- (1) 次期健康増進計画（最終案）

【報告事項】

- (1) 次期静岡県食育推進計画・次期静岡県歯科保健計画・次期静岡県保健医療計画（健康づくり分野）の策定
- (2) 令和6年度からの推進体制

提供日 2024/02/14
 タイトル インフルエンザ施設別発生状況について【第102報】
 担当 健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
 連絡先 ふじのくに感染症管理センター
 TEL 055-928-7272



記者提供資料

発表日: 令和6年2月14日
 タイトル: インフルエンザ施設別発生状況について【第102報】
 担当: 健康福祉部 感染症対策課
 連絡先: ふじのくに感染症管理センター 055-928-7272

インフルエンザ施設別発生状況について【第102報(2月13日受付分)】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	裾野市	361	15	1	27	12	12	2月13日 ~ 2月14日
2	中学校	伊豆市	304	11	1	29	11	11	2月14日 ~ 2月15日
3	中学校	伊豆の国市	342	15	4	107	24	24	2月13日 ~ 2月14日
4	小学校	三島市	608	27	1	26	8	8	2月14日 ~ 2月15日
5	小学校	三島市	545	18	1	32	12	12	2月14日 ~ 2月15日
6	小学校	三島市	462	16	1	33	9	9	2月14日 ~ 2月15日
7	小学校	牧之原市	419	18	2	68	34	33	2月14日 ~ 2月15日
8	幼稚園	藤枝市	38	3	1	9	6	6	2月13日 ~ 2月14日
9	中学校	掛川市	121	7	1	38	6	6	2月5日 ~ 2月14日
10	小学校	磐田市	518	22	1	28	6	6	2月7日 ~ 2月14日
11	小学校	掛川市	442	18	1	30	9	9	2月9日
12	高等学校	浜松市中央区	720	25	25	720	154	154	2月13日 ~ 2月14日
13	中学校	浜松市中央区	507	18	1	31	9	9	2月14日 ~ 2月15日
14	中学校	浜松市中央区	700	24	1	34	13	12	2月14日
15	中学校	浜松市中央区	63	3	3	63	6	6	2月13日 ~ 2月14日
16	小学校	浜松市中央区	427	18	1	32	12	12	2月14日 ~ 2月15日
17	小学校	浜松市中央区	598	21	1	29	8	8	2月14日 ~ 2月15日
18	小学校	浜松市中央区	486	23	1	23	5	5	2月14日 ~ 2月15日
19	小学校	浜松市中央区	603	22	1	27	7	7	2月14日 ~ 2月15日
20	小学校	浜松市中央区	596	21	1	28	18	18	2月14日 ~ 2月15日
21	小学校	浜松市中央区	818	31	1	33	15	13	2月14日 ~ 2月15日
22	小学校	浜松市中央区	588	24	1	33	11	9	2月14日 ~ 2月15日
23	小学校	浜松市中央区	588	24	1	34	9	9	2月14日 ~ 2月15日
24	小学校	浜松市中央区	706	31	1	30	14	14	2月14日 ~ 2月15日
25	小学校	浜松市浜名区	431	18	1	29	9	9	2月14日 ~ 2月15日
26	小学校	浜松市浜名区	288	13	1	21	8	8	2月14日 ~ 2月15日
27	小学校	浜松市浜名区	288	13	1	25	7	7	2月14日 ~ 2月15日
28	小学校	浜松市浜名区	751	32	1	27	13	13	2月14日 ~ 2月15日
29	小学校	浜松市浜名区	650	26	1	34	10	10	2月14日 ~ 2月15日
本日合計	1高等学校、7中学校、18小学校、1幼稚園				62	1,780	494	486	
本日までの累計(実数)	823施設 (94高等学校、207中学校、414小学校、68幼稚園、9保育所、21こども園、10特別支援学校 0高等専門学校)				4,319	124,209	39,363	36,515	

* 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
 * 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。(したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。)
 * 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
 * 発生報告については、全国一律に令和5年9月4日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
 * 本報告は、インフルエンザ様疾患(「38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか1つ以上)」)を対象としています。
 ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。

提供日 2024/02/14

タイトル AIを活用してケアプランの質向上と作成業務の効率化を実現！～事業報告会の開催について～（取材依頼）

担当 健康福祉部 福祉長寿局介護保険課

連絡先 支援審査班

TEL 054-221-2317



**AIを活用してケアプランの質向上と作成業務の効率化を実現！
～事業報告会の開催について～（取材依頼）**

1 要旨

本県では「質の高いケアプランを作成できる介護支援専門員の育成」及び「ケアマネジメント業務の効率化」を図るため、居宅介護支援事業所等への「ケアプラン作成支援のためのAI（人工知能）システム（以下、AIシステム）」の導入を支援しています。

このたび、令和5年度のモデル地域（牧之原市・伊豆の国市）におけるAIシステムを活用した取組や成果を共有するとともに、県内の介護支援専門員等へ広く周知するため、以下のとおり事業報告会を開催します。

2 事業報告会

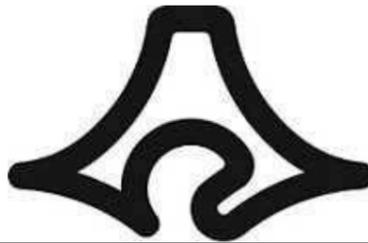
事業実施地域	牧之原市	伊豆の国市
日時	2月21日（水） 午後2時～午後3時	2月26日（月） 午後3時45分～午後4時45分
場所	牧之原市総合健康福祉センター・さざんか 2階 多目的室 （牧之原市静波991-1）	伊豆の国市役所 本庁第1・第2会議室 （伊豆の国市長岡340-1）
出席者	・事業参加者（8事業所等） ・牧之原市職員 ・市内の介護支援専門員	・事業参加者（12事業所等） ・伊豆の国市職員 ・市内の介護支援専門員
主な内容	・AIシステム利用前・利用後アンケート調査の分析結果について ・事業参加者からの成果発表	
備考	県内介護支援専門員に向けて、事業報告会の様子をオンデマンド配信	

3 「ケアプラン作成支援のためのAIシステム」とは

介護支援専門員が利用者の基本情報や要介護認定情報をAIシステムに入力すると、AIが利用者の状況に適した介護サービスや将来の状態像をビッグデータに基づき分析し、ケアプラン案や将来の状態予測を提示します。

介護支援専門員は、AIシステムから出力された提案を自身の作成するケアプランに反映させる等、より質の高いケアプランを作成することができます。

提供日 2024/02/14
タイトル プチヴェールの収穫体験をしよう～ふじのくに子ども
観光大使認定講座を開催します～
担当 スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3638



プチヴェールの収穫体験をしよう
～ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します～

県では、小さな頃からふるさとに興味を持ち、その魅力を学び、自ら発信できる子どもたちを育成するため、「めざせ！ふじのくに子ども観光大使」事業として、県内各地域で認定講座を開催しています。

今年度第10回目となる今回の講座では、鈴木崇史様を講師に迎え、静岡ゆかりの野菜であるプチヴェールの魅力に迫ります。

日時	令和6年2月17日(土) 10時15分～11時35分 (受付開始:10時00分)
会場	駿東郡長泉町元長窪 プチヴェール畑 (畑で住所がないため、県又は事務局にご連絡ください。)
対象	県内在住の小・中学生
参加人数	15名程度予定(事前のお申し込みが必要です。)
講座内容	プチヴェールの授業、収穫体験 ※プチヴェールは、1990年に静岡県の「株式会社増田採種場」がケールと芽キャベツの交配によって開発した世界初の結球しない芽キャベツになります。 栄養価、糖度が高いことも特徴です。

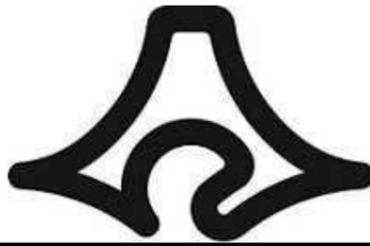
[主催] NPO法人子ども未来、静岡県
[事務局] NPO法人子ども未来

提供日 2024/02/14

タイトル 【森林空間活用支援第3弾】動画公開 「みんなで
行こう！静岡の森林 Let's Go Shizu-Mori」

担当 暮らし・環境部 環境局環境ふれあい課

連絡先 自然ふれあい班
TEL 054-221-2848



～森林空間活用支援事業～

動画公開「みんなで行こう！静岡の森林～Let's Go Shizu-Mori～」

県内各地の森林で、ヨガ教室やマウンテンバイク事業など、森林空間を活用した取組が広がっています。県では、このように森林空間を健康、観光、教育などの様々な分野で活用する「森林サービス産業」を促進するため、森林所有者と事業者のマッチング支援を行うほか、森林空間を活用した取組の情報発信に取り組んでいます。

このたび、県内の森林空間を活用した様々な取組を紹介する動画を制作し、県YouTubeチャンネル及び県ホームページ「森林空間活用情報サイト」で公開しました。

1. 制作した動画

- ・森林空間を活用した4つの取組を紹介(再生時間:4分5秒)
- ・作成した動画は、県Youtubeチャンネル等で配信を行うほか、市町、森林関係団体、商工関係団体等を通じて、広く発信していきます。
- ・動画で紹介している取組

実施団体・場所	概要
掛川市森林組合 (掛川市)	森林のプロフェッショナルとE-MTBで行くフォレストツアー
しずおか環境教育研究会 (静岡市)	子どもたちの自主性を活かした環境教育プログラム
日月倶楽部 (富士宮市)	森林を生かした様々なヘルスケアプログラム
mata-ne自然学校 (伊豆市)	環境教育を軸に、間伐や狩猟の体験による自然体験



<https://www.youtube.com/watch?v=W1EPwslqiw>

動画へのリンク

2. その他

「森林空間活用情報サイト」では、県内各地の森林空間を活用した様々な取組の紹介記事やイベント情報等を発信しています。

一般社団法人日本ムービングハウス協会と災害時における応急仮設住宅（移動式木造住宅）の建設に関する協定を締結しました



一般社団法人日本ムービングハウス協会と災害時における
応急仮設住宅の建設に関する協定を締結しました

1 要 旨

県は、本日、「(一社)日本ムービングハウス協会」と「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を締結した。
大規模災害時における一時的な住居(応急仮設住宅)を確保するため、本県は既に「(一社)プレハブ建築協会」及び「静岡県木造応急仮設住宅建設協議会」と協定を締結している。
今回、応急仮設住宅の早期供給が期待できる「(一社)日本ムービングハウス協会」と協定を新たに締結することで、備えの強化を図る。

2 協定の概要

(1) 内 容

(一社)日本ムービングハウス協会(北海道札幌市)は、県の要請に基づき、災害救助法が適用される災害時において、移動式木造住宅(ムービングハウス※)を供給する。

(2) 協定締結日 令和6年2月14日(水)

※ムービングハウスとは

工場において、内外装や台所・トイレ等の設備を取付けた居住ユニット(幅2.4m、長さ12m 高さ2.89m)を製作しておき、製作したユニットをトレーラーで運搬して、現地においてクレーン等で設置するため、早期の完成と入居開始が可能となる。



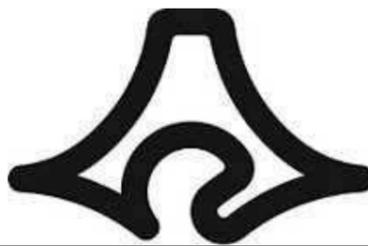
<参考>静岡県と応急仮設住宅の建設に関する協定を締結した者と想定工期

協定締結者(協定締結日)	想定工期
(一社)プレハブ建築協会(S54.11.19)	1ヶ月～
静岡県木造応急仮設住宅建設協議会(H25.4.9)	1ヶ月～
(一社)日本ムービングハウス協会(R6.2.14)	14日

担当 : 暮らし・環境部 建築住宅局住まいづくり課

連絡先 : 計画班 TEL 054-221-3080

提供日 2024/02/14
タイトル 第13回静岡県史編さん委員会の開催
担当 経営管理部 総務局文書課
連絡先 文書班
TEL 054-221-3751



第13回県史編さん委員会を開催します

1 開催日時等

- (1)日時 令和6年2月19日(月)午後2時から午後3時まで
(2)会場 県庁別館9階第1特別会議室
(3)議事
(ア)静岡県史資料編
・「資料編 産業・経済」の発刊について(報告)
・「資料編 政治・行政」の構成案について(議題)
(イ)静岡県史別編(人口史)
・「ふじのくにの人口史」の発刊について(報告)

2 静岡県史編さん委員会の概要

- (1)第3次県史編さんに当たり、県史編さんに関する重要事項を調査審議するために設置
(2)委員は、知事を会長とし、県議会議長、市長会会長、町村会会長のほか、産業、文化など各界の代表者を選任している。

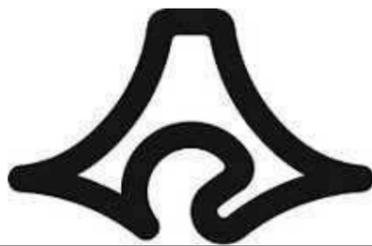
3 静岡県史編さん委員会委員(敬称略)

1	会長	静岡県知事	川勝 平太
2	委員	静岡県議会議長	中沢 公彦
3	委員	静岡県市長会会長	中野 弘道
4	委員	静岡県町村会会長	込山 正秀
5	委員	静岡商工会議所相談役	後藤 康雄
6	委員	(一社)静岡県経営者協会副会長	戸野谷 宏
7	委員	静岡大学名誉教授	山本 義彦
8	委員	静岡県立大学特別顧問	鬼頭 宏
9	委員	静岡産業大学学長	堀川 知廣
10	委員	(一社)静岡県地域女性団体連絡協議会会長	岩崎 康江
11	委員	(株)戸田書店代表取締役	鍋倉 伸子
12	委員	静岡県副知事	出野 勉
13	委員	静岡県教育長	池上 重弘
14	委員	静岡県経営管理部長	京極 仁志

4 参考(刊行計画)

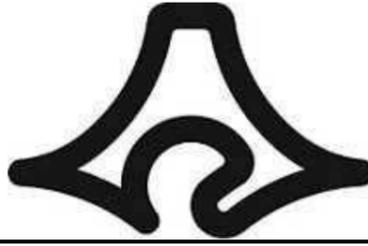
構成	巻名	刊行予定年度	
通史編	通史編8 近現代三	令和10年度	
資料編	政治・行政	資料編26 近現代八(政治・行政)	令和7年度
	産業・経済	資料編27 近現代八(産業・経済)	令和5年度 既刊
	社会・文化・教育	資料編28 近現代八(社会・文化・教育)	令和9年度
	空港関係	資料編29 近現代八(富士山静岡空港)	平成25年度 既刊
別編	別編4 人口史	令和2年度 既刊	

提供日 2024/02/14
タイトル 【第17報】令和6年能登半島地震への本県の支援（2月14日現在）
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 危機報道官
TEL 054-221-2316



令和6年能登半島地震より被災した地域への支援の概要は別添のとおりです。

提供日 2024/02/14
タイトル 最新のAI技術で声を手に入れた「ふじっぴー」が
静岡県PR隊（見習い）へ就任します
担当 知事直轄組織 知事戦略局広聴広報課
連絡先 県民広報班
TEL 054-221-2233



最新のAI技術で声を手に入れた「ふじっぴー」が 静岡県PR隊(見習い)へ就任します

1 概要

これまで声がなかった静岡県イメージキャラクターふじっぴーですが、「もっとみんなとおしゃべりして、お友達を増やしたい!」「静岡県をPRしたい!」という願いがかなって、しゃべれるようになりました。ふじっぴーに声を使って、静岡県の魅力や県政情報の発信の発信を強化してもらうため、静岡県PR隊（見習い）への就任式を行います。

2 ふじっぴー静岡県PR隊（見習い）就任式

日時：令和6年2月22日（木） 午後1時15分から1時40分まで（予定）
場所：静岡県庁 東館2階 県民サービスセンター内 しずおか情報ステージ

<ポイント>

○県内外へふじっぴーが親しみやすく情報を発信

話せるようになったことで、動画やSNS、イベント等で、ふじっぴーのおしゃべりによる楽しい情報発信が実現。

○ふじっぴーの声開発にはAI技術を活用

ヤマハ株式会社開発のAIボイスチェンジャー「TransVox（トランスヴォックス）」の技術を活用し、産官連携によりふじっぴーの声を開発。

○「オール静岡」で作り上げたふじっぴーの声

静岡県に拠点を置く劇団SPACの俳優 鈴木真理子さんにふじっぴーの声を提供していただき、県内企業であるヤマハ株式会社が音声を開発。オール静岡でふじっぴーの声を制作。



(参考)

○ふじっぴープロフィール

生年月日	2000年2月14日
性格	性格は明るく誰に対してもフレンドリー。 普段はしっかり者だけど、たまにドジしちゃうことも…
職業	静岡県PR隊(見習い) 静岡県の魅力をPRするよ!

誕生のきっかけ	平成15年に行われた第58回国民体育大会「NEW!!わかふじ国体」と第3回全国障害者スポーツ大会「わかふじ大会」のキャラクターとして誕生(公募)。国体終了後は、静岡県のイメージキャラクターに。
しゃべれるようになったきっかけ	ふじっぴーは、みんなに静岡のいいところをもっと伝えたり、お友達を増やしたりするために、「話せるようになりたい」と思っていました。そんなある日、おしゃべりスピーカーを使って、しゃべっている夢を見ました。そして起きたら、そのスピーカーが枕元にありました！ 「これからはこのスピーカーを持って、みんなに会いに行きよ!」

<静岡県HP>

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/information/fujippi/1005206.html>

<ふじっぴーインスタグラム>

https://www.instagram.com/fujippy_shizuokaken/?igshid=YmMyMTA2M2Y%3D

<情報発信サイトふじのくにメディアチャンネル>

https://fmc.pref.shizuoka.jp/ch_category/fujipi/